（第三種）（毎日發行）（明治三十一年五月九日第三種郵便物認可）昭和七年四月二十九日 臺灣日日新報 （金曜日） 第一万一千五百三十三號 （一）

臺灣日日新報 夕刊
四月二十八日
夕刊定價一部[illegible]
發行所 臺北市[illegible] 臺灣日日新報社
[illegible]支局 [illegible]支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

停戰協定を見越し
第一線部隊を移動
觀兵式に前線部隊も參加し
後退協定地區まで集結

【上海二十八日發聯合】我軍部は停戰協定の成立を見越し本日より第一線部隊の移動を開始したが軍の撤收に伴ふ不安を除くため明日の天長節觀兵式に參加し前線より後退協定地區まで集結せんとしてゐる、而して全部の完了は一月半か二月かかる豫定である

停戰協定の草案
廿七日で大體を作製
第二條を修正して委員會を終り
三十日本會議開催の模樣

【上海二十七日發電通】停戰協定起草委員會は午後三時半開會本會議に提出する草案の作製を大體終り四時半散會した、本日の會議で基本の草案を修正した點は第二條の主文中に「日本軍は一月二十八日以前の地點、即ち共同租界及びエキステンションの地域に撤收す、但兵數多きため大部分は上海附近の別に指定する地域に駐兵する」との修正を明記し第四條の混合委員會の權限は主文中單に履行を監視すると言ふに止め詳細は附屬文書に讓ると言ふ最初の案に逆戻りした、その結果附屬文書は一通増加し四通となることとなつた、尚調印國は英、佛、伊、米も之に參加するに決した本日の會議で英文の草案は完全に出來たので委員會は本日で修了し後は本會議に讓ることとなる模樣である尚本會議は三十日又は五月一日開かれる形勢である

委員會決議案は
拘束力なしとの我方針
追つて正式通告に決定

【ゼネバ二十七日發電通】我が代表部はラムプソン公使の斡旋[illegible]停戰協定成立せる旨だけは二十七日ドラモンド事務總長に通達したが、十九國委員會の決議案に關する政府の方針即ちその內容如何に拘らず拘束力なしと解する旨に就いては誤解を避ける爲め適當の形式を整へた上追つて正式に通告することとなつた從つて十九國委員會はこの通告と停戰協定正式成立[illegible]が揃つた上で議事を[illegible]する譯である

異動劇見たまま（六）
─市尹級は比較的に平凡然
─助役級に粒よりが揃ふ
南總督苦心の跡

臺北市尹は別であるが、臺灣ではどういふものか市尹といへば官界の待避線みたいになつてゐる。內地の市長だと『不肖各位の御推擧に依りまして……』とか何とか言つて胸の一つもポンと叩いてみせるだけの張みがあるものなのだが、臺灣では官命一つでどうにでも動くものなのだからそれはミヂメだ。ただしかし臺北市尹だけは官界出世の登龍門となつてゐて、ここから知事になつて出たもの二代小田、三代田端、五代內海とこともあらうに[illegible]りでただ初代武藤、四代增田の兩君が知事にならなかつた許りである

─◇─

太田吾一君は臺北市尹から高雄州知事を五年近くもつとめて先般退官、田端君は新竹州知事に出て名知事として手腕を謳はれてゐるうちに[illegible]を受けて昨年退官、こんどは[illegible]局長として今を時めく一人である。內海君は先般これまた田端君と同じコースをとつて新竹へ……

─◇─

增田君は腕もあり仕事も出來る人でありながら[illegible]といふ地味な役を振りあてられ、こんどは[illegible]長といふちよつと[illegible]にそれたやうにも言はれるが、しかし[illegible]といふ役は決して輕視されぬものではなく人事當局もそのつもりでやつたのでは決してない

─◇─

西澤現市尹が之からどのコースをとるか官界の興味である、[illegible]とか[illegible]とか言はれた土佐出身の西澤君を臺北市尹の椅子に据りあてたことは[illegible]の[illegible]で[illegible]に來たとか、[illegible]だからだといふやうなことには斷じて[illegible]といふ[illegible]の今次の人事[illegible]に[illegible]つてとつた大方針の一つの現はれであると見られる。西澤君は行政[illegible]の外交官で父兄の行政[illegible]に入つた人

─◇─

全島七市のうち新竹と基隆とは[illegible]をもつて充てた。政所[illegible]三郎君は[illegible]もないのにこの回の木下人事で[illegible]をとられたもので今度の[illegible]は[illegible]と見られてゐたが、今少しく[illegible]されてもよい人であるのに新竹市尹では[illegible]の[illegible]である。[illegible]當局としては州[illegible]所在地の市尹として[illegible]たつもりかも知れぬが臺北を除く[illegible]の市尹と[illegible]べると[illegible]の[illegible]が起る、この前嘉義市尹で[illegible]をとられた時の臺南州內務部長で知事代理をやつてゐた內海君の下に[illegible]することになつたのも[illegible]縁である

─◇─

[illegible]は小さくない[illegible]にわけ、[illegible]君の臺中市尹はかつて[illegible]をつとめて[illegible]の成[illegible]を見せかけてゐた[illegible]、こんどは市尹として[illegible]であるから本人に[illegible]い[illegible]は久しく[illegible]花蓮港にかくれてゐたので漸く世の中から忘れられかけてゐた時に更も角も人目を惹く嘉義市尹となつたのであるから、ここでウンと勉強が[illegible]、臺南の[illegible]萬吉君はどうい[illegible]で[illegible]されたものか、[illegible]の財政難に[illegible]く臺南市へは今[illegible]く[illegible]君を[illegible]いた方がよかつたやうに思はれる。同市[illegible]の[illegible]をこれから[illegible]といふ時に財通で[illegible]の[illegible]行方を失つたことは同市の爲めに惜いことである

[illegible]市尹小林[illegible]三郎君は臺灣へ[illegible]の新人[illegible]から[illegible]など[illegible]立てぬ方がよからう。[illegible]するに[illegible]の[illegible]は凡作と[illegible]に一[illegible]して行かねやうなのか[illegible]ることとなつた[illegible]

その日その日

○日本と[illegible]との正面衝突が危うい所で食ひとめられた──

○[illegible]停戰協定の平四條で、日支兩國と[illegible]と三者の[illegible]を巧に立てた爲めで、ランプソン君の[illegible]

○[illegible]したたか[illegible]をあかされたのが十九ケ國委員會の小國共、彼等が[illegible]張つた決議案も今や[illegible]

○ヨノ[illegible]は[illegible]に[illegible]い日本の[illegible]張りの[illegible]物、流石に支那も今度は考へ直したらしいぞ

○[illegible]の先でアジラつてゐた滿洲國を調査團に[illegible]させた、小[illegible]でも新京政府[illegible]外やりをる

○[illegible]要職に日本人を[illegible]採用、滿洲をよくする爲めには當然且つ[illegible]の[illegible]

○[illegible]門に[illegible]國の軍艦二十[illegible]集中大[illegible]な[illegible]、しかも國民政府は[illegible]終[illegible]、流石に大陸的

○[illegible]務參與官の公[illegible]視察[illegible]、本島にアンダーカーレントと言つたものがあつたらお見逃しなく

○[illegible]高雄[illegible]の[illegible]で、珍らしく球界三[illegible]の[illegible]を見得る、延功神社へ對しても無上の[illegible]

支那の民衆團體
英公使案に反對
國府に受諾難詰の通電

【上海二十八日發聯合】停戰問題に關するランプソン案に對し支那各民衆團體は反對の聲をあげ初めた、上海各民衆團體聯合會及び全國各團體救國聯合會は何れも國民政府にランプソン案受諾難詰の通電を發し、同時に全國各將士に致國諸團體を組織して一致反對せよとの檄を飛ばした

調査團一行
本庄司令官と會見
日本側、證據物件を提出し
支那の非を徹底的に說明

【奉天二十七日發電通】二十七日本庄軍司令官と調査團五委員との會見は午後二時より軍司令部に於て同四時四十分まで二時間半に亘り軍司令官より事變勃發當時の證據物件を提出して詳細に說明したものであるが、先づ[illegible]の技術的[illegible]は九月十八日柳條溝に於ける鐵道線破壞の證據物件を提出して當時の模樣を說明し之に[illegible]道路[illegible]ハイアム氏は技術的な[illegible]を行ひ、次で當時北大營攻擊部隊長たる平田聯隊長、島本大隊長の奉天城內攻擊の情況を說明し竹下參謀の事變直後に於ける城內の[illegible]に就て夫々微細に亘る說明をなしたもので、最後に[illegible]井中佐より對する說明をなし[illegible]官の發した諸通告には當時軍司令官の發した諸[illegible]の用ゐた官僚文字[illegible]證據物件を揃へて之を詳細に說き調査團が北平で學良より得た報告に基き發せる諸質問に對してはそれ[illegible]全く學良が[illegible]官僚の爲に提供した材料なることを徹底的に指摘し委員一行もよく諒解し昨日の會見に[illegible]して滿足の意を表して辭去した、尚會見は二十八日も續ける筈

我代表部解釋の
攻擊用兵器
航空母艦と飛機降著の
甲板裝置ある艦艇

【ゼネバ二十七日發電通】本日の軍縮會議海軍委員會に於て我代表部付堀海軍[illegible]は左の理由に依つて航空母艦及び飛行機降著甲板裝置の艦艇は明に攻擊用兵器なりと思惟するものである

一、[illegible]軍力に活動性を加へ得る事

二、强力なる攻擊的動作を爲し得る事

三、艦艇の攻擊的性質を增加する事

四、[illegible]防禦のための兵器として五、新武兵器たるが故に特に效果的である事

六、[illegible]上陸上にて[illegible]活動し得る事

依つて航空母艦及び降著甲板裝備の艦艇は軍縮本來の目的に全く相反するものであり今次の會議にて斯る武器を禁止するは時宜に適したものなり、尚日本は航空母艦及び潜水艦を以て攻擊的兵器と看做してゐない

ス長官
一先づ歸米
五月四日出發

【ゼネバ二十七日發電通】フランス總選擧の關係で軍縮會議も休會の狀態であるためスチムソン國務長官は一先づ歸國に決した模樣で多分五月四日フランスのカンヌからニューヨークに向ふ豫定を立ててゐる

英首相外相を
我代表訪問
ラ公使の斡旋を謝す

【ゼネバ二十七日發電通】松平大使は二十七日午前十時半英首相マクドナルド氏を訪ひラムプソン氏の斡旋に依り上海交渉の難局打開に至れるを謝し更に十一時長岡大使と共にサイモン英外相を訪ひ十九國委員會決議案の停止に對する日本の態度[illegible]決議案の內容が如何に[illegible]せらるるも我が行動に付き拘束力を持つものとは解せられざる旨を說明し十一時廿分辭去した

四巨頭會議
一先づ延期
佛首相の病氣で

【ゼネバ二十七日發電通】マクドナルド、スチムソン、ブリユウニング、タルヂユの英、米、獨、佛四國首相の會議はタルヂユ首相の[illegible]を待つて二十九日開かれることとなり、[illegible]會議[illegible]、[illegible]の[illegible]解決の[illegible]となるものとして重視されてゐたが、ボンクール氏に本日マクスチムソン兩氏に對しタルヂユ首相の二十九日の[illegible]を[illegible]し[illegible]なくこ[illegible]十九日カンヌよりイタリー[illegible]に[illegible]り一日[illegible]する[illegible]大の[illegible]

佛首相病氣で
壽府行中止

【パリ二十七日發電通】フランス首相タルヂユ氏は急性咽喉炎のため[illegible]二十九日ゼネバ行は取止めた

滯貨生絲格安

【ニューヨーク二十六日發電通特電】ジヤリ商會の買ひつけた日本の滯貨生絲は百三十磅入り一俵百五十ドルに當る勘定で、最上級ラクツク・ダブル・エキストラ格のニューヨークナショナル生絲取引所に於ける二十五日の相場百八十七弗二十仙外部市場に於ける百七十八弗七十五仙に比し遙に格安と

ス社普通株は
無配

【ニューヨーク二十七日發電通】ユー・エス・スチール會社は二十六日重役會で普通株無配當を決定したが優先株への配當を支拂つた後は二千九百萬弗の赤字となつてゐる事は別に市場に影響を及ぼさなかつた、本日のスチール引値は八分の十弗高の二十九弗四分の三であつた

[illegible]ヘンであらう、ジヤリ商會では[illegible]生絲[illegible]分[illegible]日本又は其他の東洋方面の[illegible]の半分を[illegible]に、[illegible]りの[illegible]品をアメリカ及び[illegible]に[illegible]く方針であるとのことである

增減のある
本邦輸出品關稅
在倫敦商務參事官報告

【大阪二十七日發本社特電】在倫敦松山商務參事官二十三日發一去る三月より實施された英國保護關稅（從價一割）に今回の新附加稅を加へたるもの或は[illegible]入[illegible]止（本月二十六日限り廢止）により減稅された新設率中本邦關係品について見るに左の如くである

一、從價五割より三割に減稅するもの[illegible]及び部分品綿布綿製品[illegible]、[illegible]

二、從價一割より二割に附加せるものブラシ、短長ゴム靴、メリヤスシヤツ

三、二割五分に附加せるもの玩具

四、從價五割より三割三分三分の一に減稅せるもの絹織[illegible]

五、農產物、[illegible]、油類は從來通り一割で變化なし

[illegible]審議中のトランスペアレント、ヴイクトリアアイトの二種に對する煙草保險稅が四月十八日[illegible]期[illegible]其他の[illegible]と共に[illegible]て一般[illegible]稅及び新附加稅率により二割の[illegible]稅となる、但し化粧用具は三割となつた

滿洲國の
觀察講演會

既報の如く二十八日午後七時より國石町臺灣[illegible]會館に於て臺灣[illegible]業界社主催の大滿洲國觀察講演會は諸[illegible]者たる同社長宮川次郎氏が[illegible]

河野博道氏離臺

前[illegible]局[illegible]課長河野博道氏は二十八日午前八時二十六分臺北驛發[illegible]にて[illegible]する[illegible]出[illegible]局長をはじめ各[illegible]、[illegible]、[illegible]ら多數見送り[illegible]る雜[illegible]を呈した、[illegible]同船で[illegible]中央研究所技師であつた[illegible]多[illegible]氏も[illegible]した

本社大阪支局の
編輯部充實

本社では今回大阪支局編輯部を充實する事となり本社より[illegible]君大阪支局詰として三十日發の[illegible]船にて赴任する事となつた

人事

▲河野博道氏（前專賣局煙草課長）今回臨濟市中區吉田町七三番地方に下居

▲三浦新一氏（日赤、愛婦[illegible]支部主事）二十八日上京總會出席の爲約一ケ月の豫定

▲眞方大亀部守 二十八日午前八時三十分臺北驛發赴任

▲[illegible]田[illegible]技師 廿八日午前八時半家族同伴にて臺北驛發[illegible]へ

▲內海新竹州知事 出府中の所二十七日歸任

▲牧野勝明氏（拓務參與官）二十七日夜行にて[illegible]へ

▲高島三郎氏（拓務省水產技師）二十六日夜行にて高雄へ

▲田村留三氏（日本水產社長、共同漁業重役）二十八日內地へ

▲今井直城氏（共同漁業[illegible]支店長）二十八日內地へ

▲永井清次氏（日[illegible]支社[illegible]長）二十七日來北（[illegible]）

▲小松五郎氏 二十八日臺中へ歸る

▲赤岡[illegible]氏 二十八日南部より歸北（鐵道ホテル）

▲安藤正[illegible]氏（國際通運臺北支店長）[illegible]父危篤の報に接し二十八日[illegible]に歸省

▲內ケ崎[illegible]氏（[illegible]重役）二十六日內地へ

無絃琴

[illegible]の[illegible]川[illegible]博士のお[illegible]さんは[illegible]中[illegible]になつ[illegible]、[illegible]に[illegible]ことに決め[illegible]て[illegible]「村の[illegible]」[illegible]

[illegible]はつてをり流行にクリスチヤンであり[illegible]である[illegible]川博士だけあると評判になつてゐるさうだ▲こんな試みは同地方では初めてのことで生活改善にも役立つし後になつては「村の[illegible]」も喜んでゐるといふ

[illegible]だが、ソノ代り會費者には別に記念品を贈つた▲その記念品なるものは何でも町の信用組合から預入通帳の金子の[illegible]しが受けられる小切手式のもので、之を贈つた趣旨は酒が飮みたい人はソレで自由に買つて飮んで下さいといふ意味も

火の鳥

（79）

前田晃作
橋本邦助畫

妹の戀（三）

千代子は全く[illegible]かされた。[illegible]か七八つしか歲はちがはないのに、妹の時代は、既に斯うまで男女の間が自由に解放されてゐるのであらうか？ 若い男と女との間に[illegible]じ出される情交涉が男の方から能動的に[illegible]させられて行くのはふだんの事で不思議はないが、女の方から、積極的に働きかけて行くやうにまで、今の時代は既に變化してゐるのであらうか？ 無智無恥の人々とか、女の魅力を資本に取引をしてゐる[illegible]ならば知らぬ事、苟くも良家の出で、やつと女學校を出たばかりの年齡だが、よくも知らない若い男に向つて、手紙を[illegible]みかけるといふやうなことが、本當に行はれてゐるのであらうか

[illegible]を[illegible]して見たところで仕方がない。漸くのことに、彼女は胸の中で自分にさう諦めさせた。

「それで、[illegible]、彼女はいくらか[illegible]を和はらげて「其の結果はどうなつたの？ 安田さんは御返事をお寄越しになつたの？」

「ええ。下すつたわ。」

「まあ！何てつて？」

「それも、ここに在るの。」

久美子はまたハンドバッグの中から、小さな白の角封筒を取り出して姉に渡した。

見ると、表にはちやんと「本郷[illegible]町十八[illegible]川久美子樣」とだけ記してある。[illegible]にはただY.と書いてあつて、[illegible]

？ 彼女もずゐぶん世間は廣く渡つて來てゐるつもりである。けれども、[illegible]時代のさういふ自由が放縱のある人々の間に許されてゐることなど、未だ曾て聞いたこともなかつたのである。

で、いつまでも眼を見張つて、千代子は妹の顏を眺めてゐたが、久美子は實際、それに就ては少しも[illegible]しいなど思つてゐないらしかつた。彼女が姉に、呆れられはしまいか、笑はれはしまいか、恐られはしまいかといふやうな[illegible]をくどくどと繰返したのも、實際はただ、多少のてれかくしに輕く口に上せただけの事で、大して深い意味を持たせたのではなかつたのである。

「ただ、あたし。」と、久美子は、「こちらの名をはつきりと書かないで、相手をからかつてでもゐるやうにしたのは、少し不まじめではなかつたかと自分でも思つてゐるの。……だけども、さうでもしないと、御返事を下さいつといふのか、何だか工合が惡かつたんですもの。」

千代子はいよいよ呆れる外はない氣がしたが、しかし、手紙は既に安田に出されてしまつてゐるのである。今更、それにこだはつて

「ええ。」と、久美子は頷いた。安田の返事も[illegible]・[illegible]の短いものであつた。

「萬一、間違つたら御免下さい。初めは、どうしてもどなたか分りませんでしたが、[illegible]の[illegible]と、[illegible]のお叔父さまと、KM子とをいろいろと結びつけて考へてゐるうちに、叔父さまが[illegible]さんの事ではないかと見當をつけて見ると、[illegible]のKUMI子さんだといふことが分りました。

御[illegible]切にいろいろとありがたう！

私は相變らず[illegible]りで、お[illegible]しの通り、[illegible]しく暮してゐます。けれども、時に、あなたのやうな[illegible]しい方が、斯ういふ[illegible]めの言葉をかけて下さるので、非常に、非常に、非常に幸福を感じます。但し春になつても、私の散步は、カツプルといふ言葉で呼ばれるやうな姿を未だ曾て取つたことがありません。御[illegible]下さい。草々。」

宛名は「久美子樣まゐる」として、下には「[illegible]」と名だけが書いてあつた。

國歌レコード
五月新譜 十吋盤 定價六拾錢七拾錢
肉彈三勇士
[illegible]三勇士
[illegible]三勇士
爆彈三勇士
[illegible]
右門捕物帳
土俵の今昔
びんのほつれ
三ケ月
京の四季
二上り新內
博多節
裏の背戶
安來節
小原節
伊那節
酒で淚は
乙女心の
君はホイ
ホイ[illegible]
映畫[illegible]
六吋盤 定價二十五錢
土鳥の兵隊
小舍の夢
ほろくく汽車
田かんぼ
浮ひるの行列
てんく
あのぐ
どん植り
田ほの川
とら節
おか[illegible]
琉球節
深川
淡海か節
小唄
カタログ呈（各百貨店蓄音器店にあり）
大阪府豐能郡庄內村[illegible]
國歌レコード製作所

運動具の御用は臺日運動具へ

ツバメ石鹼
健康の[illegible] ラッパは晉高く 春の女神にツバメ[illegible]つげる！
正價一個十錢
[illegible]

競泳・水練用
ノーリツク海水着
斯界の名品
業界の白眉
（全國各地デパート並に[illegible]）
（カタログ呈）
スポーツ服裝問屋
大谷義商店
大阪[illegible]町二[illegible]

滿洲國警備司長に 甘粕大尉を任命

新國家の門戶開放主義に依り 登用された日本の人材

五族三千萬民衆の[illegible]により[illegible]て次々と建國の大業を[illegible]しつつある滿洲國は官吏の登用に對しても[illegible]く門戶開放、機會均等主義に則り人材を登用して居るが今回日本人で要路に用ゐられた顔觸れは左の通りに發表してゐる、特に甘粕大尉が警備司長に任ぜられたことは一般の注意を喚起するところであらう

國務院總務長官　駒井德三（特任前統治部長）
總務廳人事司長　高橋忠雄（滿鐵社員）
法務局長官　松木俠（滿鐵社員）
需用司長　隈元昇（滿鐵社員）
資政局行政員養成所長　笠木良明（滿鐵社員）
興安局次長　菊竹實藏（滿鐵社員）
民政部總務司長　中野琥逸（前奉天市政公署顧問）
警備司長　甘粕正彥（陸軍大尉）
文教司長　上村哲彌（滿鐵社員）
外交部總務司長　大橋忠一（外務省）
通商司長　前田孝義（滿鐵社員）
政務司長　川崎寅雄（外務省）
財務部總務司長　阪谷希一（拓務省）
稅務司長　源田松三（關東廳）
實業部總務司長　藤山一雄（滿鐵社員）
農鑛司長　牧野克己（農學士）
交通部總務司長　大迫幸男（滿鐵社員）
鐵道司長　森田成之（滿鐵社員）
司法部總務司長　阿比留乾二（滿鐵社員）
法務司長　栗山茂次（朝鮮總督府）
監察院總務部長　結城佐太郎（朝鮮總督府）
監察部長　迫喜平治（朝鮮總督府）
審計部長　植田貢太郎（朝鮮總督府）
滿洲中央銀行總支配人　五十嵐保司（[illegible]部財政課長）

佐世保、臺灣間の 往復長距離飛行決行

海軍機八機が六月一日から

飛行艇は高雄まで一氣に

【佐世保二十八日發電通】佐世保大村海軍航空隊では六月一日から四日間の豫定で佐世保臺灣間九百八十浬の往復長距離飛行を決行することに決定した、參加機は佐世保航空隊飛行艇四機、大村航空隊攻擊機四機でコースは奄美大島、沖繩列島を經て臺灣本島に入るべく飛行艇は佐世保、高雄間を一氣に翔破し攻擊機は途中燃料補給の上飛翔の筈である

密醫生にお灸

免許狀持たずに三十年間 本島人間で祕密診察

この頃いかがはしき密醫生が增え管內に弊害を流してゐるのを取締るべく北署で注意中の所二十七日になつて市內下奎府町四丁目五三番地吳[illegible]（六[illegible]）が醫師の免許を持たずして淡水郡石門庄老梅子[illegible]田五四番乃林の[illegible]林氏[illegible]（二[illegible]）を診察し診料を收受した事を探知したので即時檢擧し北署で取調べた結果三十年前より密醫生を開業しその間多數の本島人紳士を診察した事もあると判明し罰金三十圓に處した

盜難佛像 一體だけ發見

出頭はまだ自白せず

【東京二十八日發電通】上野博物館の佛像盜難事件の犯人に就ては警視廳に有力な被疑者として留置中の元商工政務次官松村義一氏の[illegible]（四谷傳馬町一の一九中林博吉方）の部屋から盜まれた金銅[illegible]佛像一體を發見、しやりを警視廳に引致取調べの上同夜は[illegible]に留置した、出頭は未だ自白せず、しやりは十六日何も知らずに出頭から預かつたと述べてゐるが[illegible]に[illegible]も間もなく發見し得るものと[illegible]で[illegible]は大に活氣付き上野博物館でも大島館長以下ほつと一息の態である

[redacted]

その二

石油を掘ると 必ずガス噴出

[illegible]は天然瓦斯は何故油田から噴出するかと言ふに、石油に天然瓦斯は付物であるからである。油田は必ず石油、天然瓦斯、水の三つの層から成り立つてゐるが、それは石油の成因に起因するのである。

×　×

石油の成因に就ては、古くは炭酸說が唱へられ、今もフランスの學者には、炭酸が地中に入つて[illegible]の類、金屬と化合して石油を生じたりと云ふ炭酸說を與持してゐる者があるが、今では一般に石油は海棲動物の分解に起因するものであるとの說が信じられてゐる

即ち油田から噴出する水に鹽分を含んでゐる事、油田地方には必ず海棲動物の化石が發見される事及び有機物のみの持つ特色である旋光性（光りの方向を旋回せしめる性能）を石油が持つてゐる事が有機物說を裏づける理由である

×　×　×

而して海棲動物が地中に埋沒して[illegible]を持つわけである

×　×

[illegible]高熱の[illegible]壓[illegible]が作用して分解する際に、石油と瓦斯と水を生ずるのであつて、だから油田には此の三層が儼然と存在してゐるわけである。而して一番輕い瓦斯は最上位に、次いで石油、水の順序で層をなすのである。從つて石油を掘るには、必ず瓦斯層を通過しなければならず、瓦斯の噴出を見る次第である

又海棲動物の分解に伴つて石油、水、瓦斯を生ずるのであるから、石油の埋藏量の多い油田は天然瓦斯も亦多く、多量の天然瓦斯を持つ油田は、天然瓦斯に比例して多量の石油を藏するものと推定されるのである。今迄水の石油井からは、當事者の想像しなかつた程多量の瓦斯が噴出した、だから[illegible]日本でも其の瓦斯[illegible]の下部[illegible]

では天然瓦斯は今、どういふ風に利用されてゐるかと言ふに、無論それは其の成分に從つて異なるわけである

×　×

天然瓦斯として最も特異性のあるのはアメリカのカンサス州のデッキスターから噴出するそれである。この天然瓦斯は不燃性であるが、一九〇七年にカデイー、ファーランドの兩人に依つて分析され、その八〇%は窒素であるが、外に約一、八%のヘリウムを含有してゐる事が發見された。此のヘリウムと云ふガスは空氣中に僅かの比率で存在してゐる、非常に珍らしい瓦斯體であつて、輕くて燃えないので飛行船の氣囊を充塡するには理想的なものである。尤も輕いと云ふ點のみからいへば、水素に及ぶものはなく、ヘリウムは[illegible]水[illegible]

[illegible]を構成するので、我が海軍唯一の自慢であつたN三號や、英國が世界に誇らうとしたR一〇一號の如き慘事を時に惹起する虞れがある

×　×

だからアメリカはカンサス州から噴出する此の天然瓦斯中のヘリウムに着目し、此のヘリウムを集めて爆發點火の憂ひのない飛行船を建造り、大いに機能を發揮せしめやうと、世界大戰中の一九一八年にフォート・ウォースに工場を建てたが、ヘリウムの回收は結局世界大戰には間に合はなかつた。然しながら現在飛行船ロスアンゼルス號には此のヘリウムを充塡して、安全な飛翔を續けてゐるのである。今のところアメリカ以外のどの[illegible]にも發見されて居らず、ツエッペリン[illegible]の[illegible]も世界を[illegible]り[illegible]にかけ[illegible]ドイツですら、アメリカのヘリウムに[illegible][illegible]である

發動機船で 密輸品を運搬

基隆署で活動開始

【基隆電話】基隆署刑事係は此程から安武刑事主任指揮の下に祕密裡に大活動を開始し、市內某方面から內地人四名、本島人二名を連捕留置取調べると共に數日前より[illegible]まで搜査に向ひ、更に引續き活動を續けてゐる、右につき探聞する所によれば昨年夏一味が發動機船を以つて密輸入品の運搬[illegible]は事實、李[illegible]刑事が澎湖、高雄に[illegible]

建功神社奉納 陸上競技會

二十九、三十の兩日 帝大競技場で

國際オリンピック全日本豫選を兼ねた建功神社奉納陸上競技會は二十九、三十の兩日帝大競技場にて行はれるがプログラムは左の如く決定された

△第一日（二十九日）入場式午後一時（競走之部）百米豫選一・四〇、千五百米決勝二・〇〇、四百米決勝二・一〇、女子百米豫選一・五〇、千[illegible]二〇、百米決勝二・三〇、女子五百米決勝二・四〇、五千米三・〇〇、四百米障礙走三・五〇、女子[illegible]（跳擲之部）砲丸投二・三〇、女子砲丸投二・〇〇、走高跳一・三〇、鐵餅投二・〇〇、女子走高跳二・〇〇、四[illegible]、三段跳三・二〇、女子三段跳三・四〇（混成競技十種前半）百米一・三〇、走幅跳一・〇〇、砲丸投二・三〇、走高跳三・五〇、四百米三・四〇

△第二日（四月三十日）（競走之部）百十米障礙決勝午後一・二〇、二百米豫選一・三〇、女子二百米豫選一・四〇、八百米決勝一・五〇、女子八十米障礙決勝一・〇〇、二百米決勝二・二〇、四百米障礙決勝二・四〇、一萬米決勝三・〇〇、女子四百米繼走決勝四・〇〇、千六百米繼走決勝[illegible]（跳擲之部）槍投一・三〇、女子走幅跳一・三〇、女子槍投二・〇〇、棒高跳二・三〇（混成競技五種）走幅跳一・二〇、槍投一・五〇、二百米三・[illegible]、圓盤投三・〇〇、千五百米[illegible]（十種後半）百十米障礙一・〇〇、圓盤投一・一〇、棒高跳二・〇〇、槍投二・四〇、千五百米三・五〇

[illegible]島西部各地の大[illegible]と連絡を[illegible]續けて居り事件は[illegible]以上の[illegible]に[illegible]した事件にかかるらしいが本[illegible]

基隆神社の 天長節祭典

【基隆電話】基隆神社では二十九日の天長節午前八時より祭典を執行、尙同社では三十日の建功神社例祭當日午前八時より遙拜式を執行するが又午後四時までは同社境內に遙拜所を設けて一般の便宜を圖ると

×　×

基隆忠魂碑では三十日午後一時より千人[illegible]市[illegible]を[illegible]し戰死病歿諸[illegible]の供養[illegible]に日支事變戰死諸[illegible]を行ふが同日は境內で[illegible]の[illegible]が催される筈

奉祝生花會

[illegible]花會では天長節奉祝生花展覽會を開催二十八日、二十九日[illegible]北門町三宅會長宅に[illegible]間は第一會場[illegible]一般の觀覽に供し第二會場を建功神社境內におき二十九、三十日に亙り獻花奉納する由

地方自治聯盟 講演會

臺灣地方自治聯盟臺北支部主催にかかる地方自治制度改革に關する講演會は二十七日午後七時半より[illegible]ホテルに於いて開催、[illegible]氏外[illegible]、[illegible]太郎、田上[illegible]之、[illegible]の諸氏の講演中二、三の注意はあつたが大した波瀾もなく午後十時半頃盛會裡に閉會した

高雄の海水浴場 今年最初の賑ひ

二十七日の入場者七百餘

【高雄電話】高雄市海水浴場は去る十五日開場して以來天候に惡まれず、例年の樣な賑ひを見なかつたが、二十七日の祭日は近來の好天氣で入場者約三百名に上り、それに東北軍人會の四百名を合せて七百名の入場者あり開場以來の大賑ひを見た

旭同窓會總會

旭小學校も今年を以つて三十周年を迎へる事になつたが旭同窓會は三日三[illegible]の聯合會組織に關する打合會を開き正午から鐵道ホテルに於いて午餐會を開催した

左の如く總會を開催する
期日　昭和七年五月一日（日曜）
午前九時半
場所　母校屋內體操場
尙當日は晝食には擬賣店を開く由

最新式の 漁船建造

基隆の西村氏

【基隆電話】基隆市入船町漁業家西村太郎[illegible]氏は南洋[illegible]漁業の目的を以て基隆造船所で建造中の最新式のニスクーナ式漁船を建造、去る二十五日基隆に於て進水式を行つたが同船は[illegible]方面への[illegible]

仕操夫の奇禍

【基隆電話】基隆郡[illegible]庄龍潭[illegible]十四[illegible]仕操夫[illegible]（二十[illegible]）は二十八日午前六時同地坑內で運搬車の上を[illegible]中[illegible]に頭部を轢かれ無慘な死を遂げた

臺北州下 中等學校 野球大會

五月一日、八日の兩日 圓山球場で開催

臺北中等學校野球聯盟主催臺北州下中等學校野球大會は一中、二中、商業、工業の四校チームの參加によつて五月一日及八日の兩日圓山球場に於て開催さるることとなつた

五月一日　正午入場式
一中對二中　入場式後直に
商業對工業　午後二時半より
決勝戰　五月八日　午後二時

野球大會 組合せ

[illegible]協會及び[illegible]俱樂部共同主催の全高雄[illegible]建功神社奉納野球大會は愈々明廿九日より圓山球場に於て開催するが全高雄隊に對するCB及び鐵の試合順序は左の如く決定した

二十九日午後一時半より
全高雄　對　鐵
三十日後一時半より
全高雄　對　CB

尙選手[illegible]は二十九日鐵一塁側、高雄三塁側、三十日高雄一塁側、CB三塁側となつてゐる

臺灣神社月次祭

二十八日午前八時臺灣神社月次祭執行同四十分終了式中南總督は池田秘書官を從へ參拜總務長官は能澤事務官を隨へ參拜引續き後藤高等法院長、竹內同檢察官長、堀田交通局總長、小濱、篠田、安武各局長、中瀨臺北州知事、遠藤專賣局長、[illegible]部長、鈴木海軍駐在武官、石井法務部長、浦高級參謀、小林高級副官、沼川憲兵隊長、有[illegible]同分[illegible]

戰死者遺族傷病兵 全國後援會を創立

廿七日總會を開いて

【東京二十八日發電通】帝國軍人の戰死者並傷病者中不遇なる家庭に對し永久的慰藉救護の途を講ずるため戰死者遺族傷病兵全國後援會を創立することとなり、廿七日午後六時一ツ橋教育會館に創立總會を開いた、來月上旬より實行に着手する事になつたが全國から百二十四圓の基金を募集し之を財團法人としその利子で事業遂行の經費に充つる方針である

臺北市內教化團體 青年團の打合會

臺北市役所では二十八日午前市內の教化團體及男女青年團關係者を[illegible]山小學校講堂に召集し、二十九日[illegible]

臺北瑞穗會例會

臺北瑞穗會例會は三十日（土）午後七時より[illegible]會館に於て開會[illegible]は左記の通り
天照大神の神格論　臺北帝大助教授　增田福太郎
瑞穗神社社寺　伊東伊代吉
縣祖の信仰について

老爺と少年 溺死を遂ぐ

深所におちて

【高雄電話】高雄州岡山郡[illegible]庄[illegible]王[illegible]（[illegible]）はこの程耕作の後で[illegible]體を洗ふため附近の埤圳に入り深所に落ちて溺死した、又同郡岡山庄[illegible]（八）は二十五日學校から歸宅途中[illegible]の深所に陷り溺死した

幼兒の溺死

【高雄電話】高雄州岡山郡仁武庄[illegible]林[illegible]生（[illegible]）はこの程自宅附近で汚水桶の中に陷り溺死した

晴れの優良兒 二十名を選定

五月五日氏名發表

臺北市社會課主催の優良兒選獎會の第二回審査は二十七日午後一時より愛婦支部構內にて行はれた二十四日の三百五十名の內から四十名を選び再審査を行つたのである、[illegible]に選ばれた優良兒だけに何れも見事な發育ぶりである、[illegible]回の通り[illegible]、[illegible]、[illegible]內外科[illegible]の診斷[illegible]など[illegible]、安井[illegible]臺北醫院小兒科醫長を始め小林[illegible]、[illegible]日[illegible]

ウヱルカム

▲民法第七七二條は臺灣でも適用されますか（テイ生）▲同條は[illegible]を[illegible]するに父母の同意を要すとあり臺灣でも內地人同志を要します（係）▲北一中、二中の試驗は和漢の[illegible]をあげるため校內の[illegible]を一[illegible]した[illegible]でもある（[illegible]）▲[illegible]の[illegible]とてもステキ[illegible]

米況　二十八日

正米市況（二十八日）

[illegible]

▲蓬萊米　當限　中限　先限
八、七〇　不申　不申
九、〇〇　[illegible]
九、〇九　不申　不申

休日明けの期米鈍重に當市場人氣振はず九四當限十[illegible]安、中十六[illegible]安九四內地人氣は沖の九四三〇錢で弗々あり現物は九四丁度賣物[illegible]出來高蓬萊當限十二車、中限十三車

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

商況

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京銀行貸株

[illegible]

東京國債

[illegible]

天氣概況（二十八日）

▲天氣豫報（二十九日）
第一區[illegible]
第二區[illegible]　風向定まらず晴れ
臺北地方　風弱く晴れ

沖繩以南本島の近海は風弱く至極良好の天氣を續けて居ります

各地氣溫（二十七日）

[illegible]

（二十九日）基隆　滿潮　干潮　（二十九日）淡水　滿潮　干潮
[illegible]

▲本島を繞る其の[illegible]はよいか[illegible]がつないはイカン（[illegible]）▲臺北衞生課より[illegible]試驗は何時ですか（[illegible]）▲[illegible]町八四[illegible]さん宛ジャパンから小包が來てゐます[illegible]▲肺炎には牛肉と冬瓜の皮の煎汁がよい（[illegible]）

初夏の散步は 朗かな川端ゴルフ場へ（電話二二〇四番）
●食道樂　二鶴本店　電話二二二二番

肺結核新藥 ファゴール
東京帝國大學教授 醫學博士高橋順太郎先生 藥學博士下山順一郎先生 協力創製
肺結核患者の持藥として最も適當せるものにして、盜汗及喀痰の量を減少し、[illegible]せしめ、體重を增加し漸次病症の輕快治癒せしむ。
適應症　肺結核、肺炎、肺尖加答兒、肋膜炎、
▼粉末錠劑の二種あり
▼各地藥店にて販賣す
▼實驗成績書進呈す
一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社（三共株式會社製造）

百日咳 內服藥 チミツン
此は飴の如く小兒は喜んで服用し服前に與ふれば良く安眠を得せしむ
安全にして效果的、本病の豫防と治療に最も賞用せらる。一般咳嗽にも勿論良効あり。
一瓶一圓八十錢 試用小瓶もあり 各地藥店にあり
東京日本橋區本町　田邊商店

[illegible]青年[illegible] [illegible]
近藤醫學博士 中西藥學博士 實驗推獎
文獻見本進呈 郵券十錢
大阪市東區 小林藥學研究所
代理店 臺北 木村 丸中 白角井 辻谷

八[illegible] 臺北新起街 電話二九一七 勉強堂
國產 毛生液ペトロール[illegible]

下痢・腹痛に 家庭に旅行に 定評の常備藥 [illegible]

ニッコー レコード 5月新譜（四月十五日發賣）
落語　無精床　柳亭芝樂
スケッチ　花柳情調　分山田和香
流行小唄　うはなつかしあの宵さ　柳井はるみ
野球メロデーの唄　吉田永靖
[illegible]　邪々[illegible]　柳家三[illegible]
童謠　桃太郎・牛若丸　久山昌子
童話　金魚のお家・お客様　高田英子
童話劇　[illegible]ごつこ　名古屋子供の劇場
コロムビア製・一枚一圓卅錢

オーツカ芳香油は 傳染病予防ノ鉄カブト
台北 [illegible]村商會本店

殘月譜（167）

志乃田紬司作　清水三重三畫

約束（四）

「行つてはならぬ！」

破れた聲で、僧は云ひ放つた

隨三は。

「へい」

と思はず頭を下げた。

四十近くの、この俠客のいいどつしりとした僧である。

おたきは、ただじつかりと荷物に縋りついて泣いて居るのだ。

「行つては新藏の孝心を泣かせます、いいかな、そこな方、お前さんは今日の佛さまの母御ぢやのう」

今度は、優しい聲で、愛撫するやうに、おたきに聞いた。

おたきは、涙の顏を擧げた。

「あつ、御上人さまつ！」

こんな場合に、僧の出現は、[illegible]に取つて地獄に佛の喜びものであつた。

「え、時々思ひ出す此佛に、云つてやつて下さいな、極樂の蓮で、どんなにあの新藏さんが、喜ぶかも知れないのぢや」

「はいはい」

老母おたきは絞り出すやうな聲で答へた。

「お、お[illegible]存じまする」

「なんの」

僧は階下に云つた。

「今の時世ぢや、新藏が、ああなるのも無理はない」

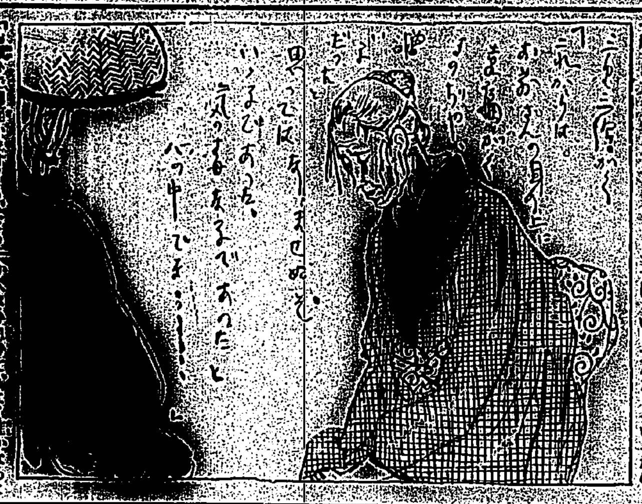
「えつ！何と仰せられます？」

「な、よく聞いておかつしやい、勿體なくも一天萬乘の君を京都に押しこめ奉つて、我儘放題をして公方さまだとか、やれ將軍だとかのさばり返るばかりで、夷狄すら追ひ拂へない徳川の代だ、人間の幸福、生きて居る喜びなど、ちつともない時世だ、新藏さんが、あんな御の合はぬ一生を送つたのも科め立ては出來ぬわい」

「も、勿體ないことを仰つしやいます、新藏のやうな奴のお詫と、公方さまのお詫と、お上人さま！勿體な過ぎて、わたしは返つてお恨みします！」

老婆の眼に、大い二筋の涙が[illegible]。

その時、石のやうに默つて居た隨三が、腕組みを解いて、頭を下げて、僧の前へ出た。



「お願ひで御座います、どうぞ一度でよろしう御座います、御回向を願ひます、不淨な佛故に、御回向を願ひます、御回向を！」

僧は頷いた。

「おう〳〵」

「回向もじやが、安心さつしやい、そなたの息子は善行者ぢや」

「えつ！」

「褒めてやらつしやい、死ぬ前に、そなたの幸福を祈つて安樂して逝つた！」

「お上人さま！」

「わしは、始めから終りまで見て居た、あの木賃の新藏はな」

と、僧は、おたきを覗き込んで。

「安心さつしやれ、わしが見屆けた、確かに成佛した！」

「まあ！」

「南無阿彌陀佛」

僧が唱へる念佛に、眼はず、おたきは合掌した。

「なむあみだ、なむあみだ」

「おお、それで宜しい」

莞爾で、おたきの白髮頭を撫でるやうにして、僧は云つた。

「これからはな、お前さんの身の上に幸福が來るのぢや、[illegible]新藏が來るのぢや、新藏だつた、善い子だつた、とは默つては、なりませぬぞ、いい子であつた、いい子であつたと、心の中で

隨筆　机邊獨語

松村生

本居宣長翁が「玉かつま」の中に「あらたなる說をたつる事」といふ題下に「すべて新なる說をたつるは、いと大事なり、いくたびもかへさひ思ひて、よく確かなるよりどころをとらへ、いづくまでも行き通りて、たがふ所なく、動くまじきにあらずば、たやすくは出だすまじきわざなり。その時にはうけばりてよしと思ふも、ほどへて後に、いま一たびよく思へばなほわろかりけりと我ながらだに思ひならるる事の多きぞかし」と說いてゐるのは、人のよく知るところであらう。これは、學的良心の鋭い者のまさしく自省しなくてはならぬところで、そして同時に學的に眞摯な者への頂門の一針であるに違ひない。

しかし翻へつて考へて見ると、實際はなかなかさう理窟通りに行かないところがあり得る。「たがふ所なく動くまじき」說と思ふに至つて始めて世に公にすることは、もちろん結構であるがしかし「たがふ所なく、動くまじき說」と思ふのは、常人の頭に他ならぬ以上、その人の頭がまづ問題になるのである。自分たちのやうに鈍重な者であると自分では「動くまじき」說と信じて公にしても、他の人から見ると至つて動き易い說であるかも知れぬのである。

○—○

いな、かうした學者の說を力說した宣長翁の「古事記傳」にさへ動く說、間違つた說が澤山含まれてゐる。だからこれはどうも理想の問題、良心の問題に留めておくほかはないであらう。エマーソンが道破したやうに「何でも心のうちに浮かんだことを、すぐにしやべり出す公論なおしやべり者」であることがよくないのはもちろんであるが、良心的に「動くまじき說」と信ずるに至つたならば、それが客觀的にさうであるか否かは、他の批判にまつことにして、公にしても差支へないであらう。新井白石は、恥が出來るほど恥をかかねば學問は上達せぬといつてゐる。極度に「動くまじき」說に神經質であつたら、一生所說を發表する機會がなく、それではおのれの知見も高まる機會を逸せられるであらう。誤つてゐるか否かが、遂に經驗の出來ないやうな性質の學問では、新井白石說も翻容せらるべきではなからうか

○—○

殊に多くの人の協力をまたなくてはどうにもならぬやうな性質の學問にあつては、彼らにお先走りの新說を公表するといふ如き、[illegible]い者へから出てゐない限りは、未熟の自說を公にすることも、強ちとがむべきではあるまい。鈍根なものが、いくら氷水に浮かべておいても、ひとりでに完全になるわけではない。それよりも博識な先覺の士に訊ぬる方が賢明でありさうに思へる。またいくら達識の士でも、一人で何もかも心得てゐるといふことは「人間」として不可能である故、未熟者のいひだしたことが案外さうした人士を啓發することと共に、俗にいふ「負うた子に教へられる」如きことも無いとは限らぬ

○—○

更にまた誰かが一說だしてそれを中心として甲論乙駁してゐるうちに、自ら「動くまじき」正說への大道が開けることもしばしば起つてゐる。すべての人が過度に引込思案に陷しては、大事な論議の種子になる說が出て來ない。[illegible]といふやうな考へを脫却して、自ら積極的に問題の提供者となると云ふ態度も認めてやらなくてはならぬであらう

例の荻生徂徠が「南留別志」を公にして、[illegible]の推測說を世に問ふと、やがて大きな反響がひき起つて、まづ伊勢貞丈が「あるまじ」一卷を公にして、假說七條をあげ、ついで谷川士清の「ざるべし」一卷が現はれて、假說八條の駁擊を試み、更に富士谷成章が、この問題に頭をつつこんで「非なるべし」二卷によつて「可成談」（元文元年）と一しよに「南留別志」の批判を試みた。また著者不詳の「南留別志の弁」といふ書もとび出して、種々の方面について[illegible]らざるを補つてゐる。徂徠が「南留別志」を公にした意圖が、自ら說を[illegible]するところを誇示するにあつたか、はた恐みて識者の士の示教を求むるに存したかは、自分にはよくわからぬ。卓爾不は豆を嗅んで英雄を誤ることを快よしとした後には、他人の批評を快よく耳を傾ける氣持がなかつたかも知れ

公開欄

本欄は讀者の自由發表機關なり▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

豫備試驗は各地で施行せよ

頑張生

◇今年も豫備試驗の期日が切迫して來た、先づ惱まされるのが旅費と暇に就いての問題である

◇本試驗ならともかく論文と外國語合せて僅か四時間の此の試驗の爲めに遙々滿鮮臺灣樺太北海道から態々上京する受驗者の苦衷を察して貰ひたい、少く見積つても臺灣からで二十日と大枚百圓が必要なのだ、一部專門學校、中には中等學校へさへ學ぶ資力の無かつた篤學者にこんな贅澤な餘裕があらう筈がない

◇殆んど全部は受驗準備に多忙な職務の寸暇を割いてやつてゐる者である、從つて豫備と本試驗とを一緒に準備する事は頗る[illegible]あり且つやつた所でいざ受驗となると豫備と本試の距離が一月以上の期間が存在して居る、[illegible]に至つては更に三月後であり年に三度の上京が不可能と同樣[illegible]五月に亘る職業放棄も出來ない相談である、又豫備だけ受けるにしても試驗には運は附きもので實力あるものの必ずしもパスすると決つてゐない、一回も失敗をすればルンペン稼業の上でないと[illegible]も出來ない

◇豫備試驗の眼目は廣く人材を登用するにある、せめて豫備試驗だけは文檢豫備試驗同樣各地で施行すべきだ、それも各地でとは云はない大連京城臺北札幌大阪福岡位でいいのだ、現に高等試驗令七條の[illegible]試驗は各地で施行されてゐるのに單に二科目四時間で濟む[illegible]のみの試驗を態々東京に蒐集めるには[illegible]之を改正す[illegible]かつた[illegible]する事ができ[illegible]るの途が名實共に開かるる結果となるのである

◇此の要求は度々叫ばれてゐるのだが[illegible]な都會在住者は餘り痛痒を感ぜず地方や植民地の者は[illegible]從來の[illegible]の如く群をなして直接陳情したり騷いだりした事がないが、凡て大衆の力をかりて膨げは相當無理な註文でも聞けられ、確かにしてをれば正當な主張も何時迄たつても容れられないと云ふ風な觀念を與へる事は當局として採るべき態度と[illegible]得ない、是非來年度から[illegible]之を斷行して戴きたい

◇終りに當局[illegible]へも之が實現に對し植民地人の意向と便宜を顧る意味に於て助力を懇願する次第である

初夏のシンボル　金魚の飼ひ方

今が一番よい飼ひ時

新綠から夏にかけて人の目を樂ませる金魚がそろそろ街頭に出て來ましたので金魚の飼ひ方についてお話し致しませう。先づ飼育の時期は夏よりも春早く丁度今頃が一番よい時です、これは金魚の身體が冬の寒さを通り越して引き締つて居るのと、今から飼育すると入物や水に馴れるからです、それで飼育法としましては場所と容器と水との三つの條件を備へねばなりません

場所としては風通しのよい、半日位日光のあたる所がよく、容器は深さより平面の廣いものに數を少く入れることが最も大切です、硝子製のものが無難ですが、トタン製のものや木製のものは金魚を入れる前に度々水を取換へて、アクを拔いてから使用し、又俗にタタキと稱するセメントの池の場合も一ケ月位水を張つてとり替へ、古い池で苔が出たものは洗ひ去らずに上水だけとり替へそつと[illegible]で掬く位にして用ゐます、水は毎日とり替へるのは却つて害があり、少し白く濁つて

金魚が水の上でパクパクするやうな頃半分位取替へると濁く澄むから、その程度が一番よい、それで消化が出ない時は全部とりかへる、餌もやたらにやらない方がよく、やるには[illegible]がよく、麩、白魚、ソーメンもよろしい

日活特作　細君解放記

長谷部孝監督作品

原作　寺尾幸夫
潤色　如月敏
撮影　渡邊孝

配役

栗山時光……田村道美
同え子……市川春代
紗耶子……峯吟子
山田株式記者……村田宏壽
小川靜子……根[illegible]玲子
笑澤……谷幹一
黒川……杉山昌三九

（解說）[illegible]新聞に連載され好評を博した原作を如月敏の潤色に依り更にナンセンスに映畫化せられた、「白い姉」でデビューしても瑰麗な容貌で婦女子を魅し去つた田村道美に、[illegible]よりクインされた市川春代の主演、[illegible]の役に「人肉に立つ」にデビューして今[illegible]に憧かれの的となつてゐる峯吟子が一段の光彩を加へてゐる、その外谷幹一、村川宏壽の助演は見るものをして笑ひを致せしめぬだらう、最初トーキーとして發表せしも封切の都合でサイレントであることは誠に遺憾である

（梗槪）或る外國映畫社[illegible]の栗山時光の妻え子はよくある小市民的な家庭生活に飽きて會議の上職業戰線に立つことになつた、夫もその前途を祝し、丸の内に勤める友人美澤に自分の女友達として世話してくれとたのむ、かくしてえ子は兜町の山田株式店に勤めるが、彼女の美貌は期せずして周圍のあらゆる男性を誘惑する、そして彼等の延びやうとする魔の手を巧に逃れて[illegible]たが、下宿してゐる栗山にも同じ會社に勤める紗耶子やいろいろの女性がなみなみならぬ好意を見せる、やがてこれらの「踊れた夫婦」を中心とする桃色の戀愛喜劇はどう展開されて行くか――ぬ。もしさうであるとすると「南留別志」の發表は、[illegible]ではないといふことになる、しかしそれはどちらにしても[illegible]三者は、そこに捲き起つた論爭によつて啓發せられるところが多かつたわけである

[illegible]になりがちな自身の心にいつて聞かせるために、これだけのことを書き記したのも思へばアドラーのいはゆる「補償作用」の心理の致すところかも知れぬ。さうなるとこの一文は[illegible]に對する好個の研究材料として自分の微苦笑を買ふに過ぎぬのである

臺灣俚謠

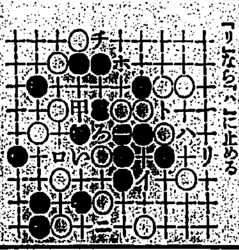
選者[illegible]

△月の朧夜出て逢ひませうそれも櫻の花かげで　臺北　[illegible]
△唄ひませう上お茶摘み唄を誘ひ夕陽の沈むまで　臺北　[illegible]
△一つ調子を俚謠に代へて三味に乘せたい唄ひたい　臺北　たの字
△娘眠る[illegible]える都に降り込む花吹雪　臺東　吐月
△標のお首も飛ばずに絡んで嬉しい[illegible]の泣き笑ひ　嘉義　かな二

臺日聯珠

二珠聯珠　阿蘇山正解

（配珠：黑白各十五珠）



▲黑二珠にて完全なる四三又は四四勝は唯「甲」の一個所あるのみ即ち黑一珠を「甲」に打ち「い」と「ろ」の兩勝これを一珠にて防ぐ手なし

落選案

「イ」なら「ロ」に止める
「ハ」なら「ニ」に止める
「ホ」なら「ト」に止める
「チ」なら「ろ」に止める
「リ」なら「ハ」に止める

▲審査者曰、「甲」の勝を發見したものは百五十餘名あつたが落選案になつたものを併記した爲め[illegible]下からられてしまつたのは恰も阿蘇山の消火によつて吹き飛ばされた光景であつた

入選者は左の如し（○印に景品）

村里瑞泉（佐世保）○島田英石（東京）仙波城水（松山）○[illegible]（新潟）濱田[illegible]（愛知）○川上長雄（臺北）○與呂木武雄（臺北）[illegible]（岡山）○久保田治郎次（臺北）大野愛翆（臺南）[illegible]保（新潟）田中吾竹（京都）篠田文郎（茨城）○岩崎登（橫濱）○[illegible]（福岡）山下衞（千葉）○猪本珠衛（熊本）濱田[illegible]（高知）阪東[illegible]（馬公）

新刊書目次

書名	編著者	定價	發行所
試驗問答 憲法模範解答	普文學會	八十錢	東京市神田區今川小路二ノ二 清水書店
俳句の添削と其實例	上原祿葉	一圓二十錢	同小石川區江戸川町一八 交蘭社
物權法要覽	[illegible]	八十錢	同神田區今川小路二ノ二 清水書店
レッシング傳說	土方定一 [illegible]譯	一圓五十錢	同市外巢鴨町二ノ四一 木星社書院
獨逸古典文學史批判	奧田光雄	八十錢	同
家庭本位 榮養料理	中島靜夫	一圓三十錢	同市神田區小川町四一 [illegible]
優良農村の經營	松本[illegible]	一圓五十錢	同

臺日案內

書籍　[illegible]書店
種苗商
婦人藥王惠乃玉
醫院　小林醫院　中原醫院
內地土產　三共舍
自轉車　十九圓半
ラヂオ器械　高砂無線
製靴商　ヒコウ運動靴
洋服　服地裏地　逢坂屋
紙文房具　萬年筆大勉強
洋畫材料は小塚支店
運送業　引越荷物は[illegible]
世帶道具　萬年漆器特約
染物洗張　[illegible]鶴目染工場
高等理髮　子供[illegible]歡迎
雜件　特許商標　弁理士岸喜鑑事務所
ガリバー編具特賣
麻雀　拾圓　文藝堂
和田はメガネ專門
井戸ポンプは○八
○八ポンプは和揚
南京虫撲滅香水
特約店募集　太陽商事
仕事　博信社
家庭常備藥　メンソレータム　化粧と外傷

キユーピーマヨネーズ
春のピクニックにも
毎日の御食膳にも

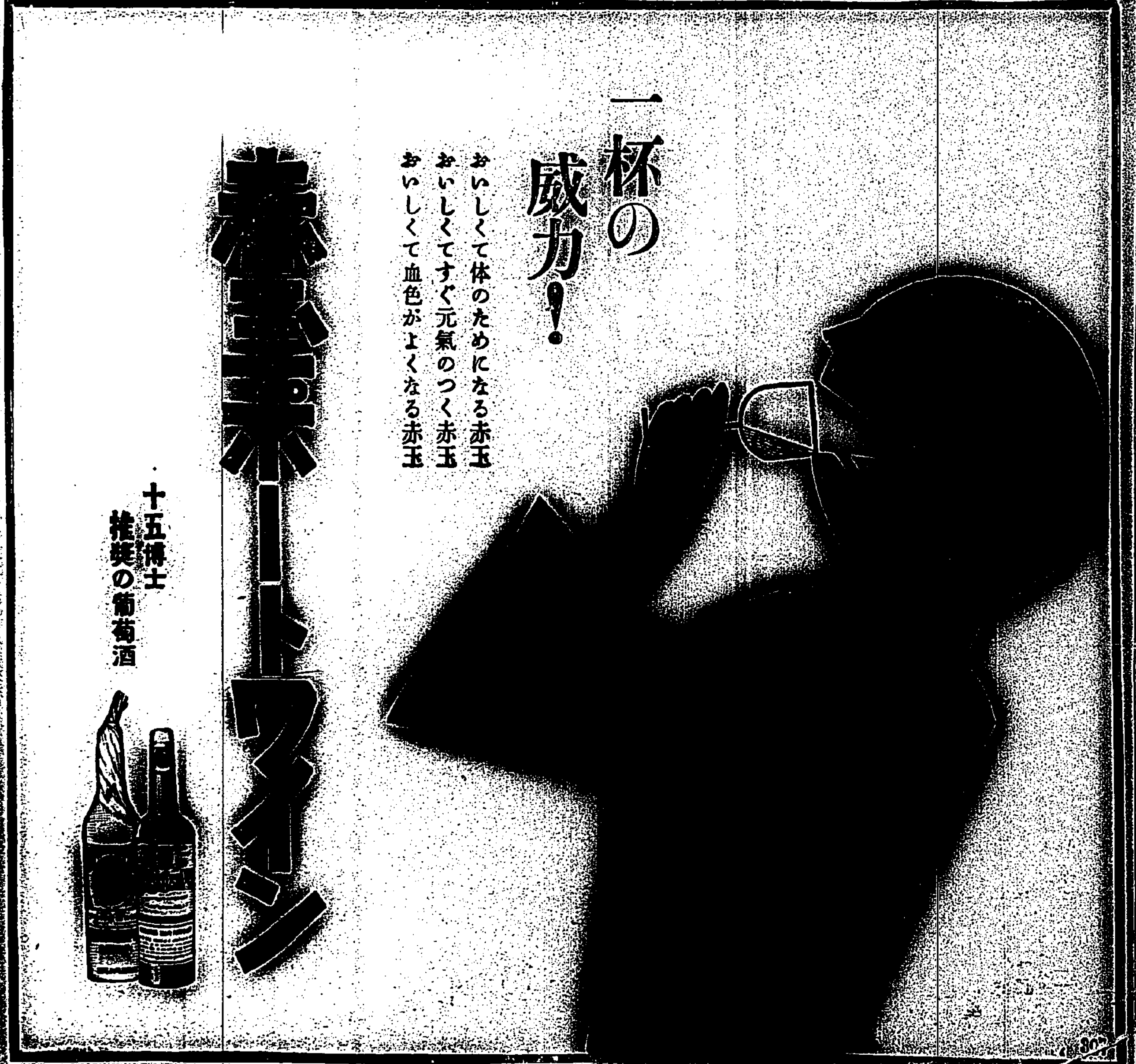
月やく
[illegible]

臺日の卓球用品

便所くさみ止
特許[illegible]芳香油
臭氣を止め芳香を發つ

新發賣
腦溢血・中風の治療と豫防に「ビ[illegible]錠」
（内服二十四日にして的確に血壓を下降す）
株式會社鳥居商店
東京日本橋區岩附町

赤毛・赤ら毛染
君が代
婦人は先づ白毛染
顏に白粉……
口に紅……
眉毛に眉墨……
髮の化粧は君が代から
君が代は……どんな白毛赤毛も髮洗ひせずすぐ染る、永くはげず、毛を傷めず、くせ毛・ちゞれ毛が直る是非一度御試し下さい。
定價　新小二十錢　粉製四十錢　液製五十錢
全國藥店にあります
本舗　東京淺草駿河町　山吉商店



一杯の威力！
おいしくて体のためになる赤玉
おいしくてすぐ元氣のつく赤玉
おいしくて血色がよくなる赤玉
赤玉ポートワイン
十五博士推奬の葡萄酒

漢文臺灣日日新報

本庄司令官會見調查委員
歷舉證據指摘學良之非
調查員頗諒解廿八日續會見

二十七日奉天電。二十七日。本庄軍司令官。與調查五委員。午後二時。會於軍司令部。至四時四十分。二時半久。提出事變勃發當時證據物件。詳細說明。先滿鐵技術家。提出九月十八日。柳條溝滿鐵線破壞證據物件。說明當時情狀。聯盟鐵道顧問海庭氏。技術檢查。次當時北大營攻擊部隊長平田聯隊長。島本大隊長。說明各大城內攻擊情況。竹下參謀。說明事變直後城內施設。最後松井中佐。說明當時軍司令官。所發諸通告。並出張學良軍所用宣傳文等證據物件。詳細說明。時調查團即就其在北平得諸張氏報告。種々質問。因舉張氏爲宣傳提供材料。徹底指摘。委員一行。頗見諒解。比諸昨日會見更加滿足而去。二十八日應續會見云。

停戰協定草案草完
委員會修正第二條

二十七日上海電。停戰協定起草委員會。午後三時半開會。本會議提出草案。大體草完。四時半散會。本日會議草案修正如左。

第二條主文中。「日本軍。撤收於一月二十八日以前地點」。即共同租界。及租界附近一帶地域。但爲兵多。大半駐於上海附近另行指定地域」。

第四號混合委員權限主文中。止宣監視履行。結果附屬文書。增加二通爲四通。又簽印國。英米法意。亦擬參加。本日會議英文草案。完全已成。委員會本日修了。後議之本會議。本會議三十日。或五月一日開云。

十九國委員會決議
本邦不爲拘束方針
決定正式照會

二十七日壽府電。我代表部。二十七日。將南公使妥協案。事實上成立事情。照會路拉事務總長。但十九國委員會決議案所關。政府方針。不管其內容如何。不爲拘束。爲避誤解。行且相機。正式通告。十九國委員會。俟此通告。及停戰協定正式決定公電到後。再開議事云。

美國務卿歸
五月四日

二十七日壽府電。法國總選。軍縮會議。似爲停會。美國務卿。豫先歸國。或五月四日。自法國赴紐育云。

臺南臺中
遙拜式

▲臺南聯隊。去二十七日。靖國神社合祀祭。是日午前九時。假陸軍墓地。舉遙拜式。有今川知事。各官衙長。民間代表。臺南聯隊全員。鄉軍。警官。消防組。市內中小公學校生徒參列。由松本臺南神社宮司修祓儀。次衛戍司令村上隊長讀祭文。今川知事。鄉軍分會祭詞。奉玉串拜禮。十時半閉式。

▲臺中第三聯隊。去二十七日靖國神社大祭。是日假陸軍墓地。由遙拜式。市內重要官民及第三大隊將士並鄉軍等參列。定刻由伊黑大隊長起述式辭。次一同拜禮。十時四十分式畢。

本邦代表訪英兩相
謝南公使之斡旋

二十七日壽府電。二十七日午前十時半。松平大使。訪英首相。謝英公使斡旋。打開上海交涉難局之勞。十一時。更與長岡大使。訪英外相。說明十九國委員會決議案修正。日本態度。即決議案內容。不管如何修正。本邦行動不爲拘束。十一時二十分辭去云。

今井花蓮港
廳長抵任

今井新花蓮港廳長。去二十七日下午五時半抵任。即受多數官民歡迎。即入官舍。據同廳長談曰。東部地方。余在本島三十餘年。僅十年前。曾赴任于蘇澳。其他地方。全然不知。臨海道路。比預想以上完全。花蓮港。亦甚齊整。此後希各方面照料援助之也。

竹市乳兒
十名入選

既報新竹市優良兒選獎會。入選之乳兒十名。氏名錄左。陳瑞成之次男坤炎。松原景京之長男鄭雄。岡野平八郎之長男康雄。春川直行之長男直久。千葉某之長男富雄。石塚正吉之長男正弘。天野岩一郎之三男茂。眞弓誠一之長女育子。

臺南米穀商聯
變爲籾市
共同利用組合

臺南市米穀商聯合會。自成立來。閱今數月。此回更受當局指導。擬將該聯合會。變爲籾市共同利用組合。豫定資本金四萬圓。第一回分股。定三千五百股。現千五百股。由前會幹部引受。不足額。付諸會員中公募。拂入金一般十二圓五十錢。外每月一圓。事務所。置於同市東門町。現在籾市場。而從來由市當局。對生產者。每日入市求售。一車徵取料金五十錢。此後定年額二千圓向當局結爲契約。事經前日。開幹部會議決可。造成目論見書。提出于市勸業係云。

臺北州業佃會
事務磋商

臺北州業佃會事務磋商會。訂五月九十兩日午前九時開于州會議室。所議事項如左。

一、昭和七年度業佃會事務計畫件。

二、同六年度業佃會事業成績件。

三、不在地主所關件。一、不在地主調查件。一、不在地主契約勸誘件。

四、大地主小作關係調查件。

五、小作地臺帳作製件。

六、業佃會事業宣傳劇件。

七、其他。

青果小商工
兩組合長
補缺磋商

▲嘉義臺南州青果同業組合。今回組合長石井內務部長。轉勤臺北。同組合于二十七日午前九時。在同組合會議室。開評議會。磋商組合長更迭之件。決定推薦川村新內務部長。近日將向今川知事申請指名云。

▲嘉義小商工信用組合。今回因組合長松岡市尹轉勤。去二十七日午前十時同組合在市役所[illegible]助役公宗。開役員會。磋商組合長補缺之件。

海軍機六月一日起
佐世保臺灣間飛行

二十八日佐世保電。佐世保大村海軍航空隊。豫定六月一日起四日間。往復飛行佐世保臺灣間。（九百八十哩）其參加者。佐世保航空隊飛行艇四機。大村航空隊攻擊機四機。間經奄美大島。沖繩列島。以經入臺灣本島。飛行艇。佐世保。高雄間。一氣翔破。攻擊機。則途中燃料補給。而後飛行云。

中外要電
英蘭銀行又降利

英蘭銀行。公定割引利息自三分半。降爲三分。今春以來。是爲第四回。觀英國財界之安定。英銀此舉。念足證明。今日金利太賤。由於不需資金。倫敦。巴里。紐育。到處皆然。事業界。大爲好感云。

本邦生糸大廉賣

紐育爾聯利商會。所買日本年絲。一俵百五十弗。此之數日前取引所行情百八十七弗二十仙。所外行情百七十八弗七十五仙。跌落無數。此後欲售之歐美各地云。

通化險惡多往援

通化方面。形勢險惡。警除在奉天編二中隊。沿線各方面。亦皆編隊。相與往援。二十九日可到。奉山線于芷山部隊。亦乘遞海列車。經奉天急行云。

滿洲應酬調查員

李頓卿入滿。有來敘禮。謝外交總長。代表滿洲國政府。正式返電。有歡迎貴委員會自當助資委員會在滿洲國內。考查成功等語。委員會接之。大爲滿意。滿洲政府。更派代表歡迎一行。答禮。且擬方便使得如意調查云。

日華會議協定案

上海英國總領事館。開停戰協定案文整理會議。日本岡崎書記官。中國外交部情報司長張旭英。英公使館參事官來商諸氏出席。協定南公使案。及停戰協定案云。

王德林兵匪跋扈

王德林一派兵匪。盤據間島一帶。肆意跋扈。我軍自開敦化兩方面。一齊挾擊。汪清縣附近。約九百名。延吉縣方面。約八百名。盤石硯子。約二百名。老爺嶺一帶。更有七八百屬部隊。其他約有五百名云。

艋舺同風會
本年事業

臺北市同風會艋舺支會。去二十六日午後七時。在其事務所樓上。開評議員會。協議同支會六年度收支決算。及七年度豫算。支出之部。除講師二名書記一名之給料千七十九圓之外。其主要者。即幼稚園費三百五十圓。商業講習會費二百四十五圓。國語普及會費百五十圓。大部分用於社會教化事業云。

教化及男女青團
盛舉發會並結團式
招待官民七百名

臺北州教化聯合會發會式及臺北州聯合青年團。同聯合女子青年團結團式。如既報。于三十日午前十時。假臺北市樺山小學校。盛大舉式。其舉式順序如左。一、一同入場敬禮。二、開式詞。三、合唱君代歌。四、奉讀國民精神作興所關詔書。五、奉讀下賜青年團令旨。六、合唱令旨奉答歌。七、聯合會長。聯合青年團長敘禮。八、教化聯合會報告經過。九、來賓祝詞及訓示。十、加盟各團體代表者敘禮。十一、閉式詞。十二、一同敬禮。式後續于同十一時。仍于同校。由前記三團體。主開臺北州教化大會。及男女青年團大會。開會順序如左。一、開會詞。一、合唱青年團歌。三表彰教化事業功勞者五名。優良男女青年團員九名（男六名女三名）。一、知事訓示。一、來賓祝詞。一、被表彰者總代答詞。一、休憩午膳。一、合唱「資生」。一、講演。一、會員有志發表意見及音樂遊戲等。一、閉會詞。是日招待關係官民七百名。爲盛大舉行。又爲此諸準備事宜。于二十八日午前會集各關係者于樺山小學校。續開磋商會。就舉式日行事。妥爲協議籌備云。

大龍峒青團
廿九日發團式

臺北市大龍峒町有志陳錫慶氏外數名。鑑于市內青

萬華媽祖遶境

既報萬華新興宮媽祖遶境。經去二十七日午後二時。萬華各境神輿。齊到龍山寺口取齊。放炮啓行。巡遶各境。午後五時入廟。本年因景況不佳。簡素從事。無甚可觀。當地有識之士。逢有紛々私議。是處年中迎神。春季媽祖一次。保儀大夫四次。冬季迎青山王。秋季又放水燈四次。年中忙得不了。費錢失事莫此爲甚。若保儀大夫繞境。與媽祖。首同日舉行。定有如荼如火之盛觀。可以吸收地方觀客。較爲有意義云云。又日前中。石路迎神受賞陣頭中。五十五保業大士。就中有兩團。即萬華驛新義社也云。

柳營庄役場
申請新築

臺南州新營郡柳營庄役場。以舊庄役場。狹隘不便。今回欲新築之。豫定總建坪九十三坪餘。地址。計一萬圓。工費及買收費。現對當局申請。認可中。待認可後。即欲行工事包辦入札云。

老友聯婚感情破裂
原因女醉心自由誤被當道嫉疑
現双方各努張劍拔

臺南市協議會員吳森玉氏長郎。畢業醫學。懸壺於市。客年經媒撮合。與市方面委員林其鴻氏女聯婚。兩家以多年老友結親。其美滿可期。詎意林氏女。沾染文明。醉心自由。致諸言頻生。吳雖嫌然於心。落而未發。會昨年某事件發生。女竟誤被當道嫉疑。吳遂託原媒。議與解除婚約。而林以坊間浮言。詩張爲幻。殊不足以取信。乃率其第欲明女之清白。赴北。請得道諸博士之證明示吳。求聯舊好。唐知吳氏堅決拒絕。並不稍假以顏色。近更囑媒。另與一林姓者議婚。事垂成。而女家聞其與林糾葛未清。遂和恐惶中止。吳疑係林之策動。頗形憤慨。現双方努張劍拔。俱留言欲訴諸法律云。

竹州調停課
前月中件數

新竹州調停課。前月中調停件數。新受理二百件。承過前月一百零三件。共三百零三件。內中辦理畢者百七十三件。未畢百三十件。即人事受理八件。畢五件。未畢三件。金項受理二五七件。畢一四三件。未畢一一四件。土地受理二七件。既畢一八件未畢九件。建物及船舶受理二件。畢及未畢各一件。穀類受理四件均畢。證券一件既畢。雜事受理三件。畢二件。未畢一件。比前月受理者。增加一八六件。又三月中。由各市。郡之新受件數如左。竹市五五件。新竹郡三〇件。桃園郡三四件。中壢郡一一件。大溪郡二件。竹東郡九件。竹南郡三二件。苗栗郡二三件。大湖郡五件。共二百件。

新竹州下茶減二成
蕃薯受霜害失收
以茶百斤換米一石

新竹州下農村。因本年春雨連綿。春茶受影響。減收二成以上。且時價亦劣。如竹東方面。每百斤僅售二十圓以下。又新竹郡關西庄馬武督方面茶農。因受客冬降霜。及今春久雨。所種蕃薯。均不收穫。爲是不能糊口。不得已。將春茶百斤。換米一石。因此於州下茶業發展上。及社會問題。識者頗爲憂慮之云。

臺南文昌祠
慶成祭典

既報臺南文昌祠慶成祭典。去二十六日舉行。午前十時致祭。至行三獻禮。至十二時過告畢。是日主祭官羅秀惠。陪祭趙雲石。謝紹楷。梁瑞圖。韓子明。石玉滄。歐兆稿。連坡斐。胡南溟。林濟秋。許俊宮郎。珊洲諸氏云。

寧南門外
桶盤淺
又決定遷墓

臺南寧南門外桶盤淺五二之二七番內共同墓地。今回因州當局。欲造道路。或處適當其衝。遂於本月二十日。發此佈告。該地域內之有墓者。限於九月二十五日。須從遷。

少歸縊死

南投街林子二〇三番地。石秋臨之媳。石瑞田之妻石楊氏嬌娥。年二十二。不知何故。於去二十七日午後十時。以一繩畢命。原因現調查中。

力士墜落犯罪重々
拘審中斷鎖越墻去
卒以戀々愛人再被捕歸

和歌山縣人。澤越市藏。年三十九。角力團力士也。自前流落臺南。萍跡靡定。本月二日。與新町遊廓娼婦西井。携手潛逃。至潮州庄。爲官憲捕歸。女遣以拘留。而澤越則由臺南警署高井司法主任。嚴重究問。初不肯承。至二十二日始供其犯罪行爲。蓋澤越。曾犯詐欺。竊盜。橫領等罪。入獄三次。本月一日。至大宮町林方一正頭店。說稱渠係現在西市場內。以大蛇供人觀覽之主人。今回因臺灣相撲協會設立。三日將於西市場內。舉發會式。擬定製優勝旗及訂勝賞品。計三十三圓餘。謂待取貨件時交款。另向其詐取定頭值十七之間。變款揮霍。亦曾詐騙西市場附近食堂飲食。臺南警署。以其犯案重重。乃將其人拘押。追究餘罪。詎澤越竟敢於二十六晚九時半。乘監視警官之隙。叩其巨力。扭斷留置場鎖。越墻逃去。爲是小山署長。立命署員總出動。徹宵張非常線。親自指揮。並以電話通達州下各郡。協力搜查。旋聞越澤逃後。曾至西門町二丁目李慶連商店。及運河畔樂水旅亭。借電話欲再遊所懇之娼同遊。因其[illegible]城中之千野。吳兩刑事。視察佪徊。見有一腳車通過。乘者時在白晝。不無可疑。立命其停車。比揭視。竟獲眞犯。押之回署。據供當夜潛伏於樂水旅亭後屯木村處。見搜捕甚急。不敢出。第因戀々於情人。欲謀一面。卒致被執云。

扮誘少女
賣於南部
惡用乘車券

臺北市元園町人。鐵道部工場職員吳丙東。年三十四。彰化街人。蘇氏玉琴。年三十八。二名共謀。吳一對有明町人。王氏梅花。年十六。外三名。以甘言誘拐。利用鐵道無賃乘車券。率到彰化街。由玉琴千賣與南部各地淫賣店。橫領聘金。被當局探知。去廿七日拘到南署嚴究云。

斗六郡更生會
三十日發會式

斗六郡此番組織一郡更生會。會之趣旨。爲釋放者之保護教化。使其改過遷善。計來三十日午前十時起。假紀念公館。舉發會式。會長推藏倉內郡守。幹事郡庶務警察兩課長。評議員郡下街庄長全部。贊助委員。由郡守指名委囑。

竹山酒樓
無賴行兇
楊巡查受虧

竹山郡竹山人。去二十六日。夜分七時頃。突聞有街民喧嚷。急查之。始悉爲佐藤部長。茲城間。楊

見人打麻雀欲告貸
主人不應歸懷扁鑽
亂刺五傷幾惹命案

臺北市元園町六十六番地。泥水匠黃兩枝。年二十五。去二十七日夜。因新興宮媽祖祭典。其家賽神後。方打麻雀。有新富町一丁目某無賴。欲向黃借錢。黃不應。某遂懷恨。歸家懷利刃及扁鑽。於午後七時半。再到黃家。以扁鑽刺其腹部左右二傷。右手一傷。左肩及背脊頭一傷。右頸一傷。腹部之傷。因被刺入。命在呼吸。不省人事。急舁入新町朝北醫院。急救。其傷甚重。須醫治四週間。十時半乃入臺北醫院云。

是々非々

羅東郡下公學校。爲欲廢止漢文科前提。將漢文時間。編于時間表之最後。使兒童自由選定。缺席亦可。未審然否。若果非實。則是教育家認識不足。（文兒隱定）蔡某一行。到某驛前酒樓。飲得大醉。竟將器皿破壞。樓主一見。咆哮如雷。座客有醒不。一味賠理。欲償還滿足。名。而滅屯府。密使路線七八樓主不肯。加以橫暴。可憐蔡某以相當人士。身材軟弱。被打得重傷。尚且不足。新諸控官。商家之道德安在。（做顧食不顧做）彰化街一二饑鬼小店員。云謂戲女客。最爲可惡。（良家婦女低眉）小兒本年八歲。自去年每小便時甚痛不止。若服潮水之藥即癒。然再發。西醫云係膀胱炎。然西洋醫。服藥年餘。毫不見效。敢祈諸大方指教良方。恩當後謝。（二水牛腸生）

七時半。開于街役場樓上。會議事項如左。一、兒童日行事之件。二、方面委員事件辦理。三、乞丐處置之件。四、知事招宴方面委員出席之件。

南投煙酒
總會及表彰
協議時間勵行

既報南投煙酒小賣人組合之定期總會。去二十六日開於街會議室。組合員九十三人中。八十五人出席。來賓蓮自臺中來者。即福間專賣局書記。津島聯合會長。二瓶支部長。自彰化來者有針原組合長。楊澤仲賓人。集々來者未鍋組合長。其他當地重要人士。凡二十餘人。午前十時十五分開會。先由金子議長敘禮。次入議事。一照議案通過。協議事項中。因組合員每以臺灣時間自誤。致遲於出席。是以議長提出處罰案附議。謂彰化草屯既行之在先。吾地亦不可不勵行之。凡此後集合。遲到者。各處以二十錢之過怠金一事。頗饒興味。次發表關於去年底之店舖陳列競技入賞者。煙草之部。優等金子繁三郎。一等林嘉榮。二等簡亦然。蕭如意。吳友文。參等簡振和。吳明捷。謝慶。外佳作五名。酒之部。優等林嘉榮。一等金子繁三郎。二等蕭如意。參等賴偏。楊政文。康愁等。外佳作五名。煙草賣上增進入賞者。優等康丁貴。一等吳友文。二等徐阿乘。三等吳明捷。酒類賣上增進入賞者。優等鈴木軒吉。一等簡斯。二等張氏金。三等張恒。以上各授賞狀與賞品。惟金子繁三郎。林嘉榮二氏。又得優勝旗之榮。終有福川監督官訓示。古木南投街長祝辭。二瓶支部長演說。津島聯合會長演說。楊澤仲賓人代表演說。受賞者總代賴偏氏答辭。金子組合長敘禮。午後三時閉會。

北投新薈芳
十週年記念

北投新薈芳李榮碑氏。自經營至今已閱十星霜。爲此開業十週年紀念。乃訂自五月一日起一箇月間。對一般顧客。金額五圓以上者。贈呈寫眞撮影券。在當地公園內。無料撮影。若超過十圓。再加贈無料宿泊券。並印刷北投遊覽鈔歌。滔々數千言。贊詠同地風光。分贈于一般云。

養女投水
自殺遇救

臺北市日新町二丁目九十七番地陳袞之養女郭氏金。年十九。去二十七日午後八時五分。由臺北橋投水自殺。被逃夫郭炮叉子。發見救起。幸得無事。原因未明。現調查中。

安平海浴近狀

安平海水浴場。鑒於天氣漸熱。乃定來二十九日開場。綠數日來。浴客已如蟻之盛。爲計其便利。故提早開場。而市營之臺樹海水浴場。亦定於來月上中旬間開設云。

彰化街內
不許飼豚
先期預告速賣

彰化街內。限至本年七月一日起。不許飼豚。州令於去年業已頒行。者番當街清潔施行日巡視吏。對所有飼豚之人。重爲一番注意。云須先期要速賣。不可留存。否受罰。

朴子方委月例會

東石郡朴子街方面委員月例會。于去二十五日午後

澎湖
魚穀時價

澎湖本島。例年糧食。必靠臺島輸入。奈近月來。穀價頓貴。米百五十斤兌至十三圓餘。甘藷簽每圓僅買十八九斤。牛豬尤貴。而且少運入市。工漁各界大呼貴々。而魚價又大降下。一般漁人日見愁眉不展云。

獎勵發金

本島下自大前年。獎勵一般栗改培植甘藷。成績甚佳。補助金依步額及甘藷種計算。並例年甘藷種價格之高下。以爲發放金額之標準。且當局指定由馬公街湖西庄。直轄內。先爲獎勵。計共五個年。後遞次由白沙西嶼望安三庄。依序獎勵。已於去二十三日。由馬公湖西兩街庄各小組合長。文頗告竣云。

教員會議

去二十二日午前九時。開漢文教師及公學校教員會議。於湖西第一公校內。吉良視學。顏廳屬臨席。湖西庄內受許可教師六人。磋議後。並分與書房規則各一枚。學校各教員。亦同日午後一勾鐘開議種々有關係之教授法云。

雨後穀叢

本月中旬。密雨降下。刪芸後之各穀苗。叢日見苗長。蕃薯亦佈插。約三分之一。以薯苗尚幼稚。恐生育有礙。故不插遍云。

魚苗絕跡

例年廳下麻虱目魚苗。每於古曆三月間。即發見群游于各海灘等處。任人捕取。朔風最宜。南風則不就。若本年至今尚不見有多少。各界揣測。豈氣候尚早乎。臺島供給不無多數懸望云。

組氷組合

臺中市氷仲買人。此番欲組織組合。以杜競爭。將見成立。同於特種氷販賣。亦一切歸組合。惟價格比食料氷。一貫按減二錢云。

新莊

籌祝聖誕

新莊郡新莊街。來二十九日天長節。街各官衙。學校。役場。於上午舉式後同十二時。假新莊第一公學校。由街主開官民合同祝賀會。會費三十錢。

產組研究

新莊郡下。各產業組合。定來月一日（日曜日）午前九時起。在觀音山凌雲寺開研究會。

保正大會

新莊郡下。定來五月七日假該地武道場。開郡下保正大會。

羅東

舉遙拜式

羅東街役場。定於三十日建功神社例祭。當日午前九時。在羅東社前。舉遙拜式。

學事統計

羅東郡役所。月二十八日午前九時。在同郡役所樓上。開學事統計磋商會。是日同郡下街庄史員。小公學校職員。凡二十餘名出席。

保護者會

羅東街公學校保護者會。去二十七日午後二時。在羅東公學校。開定期總會。是日附議事項。即請願漢文時間不可減少。及因兒童之家庭。半從事商工業。現商業時間數不足。請短縮營業時間。冊于商業等件。

會事

▲此次官界異動。南投郡守松本氏。去二十四日退職。同日藤田新郡守服新。而岩崎。山口新警課長。亦於近日接卸。松木前郡守之送別會。既開於其離任前日。餘則於二十八日午後三時半。合開送迎會於街會議室。與會者各百餘名。

▲由新竹郡下各庄聯合之採種組合主倡。來水稻競作會。併殺會竹郡支會主開之堆肥製造競技會。深耕競技會。暨種北豚飼育。內豚肥盈競技諸會之褒賞授與式。二十八日上午十時。假新埔公會堂舉行。

人事

▲前專賣局煙草課長河野博通氏。二十八日午前八時二十六分。挈眷北發。以就東歸之途。田端局長。增田稅關長。赤堀學務課長。奧田警務部長。郭廷俊。許丙諸氏。其他各界知友。多到驛送行。氏此行將之橫濱。

臺中

刻印講習

臺中市頂橋子頭。臺灣印刻講習會。現入會講習生二十餘名。更擴張會場。此後對於欲入速成科之講習生。每初一十五。俱可以入會云。

臺灣日日新報

社會科學大辭典

爆發的賣行……!!

此内容の充實振りを店頭で見よ!!
こんな廉價な書物は又と手に入らぬ!

見よ　この讚辭!!

日本的・世界的・現代的・歷史的・學術的・實際的　長谷川如是閑

座右不可缺の書　慶應大學教授　小泉信三

歷史的一大事業である　上野圖書館長　松本喜一

知的水準の一大飛躍の中に　阿部賢一

辭典時代の尖端に立つ大出版　千葉龜雄

我學界を誇る大著述　東京帝大圖書館長　文學博士　姉崎正治

研究への最良の手引　日比谷圖書館長　今澤慈海

四六判　堂々壹千四百廿餘頁
特價二圓五十錢
送料　內地二十二錢　[illegible]六十二錢

内容見本進呈

東京市芝區愛宕下町
振替東京八四〇二番
改造社

兒童百科大辭典

日本に初めて生れました!

茲に教育立國の基礎成る

編輯　東京大學教授　文學博士　小西重直
顧問　成城學園　玉川學園　小原國芳

子供には趣味ある自學書
親には子供の質問に應ずる鍵
教師には全科教授資料大集成
家庭には家族團欒の悅の泉
學校に學級に家庭に教會に!
圖書館に青年團に應接室に!
本辭典を一部備へれば他の群百の參考書も辭典も其の用なし!!

書目　號數　書目

第一期
一 動物篇(一)　二 動物篇(二)　三 植物篇(一)　四 植物篇(二)　五 物理篇(一)　六 物理篇(二)　七 物理工業篇　八 化學篇(一)　九 化學篇(二)　一〇 化學工業篇　一一 天文氣象篇　一二 地理篇(一)　一三 地理篇(二)　一四 地理篇(三)　一五 地理篇(四)
一六 歷史篇(一)　一七 歷史篇(二)　一八 歷史篇(三)　一九 歷史篇(四)　二〇 繪畫史篇

第二期
二一 工藝建築篇　二二 藝術篇　二三 生理衛生篇　二四 地質鑛物篇　二五 數學篇　二六 文藝篇(一)　二七 文藝篇(二)　二八 體育篇　二九 家庭篇　三〇 哲學國家篇

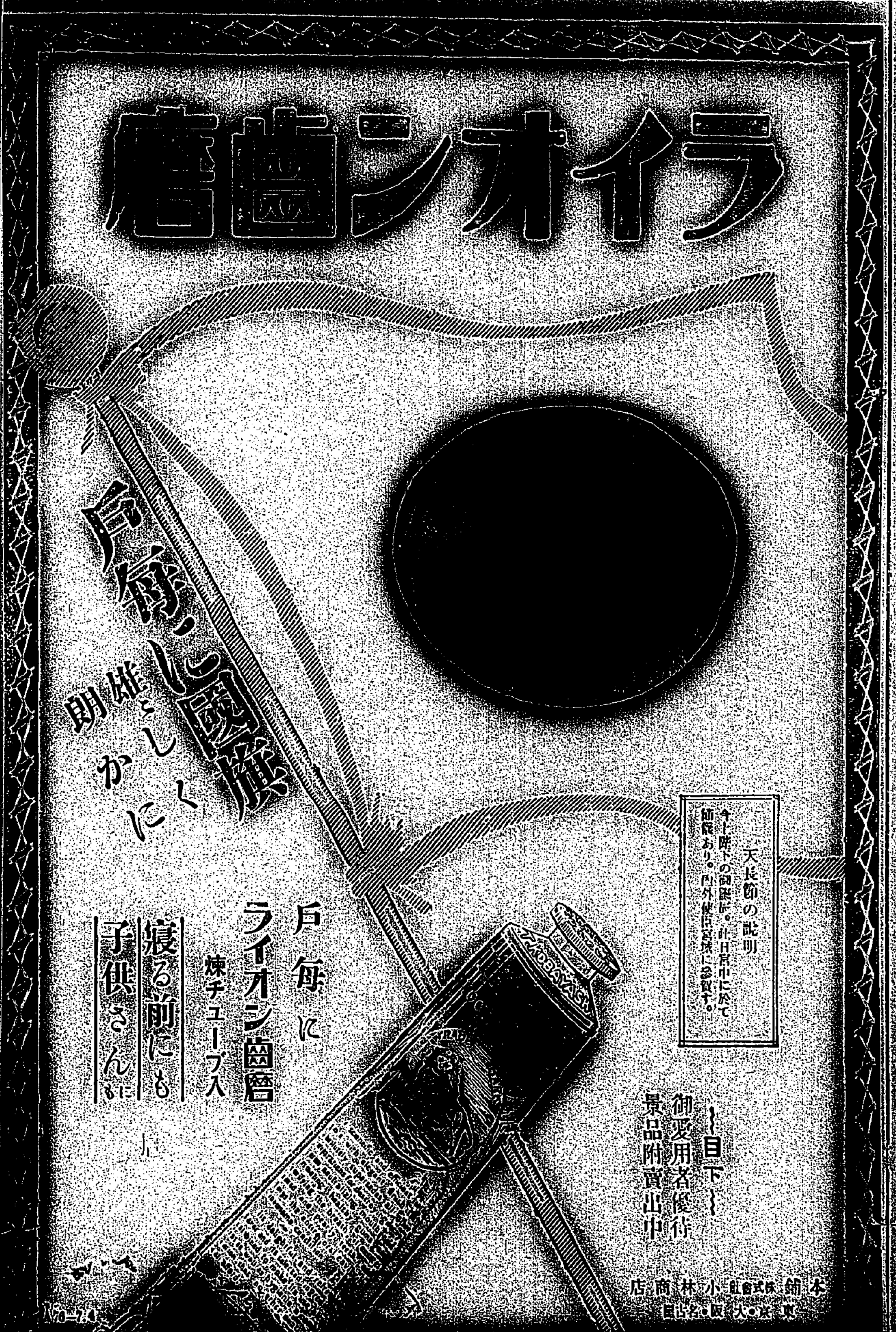
御申込案內
分類　全科を科目別分類し索引附
卷數　全三十卷　第一期二十卷　第二期十卷
體裁　四六倍判、背革天金、表紙別製クロース裝、口繪カット入、函入、用紙別抄模造上白廿斤
頁數　每卷六百頁以上　圖版每卷千個、別刷色版數十枚挿入
配本　第一回發賣　本月廿五日より第一卷發賣　以下毎月一冊（第一期完了後第二期に續く）
價格　定價一册五圓　豫約　一卷四圓（每冊拂）　特價　二十卷七〇圓（一時拂）　申込金不要、前金拂、豫約ノ[illegible]定價に復す
送料　（一册分）市內六錢　內地[illegible]　植民地七五錢　外國一圓四四錢
締切　昭和七年五月中

内容見本進呈

執筆　成城・玉川兩學園　職員百五十名　父兄先輩百名

發行　東京府下町田町　玉川學園內　振替東京四〇〇　兒童百科大辭典刊行會

發賣　東京市外　西大久保五一五　振替東京[illegible]　玉川學園出版部


ライオン歯磨
戸毎に國旗
雄々しく
朗かに

戸毎に
ライオン歯磨
煉チューブ入
寝る前にも
子供さんにも

天長節の說明
今上陛下の御誕生日。此日宮中に於て[illegible]あり。內外使臣[illegible]參賀す。

〜目下〜
御愛用者優待
景品附賣出中

本舖　株式會社　小林商店　東京・大阪・名古屋

今服む一錠價千金　強精強腦にはトリカピン

[illegible]

DURANT
A GOOD CAR

デュラント自動車と
スター自動車の特價提供

デュラント六一四型デラックス・フェートン　二、九五〇圓
六氣筒、五八實馬力、氣筒內徑三吋四分一衝程四吋、輪距一一二吋、ワイヤー・ホイール、スペア・ホイール・タイヤー共二個付、タイヤー二九×五・〇〇吋バルーン、本革の內張、トランク・ラック及びトランク付、シエター付、幌骨は木地色仕上クローム鍍金金具

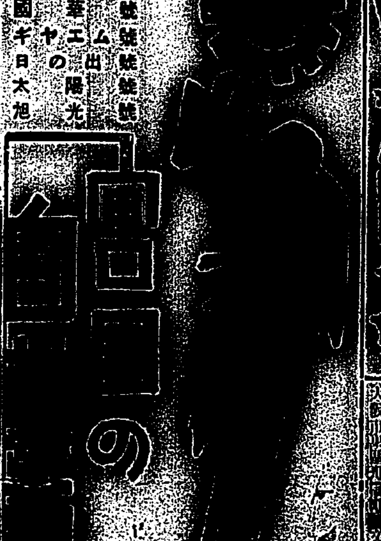
デュラント四〇六型一噸半積シャシー　一、九〇〇圓
四氣筒、五一實馬力、氣筒內徑三吋八分七衝程四吋四分一、輪距一三五吋、全長一八九・五吋、鑄鋼製車輪、タイヤー三二×六吋コード・タイヤー、積載量一噸半、變速器前進四段後退一段動力引出の裝備あり、クローム・バナヂユーム鋼製スプリング、オーバーロード用二重スプリング付、ガソリンは運轉席に關係無くフレーム側方より注油し得

スターM四〇型セダン　二、三〇〇圓
スターM四型ツーリング　一、五五〇圓
四氣筒、三六實馬力、氣筒內徑三吋八分三衝程四吋四分一、輪距一〇七吋、マスリー式護謨挿入エンヂン支持、胡桃材木地色仕上車輪、タイヤー二八×四・七五吋バルーン、總クローム鍍金金具、高級モヘア內張（セダン）、カーキー色ゴム入二重合せ幌地（ツーリング）、前後バンパー及びステップ・プレート付
（以上東京渡し）

スター及びデュラント號型自動車並其中古品多數在庫あり特價を以て御願ひ仕る可く御用命待上候

御申越次第カタログ進呈仕る可候

日米スター自動車株式會社
東京府蒲田町新宿一一〇番地



金儲の大王
ハッピー

多言ハ無用　實物ヲ御覧アレ
五百臺限り
特價ニテ提供ス
米菓子機
五合ノ米ガ八升ニナル
特約店募集
下田製作所

蓬萊白米外三點　鴨卵七千個　購入
五月二日午前十時總督府會計課ニ於テ入札執行

湯上りに
シッカロール
和光堂

こなおちーキノミールー

凡ての眼病に　しみずに良く効く
眼藥アドラ
20錢　30錢　50錢

高峰博士發見　高貴藥アドリナリンを主藥とす
一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬二千頭の牛の副腎を必要とされます

[illegible]製藥株式會社

大阪商船　基隆出帆
門司・神戸行
扶桑丸　四月三十日前十時
瑞穗丸　五月五日前十時
蓬萊丸　五月十日前十時

日本郵船　基隆出帆
門司・神戸行
吉野丸　五月三日前十時
[illegible]日丸　五月七日前十時
大和丸　五月十二日前十時

[illegible]

滿洲の米作と我食糧問題
臺灣の米穀政策變更の要

一

滿洲新國家の成立は日本をして同國經濟の主人公たらしむると同時に日本內地、朝鮮、臺灣と滿洲新國家との間に完全なる經濟的聯關をなし統一的經濟政策の確立せらるるの必要に迫られ今やその氣運が一般に認識さるるに至つたが、我が臺灣としては此の滿洲新國家を對象として[illegible]政策に、殊に米政策に、その他重要產業の將來につき深き考慮を拂ひ、或は政策の樹て直しを必要とする重大時機ではないかといふ感じを深くするのである。就中米に就ては米穀の統制といふ建前から日本帝國の米穀政策の再吟味乃至新企劃を必要とする[illegible]する必要あるべき施策を研究するのであるが、之と共に密接なる關係を有する問題は滿洲米の增產と朝鮮米の將來如何といふ問題である。

二

[illegible]に我が國に於ては既に人口問題と食糧問題とは不可分的關係[illegible]として[illegible]人口の捌け口もさる事[illegible]食糧の補給については[illegible]のが[illegible]の方策であつた、然るに滿洲新國家の成立[illegible]滿洲の開發が積極的に行はるるの曉、我が國今後の過剩人口は主として此の滿洲開發の爲めに此の方面に移動するものと見るべく而して將來[illegible]にして伸張性に富む[illegible]產業の一として增產獎勵に努むべきものは[illegible]滿洲の米作でなければならぬ。滿洲は氣候風土に於て米作に適するのみならず、その產米の品質は朝鮮米に優るとも劣ることなく年々作付增加して今や三百萬石の多きに達してゐる、此內水稻百萬石、陸稻二百萬石にして水稻は一部在住內地人の食糧となり他は多く朝鮮へ輸出され、それだけ朝鮮米の內地移出を促進する形となつて居り、又陸稻は專ら滿洲に於ける支那人、鮮人等の食糧に供せられてゐる、此の滿洲米は今後積極的開墾並に水利施設の普及と米種の改良、肥培の合理化を行ふことによつて將來優に一千萬石に增收出來るといふことである。現在三千萬の人口が五、六千萬人に增大することは除り遠いことではなからうと思はるるも滿洲には米作の外粟、高粱、玉蜀黍、大豆、小豆、黑豆等の食糧も多數生產され之また將來一層增產さるるものとせば滿洲の人口が將來急激に增大しても食糧に不足を來すことはあるまじく從つて滿洲米作が躍進的に發展すれば朝鮮米と同じく日本人の嗜好に適する滿洲米は日本內地への輸出を誘導することとなるべく內地への輸出量は內地の人口如何にもよるとは云へ將來に於ける、その地位は恐らく朝鮮米に次で重要な地位を占むるものと見なければならぬ。

三

若し滿洲米の內地輸出が增大して內地に於ける有力な補給米となるならんか、從來內地に於ける臺灣の唯一補給米として大に幅を利かしてゐた蓬萊米は滿洲米とはその出廻りの時期を異にするとは云へ內地に於て滿洲米と競爭しなければならぬ不利がありその特色が著しく失はれることとなるべく、少くとも蓬萊米の多產を圖ることは滿洲米の增產獎勵と矛盾することとなる、若しそれ內地今後の過剩人口がどし〳〵滿洲に移動し內地の人口が此れ以上增加しないとすれば內地の米消費量は此以上增加しないことになるから補給米を現在以上に要しない道理であつて朝鮮米の增產も問題となり或は內地以外に新に消費先を求むる必要に迫つて來るかも知れない、一方蓬萊米にあつても內地を唯一の消費先とする蓬萊米の增產方針を打切り[illegible]島內に[illegible]販路を[illegible]且つ外米代用として內地の下層階級に[illegible]在來米を[illegible]少くともその生產額を[illegible]ことが必要ではないかと思はれる、尤もそれは生產費と價格の如何により自ら生產額に消長を[illegible]滿洲米に比し[illegible]在來米が比較的有利に[illegible]現狀より見て將來むしろ[illegible]在來米の生產が減少すれば蓬萊米と在來米との值段は縮小して在來米の生[illegible]が蓬萊米より遙に有利となることなしとは云へない、蓬萊米と在來米の分野及兩者の收支計算等を研究し滿洲米作の將來に對應する本島產米政策の確立を圖ることは此の場合決して無意義でないと考へる。

四

若し我が國の產業統制上滿洲では米を獎勵して朝鮮米の再興乃至新企劃を差控へるを妥當とするならば必ずしも[illegible]滿洲米の增產を打切り又蓬萊米の增產を[illegible]ことが國家的にも本島自身に取つても有利であるかも知れない、[illegible]當局並に民間關係業者の一考を望む次第である。

けふ天長の佳節

代々木練兵場で 貔貅一萬を御閲兵
正午から豐明殿で御祝宴

【東京二十八日發電通】二十九日は天長節に就き午前十時賢所で祭典を行はせられ一方天皇陛下には第二公式鹵簿を打たせられ午前八時十五分宮城御出門代々木練兵場に成らせられ、御愛馬「白雪」に召され、近衛、第一兩師團管下の貔貅一萬を御閲兵の上、空陸の壯烈なる分列式を稷はさせられる斯くて正午陛下には豐明殿に內外臣僚約一千名を召させられ御賀宴あり君臣和樂の半日を御過し遊ばされる

昨秋以來事變の關係で 御日課も變更遊ばさる
畏き聖上陛下の御日常
三十一回の天長節に當り鈴木侍從長謹話

天皇陛下には二十九日をもつて三十一回の天長節を迎へさせられ、玉體益々御健やかに御わたらせらるるは[illegible]奉りますことは眞に恐悅の至りに存じ上ぐる次第であります、昨秋以來事變の關係上御政務の御多端に亙らせますことは今更申上ぐるまでもないところでありまして、首相初め國務大臣、參謀總長、軍令部長其他の拜謁奏上等は殆んど連日に及び諸般の政情國際關係等に就て

御軫念 あらせらるることも淺からざる御事と拜察奉るだに恐懼の至りであります[illegible]滿洲の出動部隊に對しては屢々侍從武官を差遣はされ、又傷病者に對しては御尋ねを賜はるなど深き御心をかけさせられつつあり、又皇后陛下の病院行啓、[illegible]等の御下賜と相俟つて眞にありがたきことと存じます、尙ほ[illegible]去る二十四日宮城前廣場にかける勅諭御下賜五十年記念祝典に雨中にも拘らず親臨あらせられ、又二十七日には兩陛下御同列にて靖國神社に

御親拜 あらせらるる等何かと御多忙のため御日課にも御變更を來させ御運動の時間等も缺き給ふの已むなきに至ることも數多くありまして、斯く忙しい內にあつても祭祀の御事は最も重んじさせられ時々の新[illegible]祭典を初め毎月一日十一日二十一日の御旬祭には必ず御親拜あらせられますのでありまして之は偏へに祖宗を崇め給ふと共に國家國民の幸福を祈らせらるる大御心に出づるものと拜察致しまして、誠にありがたいことと存じ上げて居ります、其他折々各皇族殿下重臣等を召させられて御陪食を賜はり、また豫ねてより

御研究 の御學問の外殊に研究には特に[illegible]の御事業を[illegible]召される[illegible]に力めさせられて居ります、思ふに內に熱烈なる國民の意氣と外には忠勇なる將士の奮鬪とに依り國威益々發揚せらるるの秋に當り、玆に天長の佳節を迎ふるは感激殊に深き次第でありまして何とぞこの上は諸問題の圓滿なる解決に依つて東洋永遠の平和を確保し以て宸襟を安んじ奉るの日の速かならむことを希ふのであります【東京二十八日發電通】

上海事件を 御聽取
松岡氏を召され

【東京二十八日發電通】天皇陛下には二十八日午後二時松岡洋右氏を召され上海事件に就き約一時間御聽取遊ばされた

聖壽の無窮を祈り 國運の隆盛を期す
南總督の謹話

天長節の佳辰を迎へる儀に先づ[illegible]はれるのは、我が國體が萬邦無比であるといふことである、申すまでもなく神武の昔、天祖天照大神が皇孫を御降しになり「豐葦原の瑞穗國は是れ吾が子孫の王たるべき地なり」との神勅があつた時、既に萬世一系の皇統が我が國に君臨し給ふことが確立したのである。爾來綿々三千年、歷代の天皇は深厚なる仁政を庶民の上に洽被し給ひ億兆の臣民はまた畏くも

皇室を 宗家と仰ぎ奉つて忠孝一本の美を濟して來た、教育勅語に「此レ我カ國體ノ精華」とはこの事を御示しになつたと拜察される、故に大正天皇が「義ハ君臣ニシテ情ハ父子」と仰せられたのは即ち我が國體の眞髓を穿つた御言葉であつて、蓋し他國では窺ひ得ぬ所である從つてかかるめでたき我が國に君臨し給ふ聖帝の御誕辰の佳節を祝ひ奉る國民の赤誠に至つてはまた他の國民には[illegible]到底及ばぬ所である

今上天皇陛下には畏くも今年御齡三十二に達らせられ、[illegible]富ませ給ふ上に玉體御壯健に在らせられ天資英邁萬機の政務に御勵精の傍ら、庶民に對し極めて深厚なる御慈愛を垂れ給ふことは國民として恐懼感激の至りである、殊に我が臺灣の

統治に 關しては特に一視同仁の大御心をかけさせられ、曩に東宮にましまする時、此の地に行啓あらせられて親しく風物施設を御視察あらせられ、[illegible]島民の各方面の[illegible]りに就いて[illegible]き旨を御親諭あらせられた、又御登極の後は屢々[illegible]官を召して親しく統治の實情を聞召されるその有難い思召の程を推測し奉つては誠に感激に堪へない次第であつて、かかる君主の天長節に再び際會する吾人臣下赤子の情は正に感激に打たれざるを得ないのである

我が國 今や內にあつては思想經濟の諸問題があり、外にあつては國際上の關係も亦多端であるが我が國民は如何なる場合にても常に金甌無缺の國體を擁護して擧國一致の實をあげてゐる、此の佳節に方りて一層[illegible]の心を新にし天子を戴き奉つて益々上下協力一致、國運のいやが上にも隆盛ならんことを期し謹んで聖壽の無窮を祈り奉る次第である（寫眞は南總督が天長節に當り謹書）

恭祝君王萬歲壽

爲臺灣日々新報　[illegible]書

佳節を迎へて 一入聖恩に感泣
平塚總務長官謹話

天長節の嘉辰を迎へて我が國民が先づ御[illegible]に申上げなければならないのは畏くも聖上陛下には非常時局の御艱難に[illegible]日日繁劇なる國務を親はせ給ふにも拘はらず些かも御[illegible]の御氣色を拜し奉らぬと漏れ承る御事である、又兩陛下を御始め奉り皇太后陛下、內親王殿下其の他各皇族方におかせられても益々御健康に在らせられて[illegible]ますことは國民の齊しく喜びに堪えます次第である。顧みれば陛下の御治世である昭和も早や七年になりますが

國運は 彌々隆昌に向かひ世界に於ける我が帝國の地位は年一年と重きを加へ、今や我が帝國は東洋平和の擁護者であることを次第に世界に向つて宣明し以てこれが實現を圖りつつある、今次の滿洲事變、上海事件もその一つの現れで我が國は重大なる使命の下に容易ならぬ責任を負擔してゐるものである。しかし國步艱難の秋に際遇すればする程君民上下一致してその打開に努めるのが我が國の特色で今日もこの特色は遺憾なく發揮されつつあるから、やがて局面一新、東洋の暗雲が吹き拂ひ光明ある

平和も 實現して我が帝國の使命を果し得ることは我が國民の確信して疑はない所である。實に我が皇室と國民の關係は君臣の情は父子の如く皇室の御憂は國民の心痛する所、皇室の御慶は國民の喜びとする所であつて天長節を壽ぎ奉ることそれ自體が我が國特有の美風を現はしてゐるのである。我が臺灣も夙に一視同仁の

御仁澤 に浴して島內靜謐島民悉く[illegible]の[illegible]に浴し何と申上げやうもない畏き極みであつて我々はこのやうな機會に一入身に染みて聖恩に感泣するのである。[illegible]新綠の候天地明朗萬物生々の氣に滿ちて恰もこの佳節を祝ぐかの如くである、茲に島民諸君と共に謹んで聖壽の萬歲を祝し寶祚の無窮を祈り奉る次第である

けふ官邸で 祝賀大園遊會
官民千五百餘を招き

八千萬同胞こぞつて壽ぎ奉る二十九日の天長の佳節にあたつて南總督は同日午後二時より臺北州下の官民及び外國領事團、在北外人等千五百餘名を總督官邸に招待して臺灣總督として最初の祝賀大園遊會を開催する、來賓の來着を待つて[illegible]に設けられた[illegible]に於て臺灣音樂「天官賜福」（大稻埕[illegible]）「[illegible]」（臺北[illegible]）の[illegible]あつてこの[illegible]が終ると共に[illegible]所に設けられてあるサンドウイッチ、おでん、そば、すし、ビール、酒、サイダー等々の店を一齊にひらき[illegible]午後四時ごろ[illegible]

總督府の 拜賀式

總督府では二十九日午前九時より府內會議室に於て天長節の拜賀式を擧行するが各官衙に於いてもそれぞれ之にならつて拜賀式を行ふ

總督の けふの日程

二十九日の天長節當日南總督の日程は左の如くである

午前九時　總督府の拜賀式參列
午前十時　臺北神社參拜
午前十一時　官邸にて外國領事等の賀を受く
午後二時　官邸園遊會開催

現議事堂で 開院式擧行
新議事堂の工事進まず

【東京二十八日發電通】[illegible]臨時議會開院式を新議事堂で擧行したき希望あるも新議事堂の工事進行程度がこれを使用するに至らぬ爲め[illegible]舊議事堂で開院式擧行に決定した

總督上京前に 金瓜石視察
五月一、二の兩日

南總督は上京を前にして五月一、二の兩日金瓜石鑛山を視察することとなつた、隨行者は[illegible]、高橋技師、池田秘書官、[illegible]、今井田、片岡等で日程左の如し

△五月一日午後〇、四八臺北發一、五三瑞芳發、同三、〇金山着[illegible]

製絲業の 免許制度
今度の臨時議會に法案提出

【東京二十八日發電通】滯貨生絲處分を斷行した山本農相は更に引續き製絲業根本對策確立のため

一、製絲業免許制度
一、輸出生絲の販賣統制
一、[illegible]

滯貨絲處分 問題化す
與黨內に於て

【東京二十八日發電通】[illegible]

不動產金融案 決定を見ず
第一回大藏省議で

【東京二十八日發電通】不動產金融案を審議する大藏省の第一回省議は二十八日午前十時から高橋藏相官邸に大藏省首腦部參集して開催したが、高橋藏相の意向は何處までも國庫補償に依る方法に反對で、更に[illegible]の不動產金融を圓滑ならしむることに目標を置いてゐるので何等決定を見ず正午休憩した

四國會議は 遂に流會
佛獨の協調不能

【ゼネバ二十七日發電通】來る二十九日の英、米、佛、獨四國會議が流會となつたことは從來軍縮問題の二大障礙とされた獨佛及び佛伊間の懸案中、佛、獨間の協調を期待出來なくなつたことを示すものである。而して英首相マクドナルド氏、米國務長官スチムソン氏は[illegible]、ロンドン條約其他の關係から現在軍縮に寄與し得るは[illegible]佛伊首相の病氣から佛、獨間の協調を[illegible]之に聯繫して佛、伊間の協定成立に持つて行かうとした努力が水泡に歸したと失望してゐる

玉野保安課長 から挨拶電

警務局保安課長に就任した玉野代治郎氏より二十八日次の如き挨拶の電報があつた

今般警務局保安課長を拜命せる宜しく願ひます

總督を中心に クツロギ會
今月は卅日夜官邸で

去月二十九日は南總督が[illegible]入りをした日、この夜官邸で新來の總督を圍んで長官、各部局長れんが自由に奔放の一夕を[illegible]官服と反對に大變になごやかな氣分が[illegible]談したかその氣分が[illegible]ものであつたので時にはかうした氣分を味はうといふのでこれから毎月二十九日にはかうした會合をやつてはといふのが池田秘書官あたりの發案であつたが愈々總督のお許しがあつてその第一回を二十九日が天長節なので三十日の夜催すこととなつた。總督は來月五日に上京するし、長官も來月二十日ごろには上京の筈に上ればこの次には頭がそろはぬので、こんどは次回の分までも心おきなく語り合はうといふ寸法だそうな―

福元內務部長 五月一日着任

新任臺北州內務部長福元新吉氏は二十九日門司發の[illegible]丸に乘船五月一日午後二時五十五分臺北驛着列車で赴任着任すると

帶金法務課長 廿九日臺南へ

帶金督府法務課長は二十九日[illegible]臺南に於て行はるる全島刑務所武道大會（第一回）に臨む爲め二十九日出發來る五月二日歸府の由

吉野丸より（來航）

[illegible]

辭令

【東京廿八日發電通】

任府技師（七等）　府技手　[illegible]
任交通局副參事（六等）　交通局書記　[illegible]
任府醫院醫長（六等）　[illegible]
任公立中學校教諭（七等）　府公立中學校教諭（臺北一中）　[illegible]

人事

▲東松浦廣氏（本社記者）大阪支局詰として二十九日午後六時臺北驛發基隆に一泊三十日の船にて赴任

シナチク

[illegible]

第一會場

臺日社樓上　●四月廿九日◆卅日◆一日（三日間）

●內地某吳服店（小賣店）の しまい品半額大賣出し

●今度の京都染織見本市各店の力作の優秀品・新製品一網羅して悉く[illegible]眞に服飾オンパレード

京吳服 百撰會　夏の御婚禮衣裳陳列會

第二會場お土産として大奉仕！　是非御來店を　躍進！大奉仕品

紹羽（長）二十錢・三十錢・五十錢
新案婦美しめ　一圓四十錢
都美人紐　二十五錢・四十五錢
紋羽二重帶上　五十錢・一圓
絞り羽二重丁仙兵古帶　一圓四十錢
風呂敷（五十錢）　一圓
其他レース袖ヘツヂ小物品各種

絽縮緬友禪模樣　一枚
絽白下着地　一反一組 十五圓より
絽朱珍丸帶　一本
綸羽模樣入御召羽織　六圓五十錢
紋紗黑絽羽織　九圓五十錢

廿九日より　榮町
◎第二會場京町 國松井吳服店內

土產特大賣出し　おしごと付品！
均一廉賣品！

本銘仙大奉仕均一
一圓・二圓半・三圓・三圓半・四圓半・五圓

奉祝天長節

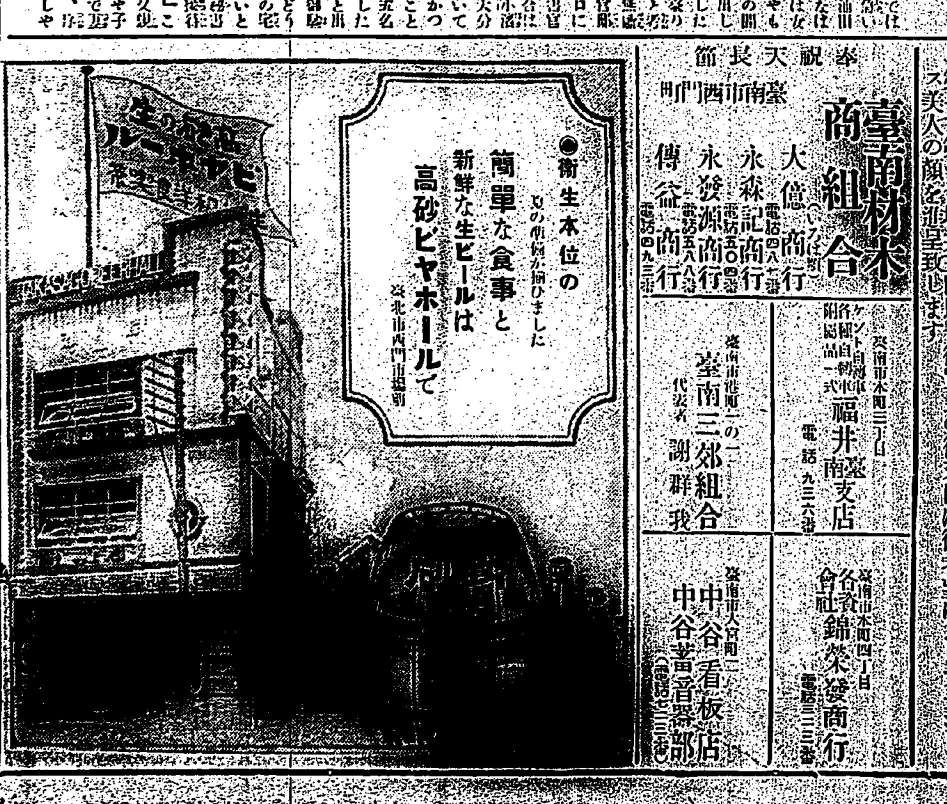
臺南市西門町
臺南材木商組合
大億商行　電話四八七番
永森記商行　電話五〇四番
永發源商行　電話五八八番
傳谷商行　電話四九三番

臺南市本町三丁目
ケント自轉車 各種自動車 附屬品一式
福井臺南支店　電話九三六番

臺南市港町二の一
臺南三郊組合
代表者　謝群我

臺南市本町四丁目
合資會社 錦榮發商行　電話三三一番

臺南市大宮町二
中谷看板店
中谷蓄音器部（電話七三三番）



●衛生本位の
夏の御料理が揃ひました
簡單な食事と
新鮮な生ビールは
高砂ビヤホールで
臺北市西門市場前

寫眞　（上）臺南陸軍墓地における霧社事件殉職者靖國神社合祀奉告祭典參拜　（下）臺中各宗主催の日支事件殉死者追悼會

すつかり當てた臺南市營洗濯所

開業早々から大繁昌

本月一日から開始された臺南市公設クリーニング所は先月來天候回復と共に忙しい多忙を極め午前八時頃より夜の十時頃まで洗濯就業の狀態であつて現在開業初期にあるに拘らず各方面の註文殺到を見て居るが最近一日の平均收入五十圓前後を示し尚現在の天候より一層增加の傾向を示して居る、而して同市營開始に伴ひ從來の營業者二十七名の內主なるもの十四名は既に廢業しその他は何れも同營業に轉じ尚思を以て對抗營業中であるが臺南市における在來營業者も全く決定を見たと共に二十八日最高一千圓、最低百圓の範圍で合計約四千圓の轉業補償金を交付する事となつたと

長興男女青年團

檢閱式其他擧行

屏東郡長興青年團第四回、同女子青年團第一回の總會を二十九日午後一時より同地公學校で開催式次と行事は左の通りであると

檢閱式は校庭で國旗揭揚、令旨奉讀、同奉答歌、事務會計報告、團長告辭、聯合團長訓辭、團員宣誓、團長檢閱、講評、表彰式は午後二時より同講堂で開催朗讀、表彰狀授與、團長訓告、聯合團長訓示、來賓祝辭、總代答辭、內地訓習付け午後一時半より一番明放山の唄（水興分團）外二十五番のプログラムで談話、劇、合奏其他が行はれる

屏東高女

新任教諭

【高雄電話】屏東高等女學校教諭は二十八日左の如く發表された

市川正雄

小堀武男

吉脇房市

（屏東高等女學校教諭）

（各奏任五級俸）

臺南海水浴場開き

來月七日一齊に

臺南地方は昨今漸く盛夏氣分となつて臺南運河の水浴その他に涼を追ふものが多くなつてゐるので臺南市では來る五月七日から市營運河海水浴場並に市營プール開きを行ふ事となつて居るが臺安平海水浴場でも更に休憩所の增設やら船車の連絡を便にして一般來浴者の便を計る事となる筈、又一中・師範・第一高女等の學校プールも本月末頃より夫れ〲開始の豫定であると

斗六郡の更生會發會式

三十日擧行

【臺南電話】嘉に斗六郡で組織中であつた釋放者保護事業更生會が出來上つて三十日午前十時より同街で發會式擧行の事となつたが臨

竹南郡守への脅迫は誤傳

竹南郡の道路問題に絡らむ噂

新竹州竹南郡の道路問題に關する郡守脅迫事件を調査するに目下同郡にては海岸道路を利用し香山から竹南を經て中港に至る道路に引續き右道路から崎頂に通ずる約二里の四間道路を開鑿中の計畫中であるが香山中港道路をやつたばかりの所へ又崎頂道路を開鑿するは負擔に堪へずと二、三反對するものがあつたが之を說得して圓滿解決し崎頂道路も敷地寄付に關し紛爭四間の寄付は承認したが斜面其他に五間も六間もとられては困るとの苦情が出たそれらの事と警察大事件で部民委員三名を留置取調べてゐる事がこんがらかつて誤り傳へられたもので郡守が脅迫された事實はないと

新竹市の優良兒

十名選ばる

新竹市における乳幼兒審查會は審查員の手にて審查成績取纏め市の所左記十名を選出し社會事業協會に推薦する事となつたが市長賞、

東臺灣漫感（三）

臨海自動車道路……鈴木（幸）生

蘇澳花蓮港間の臨海自動車道路の完成は、東臺灣の交通に一エポックを劃したものである。細雲の海に臨んだ大斷崖の絕壁、その中腹を縫うて延々三十一里の大道が開かれ、その間を自動車がつつ走る——全く人間業でないやうな氣がする。

× ×

記者は曾て熱海から伊東へ通ずる臨海道路をドライブした事がある。その時絕景を叫んだ記憶が、餘りに溫へズミだつた旅が今更翻然される。ナソシコ見上げる斷崖、見下す谿谷、その中間をのみで削つて作つたやうな路だ。車の窓から下を見下したら頭がグラ〱する。海の方に面した道の緣に、萬里長城を小さくしたやうなコンクリートの低い危險防止壁が造つてあるが、それは一種の氣休め見たいにしか感じられない。運轉手のハンドルが狂つたら最後斷崖の下、渦卷く海中へ眞つ逆様——を覺悟しなければならない。

× ×

會社の人も、この地方の人々も『もう絕對に危險はない』と口を酸くして云つてくれる。行路絕對に危險がない事にして置かなければ、こんなになつかしい道は通れたものではない。理髮師を信賴すればこそ、大事の喉笛の廻りへあの銳利な剃刀を平氣で寄させられるのだ。運轉手の腕を信賴すればこそ、十幾人かの乘客が大事な命を預けてゐられるのだ。だが、運轉手だつて若い。前の晚、飲み過ぎ遊び過ぎて頭がフラ〱するやうな時がないとも限らない。さういふ時が絕體絕命心臟部だ

× ×

晴天續きの時は先づ安全だが、雨期に入ると警戒を要する。岩石の多い所は好いが、土だけのケ所は未だ道が固まらない爲めに危險事が多いやうだ。本社發送取次店主の雨森君は貴い經驗者の一人だ雨上りの夜、ヌル〱した土盛りのケ所で、自動車諸共轉覆したが、平素の心掛が好かつたのか、惡運が强かつたのか、運轉手君はその儘あの世まで運轉して行つてしまつたのに、雨森君だけは此の世に取り殘されて、額に貴い怪我の跡を止めてゐる。

× ×

あまりおどかして乘り手がなくなつても困るからこの位にして終點の蘇澳に至つては、蘇し迦縣に値する。或る發送旅行家は『世界中に類稀なドライヴ・ウエーはない』と讃嘆の聲を放つたと云ふ事だ實際、その景の狀態で既に一大公園を成してゐる。國立公園問題が起つてゐるが、太魯閣峽を國立公園に推すものは必ず同時に臨海道路をも包含せしむべしと云つてゐる。山と海の大絕景を包含して初めて國立公園としての價値を高める事にならうと云ふものだ。

× ×

午前八時蘇澳を發つたら午後三時三十五分には花蓮港に着く、朝臺北を經てば、午後零時半蘇澳の連絡し午後六時五分には花蓮港に著けるこの點から云つて蘇花臨海自動車道路の完成は東臺灣の人達にとつての大福音である。

『臺北で、その日に發行した新聞が、花蓮港でその日の中に見られるやうになつた』と云つて花蓮港の人々は喜んでゐる。交通の發達は文明を運ぶけると云ふ習物經濟が臨海自動車道路に依つて示された譯だ。

理髮師の剃刀を信頼するやうに……臨海自動車の運轉手を信頼

又之とともに遊衞中であつた同郡斗南山の方面で同制度實施に關し同日午後三時より發會式を擧行する事となつたので臺南州より知事代理川村內務部長及び三十社會事業主事臨席の豫定であると

臺南一中の屏東遠征

一勝一敗

屏東地方の秋式野球熱は硬球を忘れ勝ちであつたが二十七日は臺南一中チームの遠征を迎へ公園グラウンドの芝生の上に久し振りにカチンカチンの壯快さを示した、午前中は屏東農業對南一中で從來の一中の武者振も勇ましく十二對二で大捷、午後三時より南一中對屏東稅務團で開始、新隊（球）粒子堅叢特に中先攻兩隊克く攻め能く守つて一進一退回を重ねたが結局

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
南中	１	１	０	０	０	４	０	１	０	—7
屏稅	１	０	１	０	０	０	４	０	２	—8

の八對七で遠征の南中惜敗午後五時閉戰したが此の日稀に見る炎天の下に兩隊の奮闘は殊に緊張味を見せ觀衆亦異常の興奮を覺めた

五月一日開催の屏東飛行隊記念日

一般の參觀は隨意

【屏東電話】飛行八聯隊における五月の開隊記念日プログラム中午前九時二十分より行はれる空中分列式に飛行演習は同內大尉指揮の下に同隊開設以來かつてない程あらゆる空の妙技が行はれ、その上同日は一般の參觀も亦隨意であるので大盛觀を呈すべく、大計畫の空中演習であるだけ同隊では九時二十分開始直前より制空區域通り隊への通路は交通を遮斷する由につき參觀者はその時間前に通過するのが便利である

女のために誤つた模範教員

免官となるか

新竹州苗栗郡公館庄の醜聞事件は證據不充分で關係者は釋放された公館公學校訓導徐福基に對する地方民の同情篤く留任運動が起つてゐるので事實を精査するに桂竹林の保正たる彼の父及び家族は世間に對し申譯なしとて門をとざして謹愼し、徐福基も模範教員として內外の信望を得てゐた事は事實であるが出礦坑其他に於て酌婦として雇はれてゐた旅館女に弱されたにしろアレだけ世間を騷がした以上當局として其まゝ見のがしも出來ず目下免官の手續中であると

闇夜に蠢めくたはけ小僧ども

內地人婦人を襲つて

却つてとつちめらる

【臺南電話】去る二十日夜九時頃臺南市田町世界館裏の空地附近を一某內地人婦人が通行中突然飛び出して來つた二名の本島人少年が矢庭に同婦人を前後から抱きかかへて怪しからぬ振舞をするので同女は驚くにも却つて二名の者を捕めにして逃さぬ樣ひつつかまへた所、手首に噛みつくや一人は着てゐる上衣を脫ぎ捨てて二人とも這々の態で逃げ去つた事件あり、臺南署の淺田巡查部長が二十七日夜その犯人らしい西門町一の一三楊老居（一七）と同所二の一七某公學校生徒王金木（一七）の兩名を檢擧取調べの結果その所爲なる事判明したが、夏分になるとかうした惡戲が頻發するので一般に注意せらるるとともにかかる場合は直ちに屆け出でられたしと

誤魔化した金が一萬圓に上る

羅東營林所伐木係主任の瀆職事件明るみへ

【宜蘭電話】樟山の太平山に於て數千の樵夫や人夫を督勵してゐる羅東營林所の伐木係主任和歌山縣人非暁茂之助（三）外二名にかゝる瀆職事件は羅東警察課の手で嚴重取調べ中、此程宜蘭支部檢察局に移された劉馬檢察官の取調べをうけつつあつたがいよ〱五月上旬頃を以て公判に附されることとなつたしかして犯罪の內容は、恰も先に檢擧を見た蘇花道路開鑿工事の人夫賃を誤魔化した事件と同樣の手段により北營警は木挽の引割金を昭和四年より今日まで詐取してゐたものでその金額も約一萬圓に上り、近く公判に迴されて事件は明るみに暴露されるまでは他の事件もこれに絡み更に問題は擴大するのではなからうかと見られてゐる

電力工事のため干卓蕃の大移住

五百餘名を上流地へ

【臺中電話】武界の電力工事のため現在の位置から約廿四、五丁の上方に移住することに決定してゐるカンター社の五百餘名の移住については州理蕃課に於て其後手配を進めてゐるが時期も漸く切迫し來るので伊藤理蕃課長は近く現地に到り移住についての實際の順序を定めることとなつたが水底に沒する水田の代りは姉妹ケ原に開墾することとなつてゐると

鳳山郡守著任

【高雄電話】新任田中鳳山郡守は二十八日朝着船丸にて高雄に到着直ちに州廳に野口知事を訪問して新任の挨拶を述べ午前十一時高雄より自動車にて鳳山街に赴任郡役所前にて郡職員、警察職員、壯丁團婦人團其他官民多數の出迎へを受けそれより郡會議室に全職員を集めて初訓示をなした尚同街では同日正午街役場で官民合同の歡迎會を催した

血を吐いて綠川へ顚落

胃潰瘍からか

【臺中電話】二十七日夜八時頃臺中櫻町上方十餘間の岸上に腰かけてゐた年齡五十歲位の一本島人が多量の血を吐くと同時に川に顚落したのを附近にゐたものが氣付いて臺中署に屆け出で係官臨檢取調べたが何處のものとも判明せず醫師の診斷によれば胃潰瘍で吐血昏倒して綠川に落ち込んだものらしく懷中には三圓餘入の財布があつたのみであると

屏東醫院擴張と耳鼻咽喉科獨立

一般にその要望が高い

總督府屏東醫院も曾ては患者收容數五十餘名であつたのが漸く傳染病棟の新築と婦人科分院の外物を此延移管されたので現在九十名の收容力に擴げられ而も平前の加減か其れも路通日の狀態に在るだけ同地方發展膨脹の一端も窺はれるが內容も亦近く外遊を終へて歸院する阪原院長の外阿東內科外科は岐佐新浦十其他醫官は九名されてゐるが逐日患者增加の傾向に在る耳鼻咽喉科が今以て外科の一部であるのでこれも獨立した一科にしてより完全にして欲しいと言ふ聲がある、右に付き同院總務以來の元老富吉事務長は語る

一般にさうした方策の詰まつて居る事は直接にも間接にも不斷耳にして居ります、國院當事者としても是非同科を獨立させて、より完備を圖る計畫は怠りないので下が何分豫算が許しませんので今に實現しませぬのは地方の方に御氣の毒です然し總督府でも其途の事情は能く判つて居りますので豫算の都合で何れは實現しませう云々

二人組みの泥棒捕まる

【嘉義電話】廿七日午後四時頃嘉義郡警察課の花田、李兩刑事及び保甲巡查は同郡水上驛前を搜行中擧動不審の本島人兩名を發見引致し取調べの結果兩名は東石郡布袋庄樹林頭五五一前科三犯許治（二）及び北門郡學甲庄中洲一一九三陳與山（二）と云ひ本月十五日午前三時頃嘉義市榮町六の二二陳金力よりリヤカー一臺を竊取した外同日西門町陳錦商行及び後壁驛前丸福運送店倉庫外六ケ所より木炭、玄米等雜品數百圓のものを竊取した事判明餘罪多き見込みで嚴重取調べ中である

中壢の野球爭霸戰

【中壢電話】中壢街青年團主催の春季秋式野球爭霸戰は來る三十日五月一日の兩日間中壢小學校グラウンドに於て華々しく開催される筈であるが當日の參加團隊は左記の通りで優勝者に對しては本社よりメダルを寄贈する事になつてゐるので何れも猛練習をしてゐる

（一）米友團（監督桐本主將松井）

（二）ローレード倶樂部（監督馬場主將永瀨）

（三）楊梅公學校團（監督岩見主將彭錦丁）

（四）中壢公學校團（監督官島主將山田）

（五）中壢青年團（監督劉滄波主將宋維新）

嘉義署長

二十八日著任

【嘉義電話】新任嘉義警察署長追山閑氏は二十八日午前十時十三分嘉義驛着列車にて家族同伴着任し驛頭盛川行政主任以下各署員小野寺組長以下各消防組員を始め市內各官衙、學校、團體長、州、市協議會員、保甲役員、壯丁、團長等の盛大なる出迎へをうけ驛前より自動車にて嘉義神社に直行參拜したる後警察署に入り各署員に對し新任の挨拶並に初訓辭をなした

手癖の惡い男

行先々の宿屋で盜む

【臺中電話】住所不定無職神奈川縣生れ森田正雄（二五）は昨年東勢郡下蕃地に父が蕃地運搬工事に從事中雇はれて同所に到り今春同所を立出で以來は諸所を流浪し鹿港郡二林のマスヤ旅館に泊つた際隣室の客が風呂に入つた留守中にその客の所持金を竊取したのを手始めに最近には臺中に來り旅屋、足利屋旅館に泊り同樣の手段で現金を竊取したのを始め二十七日夜は榮町の吾妻旅館に泊つた所を注意して目星をつけてゐた臺中署の竊盜係刑事に逮捕され同署に留置取調べ中であるが右の外にも餘罪あるらしく竊盜では鐵道部員と稱して女中等を欺してゐたと

廣谷嘉義市尹

二十八日著任

【嘉義電話】新任嘉義市尹廣谷致員氏は家族同伴二十八日午後二時十七分嘉義驛着列車にて着任し驛頭聯隊長以下市役所職員及び市內各官衙學校團體長、州、市協議會員等多數の盛大なる出迎へをうけプラットホームにて挨拶の後自動車を驅つて直ちに嘉義神社に直行正式參拜したる上市役所に入り全職員に對し新任の挨拶及び初訓示をなした

小林高雄市尹

一日基隆入港

【高雄電話】新任小林高雄市尹は二十九日朝基隆入港、一日高雄着の豫定であるが高雄著任の日取は未定である

人事

▲松岡臺中警察署長　二十八日市內各方面へ新任挨拶廻りをなした

▲白方臺中州大甲郡守　同上（臺中電話）

奉祝天長節

拾九圓半　新品責任付
田中自轉車製作所直賣部
臺北市……（電話二二三三）

春の六大學リーグ戰に！
最高級三球ミゼツト式　三十三圓
中川ラヂオ店
臺北市本町三（電話……四六）

㊂森染工場
臺北市新起町二丁目（電話三三九番）
森　喜三郎

一斗入（六十キロ入）（二十キロ入）（九十キロ入）
◉氷塊卸小賣
一貫目以上御注文配達致します
臺北市西門市場裏
大塚冷藏庫
電話四三九・七五六・二三三三番

大衆食堂よしや
榮町散歩の際は是非御立寄り下さい
臺北市榮町　電話六九一番

ラヂオと電機氣具
日の丸電氣部
臺北市明石町二の六　電話……

文明堂
臺北市榮町　電話八二〇番

御料理
大和町二丁目
みのねさ

◉秋本の夏物荷揃◉
▶……家庭の太陽資質的な……蚊帳
▶……夏の作品……夏ふとん
▶……近代感覺味溢るゝの……カーテン・机掛
カタログ御申越次第進呈
臺北市京町三丁目　秋本蒲團店　（電話二四二八番）

◀夏の運動に新高のキヤラメルを
▶夏の御家族の散歩に新高の風船チウインガムを
◀暑夏の御家庭に經濟と衞生本位の高級飲料水
レモン・ヘーヤー・ラズベリーの一六軒特製ネクターを
端午の節句に御菓子の御用命は
臺北市本町電話一六二・三四五番の一六軒へ

清酒
白鶴
ハクツル
日酌一杯
元氣百倍
臺北・臺南　近藤商會

TAKASAGO BREWERY
RIGHT

福運王冠
景品附大賣出し
ライトビール
景品
一等　[illegible]
二等　[illegible]
三等　[illegible]
四等　[illegible]
五等　[illegible]
六等　[illegible]
七等　[illegible]
景品引換所　臺北　高砂麥酒販賣株式會社出張所　並に各地特約販賣店

ラヂオ欄

今日の番組　四月廿九日（金）　J・F・A・K

△放送局臨時ニュース

午前の部

【八・〇〇】△國際氣象通報△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△臺北測候所發表△臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△今日の料理の獻立△赤御飯△[illegible]

【八・三〇】記念講演△齊唱「君ヶ代」臺北第一高等女學校生徒△記念講演「天長節の佳辰を迎へて」（總督官邸より中繼）南總督▽齊唱「天長節」臺北第一高等女學校生徒

【一一・五九】正午の時報▽氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）ピアノと管絃樂△「協奏曲第五番（皇帝）變ホ長調作品七三（ベートーヴェン作曲）第一樂章アレグロ、第二樂章アダヂオ・ウン・ポコ・モツソ、第三樂章ロンド・アレグロ、ピアノ、ヴイルヘルム・バックハウス、管絃樂ロイアル・アルバート・ホール管絃樂團、指揮ランドン・ロナルド

【一・二〇】運動競技（野球）圓山野球場より中繼、稗功神社奉納野球大會實況、[illegible]（引續き）運動競技（野球）（東京）明治神宮野球場より中繼、六大學野球リーグ戰實況、早稻田對立教

【五・〇〇】子供の時間（臺北のみ）（東京）童話劇「お伽劇演會」（北村壽夫作）（コドモのテキスト、十二ページ）ＢＫコドモ・サークル

【五・三〇】講演（東京）未定

【六・〇〇】子供の時間、唱歌と兒童劇、臺北市南門小學校兒童、指揮長田初惠子、一、齊唱「天長節」（桃原百子外十一名）二、兒童劇「紙人形」（高橋京子外十一名）

【六・三〇】長唄（東京）（東京神田駿河臺東京音樂學校和樂分教場より中繼）[illegible]三味線[illegible]唄…吉[illegible]三味線[illegible]六四郎[illegible]

夜間の部

【七・〇〇】放送舞踊劇（東京）「名月[illegible]」（幸田露伴作）松本幸四郎一座

【七・五〇】新講談（東京）「幕末の三傑人」第三席伊[illegible]

【八・三〇】[illegible]より、[illegible]放送局

【八・四〇】長唄「吉原雀」唄…梅原[illegible]百々哉、同…小永樂富丸、同…見明千代子、三味線…則武一榮、同…日本[illegible]子、同…杵屋伊勢、笛…竹園家竹響、同…小永樂富男、小鼓…則武一榮、大鼓…竹園家竹仙、同…望月仙藏

【九・一〇】時報△氣象通報（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示並に告知事項△明日のプログラム發表

天長節の「奉祝放送」

南總督の記念講演

總督官邸より中繼放送

午前八時三十分

本日の天長節の佳節に當つて、南總督がマイクロフォンの前に立つて全島に此のよき日の祝辭を放送されることになつた。總督の放送は先に軍人勅諭下賜五十周年記念日に[illegible]代表として[illegible]の祝辭が放送されたが、放送の爲めの放送は今日が最初である。此の放送は特にマイクロフォンを總督官邸に移動して、官邸より中繼されるのである。なほ此の記念講演の前後に臺北第一高等女學校生徒によつて國歌「君が代」と「天長節」の歌が演奏室より放送される

長唄　吉原雀

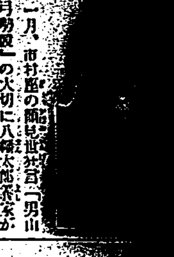
【午後八時四十分】

唄	梅原[illegible]百々哉
唄	小永樂富丸
三味線	見明千代子
三味線	則武一榮
三味線	[illegible]子
笛	杵屋伊勢
笛	竹園家竹響
小鼓	小永樂富男
大鼓	竹園家竹仙
大鼓	望月仙藏

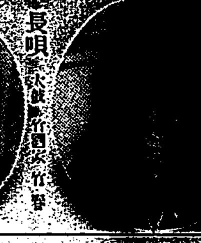
此の日は近來の大賑ひの放送である。杵屋勝伊勢師匠、望月仙藏師匠の大所が[illegible]みつちり仕込まれた粒揃ひ、此の放送のために二ケ月も前から懸命に練つての放送である。長唄吉原雀は明和五年十一月、市村座の顔見世狂言「男山弓勢競」の大切に八幡太郎義家が危難に遭ふのを鷹の精が出て救ふと云ふ筋にからんで、先づ放生會の故事から說き始めて、吉原の廓の諸評を語る所作事があつた、それが此の吉原雀で本名は「教草吉原雀」といふ、吉原雀は元來廓の中で囀いてゐる嫖客のことをいふのだが廓の縁で吉原を流す素見ぞめきの客を吉原雀といふのである。作詞は初代櫻田治助、作曲は富士田吉治と初代杵屋作十郎である

長唄三味線　小永樂富丸

長唄　唄　小永樂[illegible]男



長唄　小鼓　則武一榮



長唄　笛　竹園家竹響

長唄　大鼓　竹園家竹[illegible]

凡そ生けるを放つこと、人皇四十四代の帝、元正天皇の御宇かとよ、養老四年の佐宋の秋、宇佐八幡の託宣にて、諸國に始まる放生會、浮寐の鳥にあらねども今も戀しき一人住み、小夜の枕に獨思ひ、可愛心と汲みもせで何じややら恨らしい、其手で深みへ孫子島、通ひなれたる土手八丁、口八丁に乘せられて、沖の鴎の、一挺立二挺立、素見ぞめきは涼島の、群れつつ[illegible]格子先、即く水鶏の口まめ鳥に、孔雀そめきて目白押し、店清搔のてんてつとん、さつさ押せ押せ、馴れし郭の袖の香に、見ぬやうで見るやうで、客は扇の垣根より、初心可愛く前褄り、さあ來た又來た障りぢやないか、又おさはりか、お隣のものを合點か、それ瑠璃もそこに留め、二階座敷はおかたか、奥座敷で御座りやす、はや盃持つて來た、どこへ邪かにお出なさんしたかへ、と云ふ姿にぞつとした、しんぞ貴樣に惚れて醒めてもお忘れられぬ、[illegible]氣の誰またかけさんす何な、かけるもんだえ、ぷらした黄菊と白菊の、同じ勢の其の中に、外の客衆は捨小舟、流れもあへぬ紅葉の、目立つ洗ぎの分け隔て、ただ撫子と神かけて、いつか廓を離れて紫苑、さうした心の鬼百合と、思へばおもふと氣も石竹になるわいな、ア、末は姉百合男郎花、[illegible]も薄紅、態、さりとはつれない胴慾と、垣根にまとふ朝顔の、離れ離れき風情なり、東雲かごとが過ぎし口說の仲直り、一寸とたきくゆるなからどの、北國木こそ縁のはし、そつちのしやうが悋い、故阿座敷の三味線に、合はす冥酒落さまなごと、女郎の誠と玉子の四角、あれば晦日に月も出る、しよんがいな、玉子の四角、あれば晦に月も出る、しよかいな、一寸とたきは、お客かえ、花の粧姿から見れば、牡丹芍藥百合の花、しよんがいな、芍藥牡丹牡丹芍藥百合の花、しよんがいな、つけ差は濃茶かえ、エエ腰が立つやら悋いやら、どうしやうこうしやう、悋お鳥肌、暁の明星が、西へちろり東へちろり、ちろりちろりとする時は、内の首尾は不首尾となつて、親父は十面鳴は五面、十面五面に睨みつけられ、いなう足戻らうよと、云うては小腰に取付いてならぬぞいなしやせぬ、此頃のしなし振、悋いおさんがあるわいな、文のたよりになア、今宵來んすと其の噂、いつの紋日も主さんの、野暮な事おやが比翼紋、離れぬ仲ぢやとしよんがえ、染まる縁の面白や、實に花ならば初櫻、月ならば十三夜、いづれ劣らぬ筋同士の、あなたへ云ひ抜けこなたのだて、いづれ丸かれ候かしく

子供の時間

【午後六時】

▲唱歌と兒童劇

臺北市南門尋常小學校兒童

指揮　長田初惠子

今日のこのお時間は南門小學校の兒童の方々が音樂の長田初惠子先生に指揮されて兒童劇を放送されますが、その前に、今日のよき日を奉祝する意味で天長節の唱歌をうたはれます。

兒童劇「紙人形」

花子さんとお友達の菊子さんが可愛い西洋人の夢を見やうと苦心してゐますと兄さんが入つて來て邪魔をするものですから喧嘩がはじまりました。然し今日は姉さんの春子さんの誕生日です、それでみんな仲直りをしましたが、春子さんがお友達に大きな人形を見せる約束があるから三人に人形になつてほしいと頼みましたので、三人共喜んで引受けます。所へ澤山のお友達が春子さんの誕生祝ひに集りましたが、餘り立派な大きな人形があるので、驚いて了ひます。が、此の紙人形は、みんながお庭に遊びに出た間に、もう我慢が出來なくなつて、戸棚から飛び出して、お菓子を喰べて踊り出しますと、さあ大へんそこへ姉さんや姉さんのお友達がドヤドヤと歸つて來ましたの、紙人形三人共、化の皮がはがれて了ひました、可愛らしい面白い兒童劇です

圓山より野球放送

【午後一時二十分】

▼稗功神社奉納野球大會實況

第一日

全高雄――鐵團

春の野球シーズン、圓山球場よりの野球實況放送である。稗功神社奉納野球大會に出場のため遠く高雄より來北せる全高雄軍と[illegible]の強味を有する鐵團との試合である、試合開始は午後一時三十分であるが放送開始は午後一時二十分、ある、久し振りの臺北の野球放送でファンの血を湧かす試合、此の二日に亘る放送のアナウンスは新進のアナウンサー[illegible]である

月やく

止り全快の御禮

ありとあらゆる藥や器械を用ひても効の無かつた私の頑固な月やく止りが僅か三日の服用で身体に障りなく滯りなく下させて頂いた名藥を特に私から同じ惱みの皆樣にお知らせします。[illegible]代で[illegible]知[illegible]服藥お急ぎの方は[illegible]三十錢封入の上、止まりの月數と容体をお知らせになれば一々私が全快しました通りのお藥を調製させ、代金引換便で御送りいたします。

京都市竹屋町富小路東入八

石井とく子

僅か四圓八十錢で

結核、神經衰弱

胃腸病克服の確信を得た私

（愛知縣）下田修二

私の結核は、三年程前からだと思ひますが、結核の外にも強度の神經衰弱で、夜は碌々眠られず、氣は鬱して食慾はなく、症状は惡化する一方でした。

勿論、これにはいろ〳〵の手當もし、藥や營養分も攝りましたが

效目もないので

三ケ月前に「錠劑わかもと」を買つて、今日迄服み續けてをります。これを服み始めて、[illegible]いたのは、血色が著しく良くなつたことで、服用後幾日もたたないのに、爪の色や顔色が著しく良くなりました。そして、二瓶目を服用し終らない頃から

食慾がずつと增

して來たのには自分ながら驚きました。

なにしろ、三ケ年前の結核病ですから、食慾はお話にならぬ程衰弱してゐて、おまけに胃や腸も甘茶苦茶です。だから如何に美味しいものを食べても、ちつとも美味しいとは思はないし、喰べた後は胸苦しくて、吐きさうです。あまり

氣持ちが惡くて

自分で咽へ指を入れて喰べたものを無理に吐いたりもしました。

三瓶目を服み始めた頃から、食慾は一層出て、[illegible]止はなくとも、三度三度の食事が待ち遠しくてならなくなりました。そして、この頃の樣に日長になつて、食事の間が永くなつて來ると

間でオヤツを頂

かなくては納まらない程に食慾が旺盛になりました。

そんなだから胃腸の苦しみは勿論なく、便通も日々、正調にありまして、氣分が晴々として、愉快でなりません。

これだけ見違へる樣な身體になつたのですから、[illegible]自分の結核や胃腸病も[illegible]になつてゐると確信してゐますが、尚、今後も續く「錠劑わかもと」を續けて服んでゆかうと思ひます。

結核豫防週間讀物

結核と食慾不振に効く 新榮養素の話

一日三瓦の榮養素で 一ケ月一貫目の體重增加

わが國立榮養研究所長、佐伯醫學博士は「今や大衆の病氣は榮養の方法次第で豫防も治療も出來、體質の改造も出來る時代になつて來た」といふ意味のことを述べておられます。

近來の榮養學の目覺ましい進歩の有樣を見ますと、如何にもその通りで、今までの榮養學の知識は續々と訂正されて行きつゝあります。我々が健康を保つて行くのに必要な榮養分の種類についても、昔は大別して僅かに含水炭素、脂肪、蛋白質の三種とし、中でも蛋白質が非常に榮養價値の高いものと信じられてゐました。

一二の成分では 至難な榮養增進

けれども此の保健上なくてはならない榮養素は、この外にも澤山あることが、榮養學の發達と共にだん〳〵わかつて來ました。第一は、鑛物に屬するものでカルシウム、マグネシウム、カリウム、沃度、燐、鐵などが必要なのであります。

その次にはヴイタミンです。これにはA、B、C、D、E、などの種類があり、その何れもが健康保持のために必要なものです。

榮養劑の革命 ヘーフェ菌

この樣に保健上必要な榮養素の種類が多いことがわかると共に、榮養劑の成分も自然複雑なものでなくては完全な効果を期待し得ないといふ事になつて來ました。――そこへ發見されましたのがヘーフェといふ微生物で、それが非常に多種類の榮養素を含んでゐるのであります。

最近わが國の治療界で「錠劑わかもと」といふ榮養劑が非常に歡迎せられてゐますのは、御承知の方も多いと思ひますが、これはわが榮養學者として有名な東京帝國大學名譽教授、[illegible]博士が、そのヘーフェを基礎として發見せられたもので、その榮養成分の複雜多樣なことは、外にちよつとその類が見當りません。

僅か三グラムで 一貫目の增加

この「錠劑わかもと」を服んで一ケ月に體重が一貫目殖えた、二貫目殖えたといふ人が澤山あります。毎日餘程多量の「錠劑わかもと」を服用したことかと想像されますが、實は「錠劑わかもと」の一日分は僅かに三グラム（十二錠）即ち一匁にも足りませんから、つまり服んだ藥の何十倍かの血と肉が體内に殖える譯なのであります。

●この一見不合理な樣に聞える效果の中に「錠劑わかもと」が榮養劑として獨自の價値が[illegible]されてゐるのであります。

今日の進歩した榮養學では、榮養劑が持つ榮養成分が主たるものでなく、その他に幾多大切な働があることを教へてゐます。「錠劑わかもと」は即ちその働を持つてゐるのであります。

胃袋のいらぬ榮養劑

結核病や食慾不振の慢性衰弱病に力強い貢獻

どんな榮養劑でも、その成分が殘らず消化され吸收されるといふことは容易に望まれません。胃袋で消化する必要がないやうなものでも、衰弱した胃腸ではその成分になる性質のものでも、榮養素の大部分が素通りしてしまふことが有勝です。

榮養成分より 胃腸に活力

それで榮養劑として最も大切なことは、如何にすぐれた榮養素から成つてゐるかといふ事よりも、如何に胃腸に榮養素を吸收する活力を與へるかといふ點にあります。

深村教授の「錠劑わかもと」が榮養增進に著しい効果のあるのは、その榮養素を消化もし、吸收もする、即ち人間の胃腸の働きに等しい力を含んでゐるからで、それでこそ本當に胃腸のいらない榮養劑といはれる譯であります。

一生死を左右する 酵素のちから

胃腸の働きと同樣な力には、何といつても酵素が大切であつて、「錠劑わかもと」はそれを非常に豐富に含んでをります。

酵素は人體で行はれる生理の働きの原動力となるもので、その働きが充分なれば健康が保たれ、それが衰へれば病氣となり、全く消滅した時が死なのであります。それほど大切な酵素は何十となき種類に分れてゐますが、その大部分を活作の狀態で含んでゐるのが「ヘーフェ」であつて、「錠劑わかもと」はそのヘーフェのすべての成分をそつくり取容れたものであります

肺尖カタルと下痢

私は肺尖カタルのためやむなく退職して療養生活に這入りましたが、少し消化の惡いものを喰べても胃痛、下痢に惱まされ、其上食慾不振のため療養は大變こまりました。[illegible]種々の藥を服用すると、却て病狀が惡化しました。一時、藥をやめてゐると親戚の人が來て是非「錠劑わかもと」を服めといつて勸めますので、服用し始めました。

五日目から食慾が出て、下痢がとまりました。續けて四瓶を服用し終つて、醫師に診て貰ふと、最早、肺尖カタルも大丈夫に癒つてゐる、これなら就職しても差支へないと言明されました

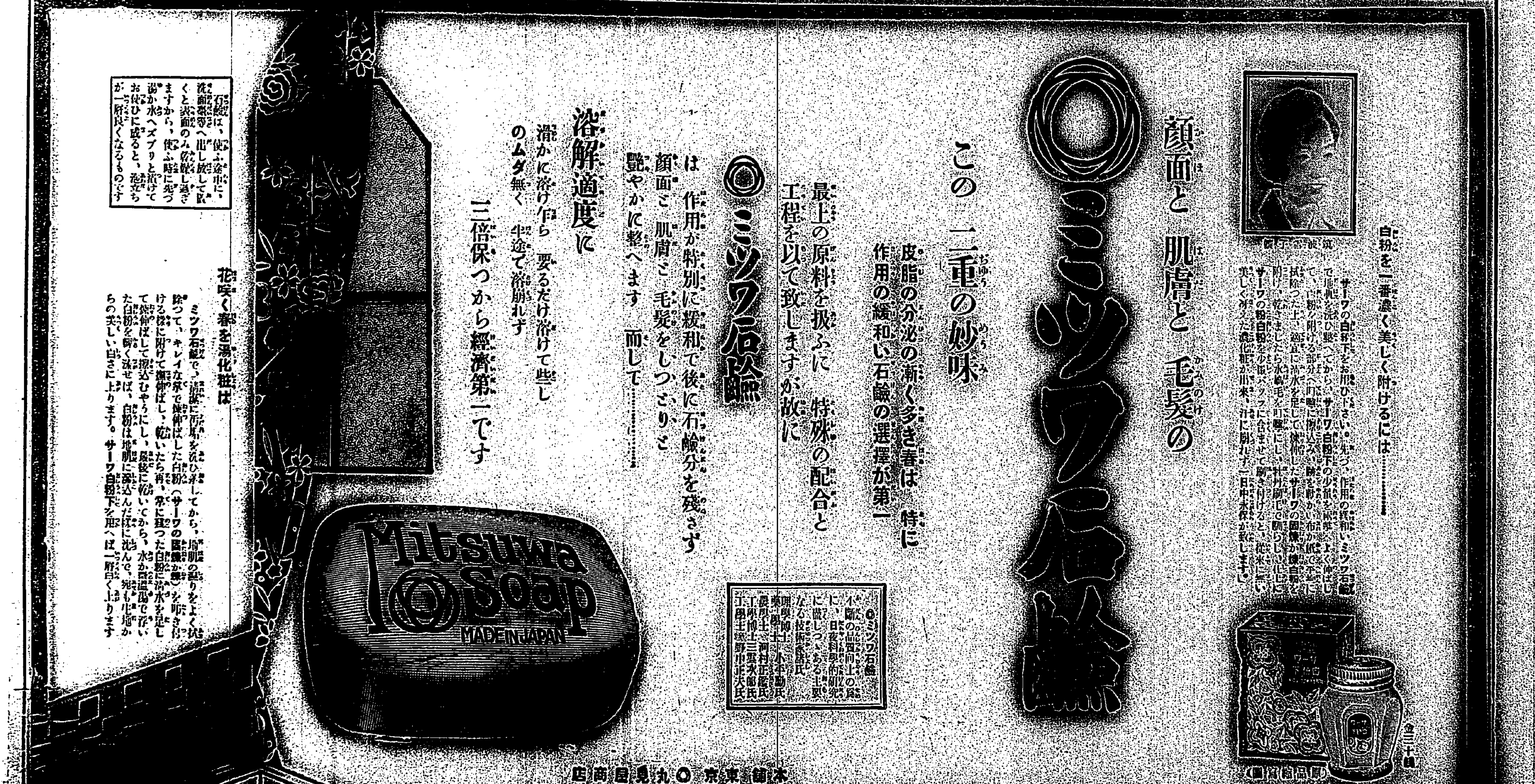
（前橋市）鹿井信

これこそ 食慾の素

また結核性疾患で胃腸が極度に衰弱し普通の食餌は勿論のこと、少量の榮養劑すら受け容れる力のないやうな患者でも「錠劑わかもと」の服用によつて數日の中に食慾が出、榮養物の攝取が出來るやうになり、メキ〳〵快方に向ふ例が少くありません。

榮養增進を第一とする結核の治療には「錠劑わかもと」は缺くべからざるものとして用ひられ、有名な富士見の高原療養所をはじめ、所々の療養所では結核藥として「わかもと」だけが使用せられてゐると傳へられてをります。

價格は發見者たる深村博士の特志に基き、二十五日分一瓶六十錢、八十三日分五瓶といふ廉價で、特殊の機關から發賣され全國藥店にもありますが、品切れの際は發賣元、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）へ藥價だけ送付すれば送料は會で負擔して急送されます



白粉を一番濃く美しく附けるには………

サーワの白粉下をお用ひ下さい。先づ作用の緩和いミツワ石鹼で地肌を洗ひ整へてから、サーワ白粉下の少量を掌に上よく伸ばして、白粉の附ける部分へ叮嚀に擦込み、膚を軟かい布か紙で平均に拭除つた上、適宜に滿水を足して練伸したサーワの固煉か煉白粉を附け、乾きましたら水刷毛で叮嚀に刷き付けると、從來に無い美しく冴えた濃化粧が出來、汗に崩れず一日中永保ちが致します。

筑波雪子孃

（原品縮寫圖）金三十錢

顏面と 肌膚と 毛髮の

◎ミツワ石鹼

この二重の妙味

皮脂の分泌の漸く多き春は 特に
作用の緩和い石鹼の選擇が第一

最上の原料を扱ふに 特殊の配合と
工程を以て致しますが故に

◎ミツワ石鹼

は 作用が特別に穏和で後に石鹼分を殘さず
顏面こ 肌膚こ 毛髮をしつとりこ
艶やかに整へます 而して………

溶解適度に

滑かに溶け乍ら 要るだけ溶けて些し
のムダ無く 半途で溶崩れず

三倍保つから經濟第一です

◎ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 [illegible]氏
藥學士 小平勤氏
農學士 河村正[illegible]氏
工學博士 三雲次郎氏
工學士 [illegible]野中正夫氏

石鹼は、使ふ途中に、洗面器等へ出し放して置くと表面のみ溶解し過ぎますから、使ふ時に先づ湯か水へズブリと浸けてお使ひに成ると、泡立ちが一層良くなるものです

花咲く春を湯化粧は

ミツワ石鹼で、湯にて石鹼を流ひ落してから、地肌の濕りをよく拭取つて、キレイな掌で練伸ばした白粉（サーワの固煉か煉）を叩き付ける樣に附けて練伸ばし、乾いたら再、掌に取つた白粉に滿水を足して練伸ばして擦込むやうにし、最後に乾いてから、水か微温湯で浮いた白粉を輕く流せば、白粉は地肌に溶込んだ樣に沈んで、宛も生地からの美しい白さに上ります。サーワ白粉下を用へば一層白く上ります

本舗　東京　◎　丸見屋商店

[illegible]

土地建物管理取扱
池上信託商會
臺北市[illegible]　電話七五四番

富士屋菓子舖
臺北榮町　電六四七番

臺北市壽町二ノ一〇
土木建築請負業
池田好治
電話[illegible]七番

華道家元池坊
臺北州聯合橘會
會員一同

臺北市本町三丁目
和洋紙文具卸商
今小川紙店
電話[illegible]

臺北市北門町八番地
金原川運送店
電話[illegible]

臺北市本町二ノ一
旅館
太湯館
電話[illegible]

臺北市本町二丁目
新高旅館
電話[illegible]

オフセット石版印刷
ワタヌキ石版印刷所
臺北市京町二丁目
電話[illegible]

花家元
師範
蟹江尾州
同和風會
會員一同

明治生命保險株式會社
臺北出張所長
梅田眞太郎

臺北消防組

臺灣書籍商組合

[illegible]

蠅、油蟲、蚊の發生を防ぐ爲めに溝、塵芥箱、便所、床下、喫煙、其他不潔な箇所へ撒布する一般御家庭の常備品

五百グラム入　定價金五拾錢

を今直ぐ御用命願ひます

配達迅速
發賣元　臺北　**南門藥局**
電話一五六三・二五九四番

到る處各地藥種商藥店にあり

日本郵船會社
近海郵船會社　用達
基隆市旭町三丁目
木村商店
電話二二二番

東北洗濯石鹸

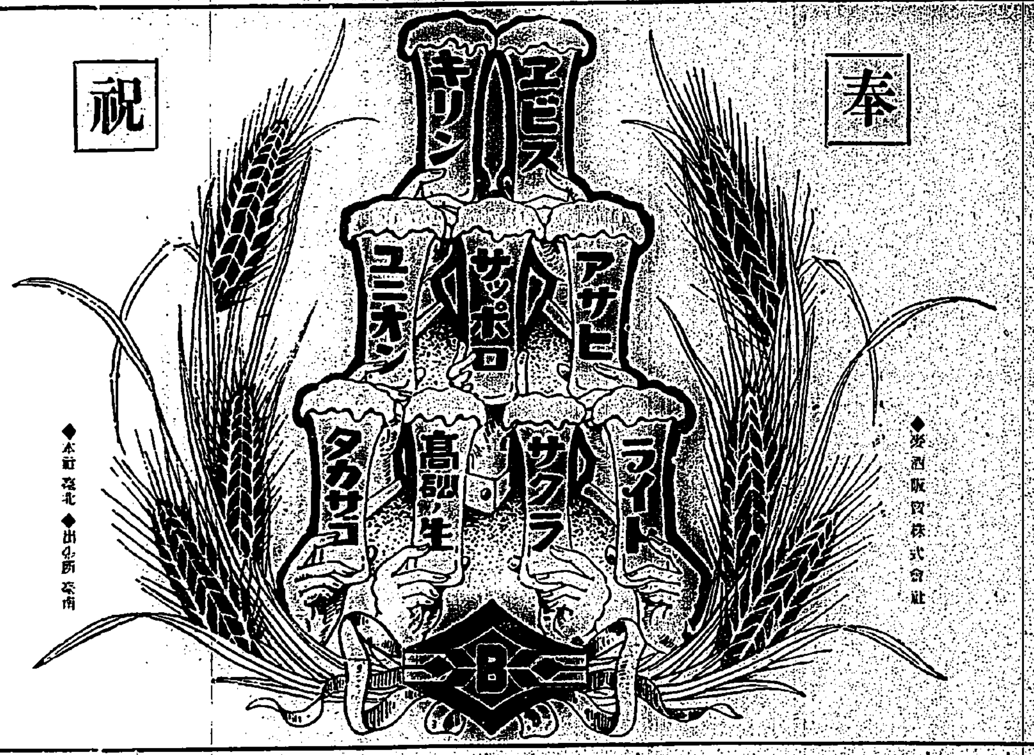
臺北市日新町
臺灣料理
江山樓
電話一九五五・二二六三番

臺北市日新町
中華料理
蓬萊閣
電話[illegible]

建成町
債權債務仲立
保全社
電話二七八二番

臺灣料理
會席其他
新起樓
電話三千十番

[illegible]
臺北市太平町二丁目
張東隆商行
支店　[illegible]
出張所　[illegible]



中食には美人座獨特の五十錢ランチをお薦め致します

台北カフェー美人座

臺北市表町

◆胃腸の妙藥
デルビー

◆風の妙藥
ダンシタン

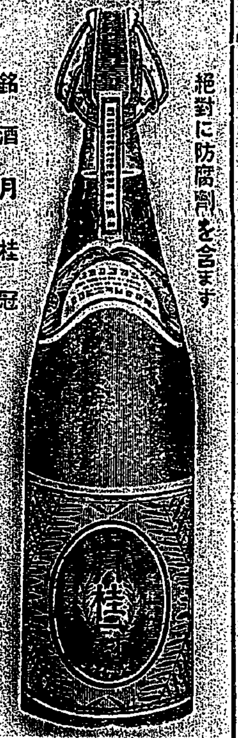
臺北　榮町[illegible]堂

國産
森永ミルク

MORINAGA'S CONDENSED MILK
森永ミルク

絶對に防腐劑を含ます

銘酒　**月桂冠**



土木建築請負
諸官衙御用達
鑛山業
臺北市西門町二丁目
清勝商會
電話七四八番

臺北市永樂町二丁目二十二番地
臺灣正米市場組合
電話代表番一七四〇番

臺灣米穀代行株式會社
電話代表番一七四〇番

新潟綿
脱脂綿製造
鈴木商店
臺北市[illegible]　電話三二九四番

臺北市下奎府町四
馥泉製氷株式會社
電話一八一〇番

第二區煙草賣捌所
蔡彬淮

[illegible]
菊池順高等洋服店
臺北市新富町[illegible]
電話[illegible]

和洋雜貨
綿布紗商
新集益商行
臺北市永樂町三丁目
電話[illegible]

金瓜石鑛山株式會社

羅東街
月星印運動靴
運動具用品
セーラ萬年筆
江副商店
電話二九番

羅東街
[illegible]
大富商行
陳[illegible]

[illegible]
はやし寫眞館

[illegible]
三峽醫院
李木土

淡水街
廣瀨資生堂
電話一八番

淡水街
有限責任
淡水信用組合
電話五二番

淡水海水浴場
水月
電話[illegible]九番

淡水海水浴場
和樂園
電話二七番

蓬萊水産株式會社
本社　基隆市日新町　電話長八二〇番
支店　高雄市新濱町　電話長五三〇番

基隆市[illegible]
ツカハラ寫眞館
電話[illegible]六番

基隆驛前
國際通運株式會社
基隆支店

基隆公會堂食堂
電話一四〇番

基隆市日新町[illegible]
カフェー美人
電話三九四

大日本製氷
基隆仲買人組合
基隆市[illegible]
市場賣店一同

基隆市撞球營業組合

基隆飲食店組合

基隆料理屋組合

基隆市田寮町天神橋脇
下地寫眞館
電話九六二番

基隆市[illegible]
石黒樂器店
電話一〇四六

設計施工監督
ひぢり屋建築事務所
基隆市義重町五丁目[illegible]
電話一三九番

基隆市[illegible]町六丁目七番地
鈴木清五郎
電話九二四

基隆市幸町二ノ一五
合資會社
山菱商會
電話九四二番

昭和齒科醫院
基隆市日新町四丁目一番地

基隆
基隆劇場株式會社
電話一三二番

基隆市日新町三ノ五
有限責任
基隆信用組合
電話八三三

基隆市田寮町
臺灣肥料株式會社
基隆工場
電話長五三三番　同八一八番

基隆市義重町三丁目
新原新柳堂
電話五五〇番

本島を引揚げ南支南洋に進展し故山に歸臥せられんとする志士仁人は其地方の圖書館に對し記念として多少に拘らず圖書の御寄贈を希ふ

基隆　**石坂荘作**

近江時五郎
基隆市

基隆市日新町三ノ一
吳服太物商
田邊吳服店
電話八〇番

基隆市[illegible]
内地みやげ　平和堂
電話六四九番

萬金物
板硝子
諸油類
石鹸各種
小川商店
基隆市義重町三丁目
電話[illegible]　振替[illegible]

船具
金物商
角谷定吉商店
電話[illegible]

魚撈
鮮魚乾魚
鰹節製造
販賣
米用石粉
吉井商店
基隆市入船町
電話[illegible]

鰹節製造販賣、發動機船漁撈
西村多郎助商店
基隆市入船町　電話五三七番
基隆市濱町鰹節工場　電話二五八番

海陸物産
内外輸出入商
謝裕記商行
[illegible]

石炭
採掘
販賣
三峽炭礦事務所
臺北州海山郡[illegible]
鑛主　**林開郡**

基隆市日新町三丁目
新高新報社
電話五五七番

新竹州中壢街
日本拓殖株式會社
電話二番

桃園街役場
職員一同

桃園郡
大園庄役場
職員一同

桃園郡
蘆竹庄役場
職員一同

桃園郡
龜山庄役場
職員一同

桃園郡
八塊庄役場
職員一同

中壢街役場
職員一同

中壢郡
觀音庄役場
職員一同

中壢郡
楊梅庄役場
職員一同

中壢郡
平鎭庄役場
職員一同

中壢郡
新屋庄役場
職員一同

大溪街役場
職員一同

大溪郡
龍潭庄役場
職員一同

日本科學の粹を集めた 發明博を觀るの記

―呼び物の随一はテレビジョン―

最近に於ける我國の科學の進歩は眞に顯著なるものがあるが、殊に我が國が世界に誇る工業の世界的に有名になつた事又化學界の世界的躍進等寛ばしきものがある。元來農業立國を以て大本とせる我國も漸次土地と資源の缺乏から工業方面への發達もまた忽に出來ぬ事となり從つてこれらの關心事は漸く科學の世界への大進出を企てられるに至つた然しこれは僅に少數の人々の研究而も科學の實際化が行はれねばなれない、これを世に出し活用するだけでは國家的に大なる働きは望らないのである。この意味から目下東京上野不忍池畔に開會中の發明博覽會は意義あるものである。そこには日本科學の粹が集められてゐる。國內出品人總數は七三二人出品點數一四、〇二五點といふ多數に上りそれは第二回發明博の大正十二年以來十年間の躍進を如實に物語つてゐる

先づ正門を 入つて直ぐの陳列館には遞信館特別出品の滿洲事變の導火線となつた例の支那正規兵の滿鐵線破壞の證據品たる破壞枕木やレールの破片が入口にあり中には陸軍館、遞信館高空二里半まで飛ぶ千燭高射砲等々新しき兵器武器が多く陳列されてゐる本館には各方面の各種の實際に企業として活躍してゐる發明品が並べて各々工業別方面の出品が多い珍らしいのは驗算合金で、ここには昨今[illegible]不安で[illegible]防彈衣がある。それから發明協會出品の日本における昔の發明の記録がある中にも平賀源内發明のエレキトルその他反射爐等の往時の先覺者の遺物その他が陳列されて居り、今更ながら隔世の感深いものがある更に本館内を一巡すると各種の珍らしい出品物中にも小細工なものがあるが、四錐形の

インキツボ で倒れてもインキのこぼれぬもの、兩面にレコードを應用した蓄音機[illegible]がある、北側中央附近には立體[illegible]頭の實物がある。これは實西のないのは遺憾であるが、說明によると人が廻轉機の上に腰かけると撮光機から光線を放射し廻轉させながら撮影機で撮影する。僅々九秒乃至十秒間の働きで人體の曲線四百五十六本をフイルムに納め、これを適宜引伸ばし、薄い金屬板四百五十六枚に機械的に壓搾し、これを組合せて胴を充塡して實物と寸分違はない原型を作るもので、銅像その他の作製には[illegible]の立像が得られるものである。動力館には各種の動力機械が動いてゐるが珍らしいのは圓狀織機で、これはさすが徑六尺ほどの圓型で出來て居り、波狀型に動いて織つて行くもので、反物が袋の形に織られるもの能率的には從來の機械の二倍である。また素人目に珍らしいのは邦文寫眞植字機で、これは一紙四千數百餘の文字が

寫眞原版に 焼き付けてありタイプライター同樣にハンドルを押すと直ちに撰び出した文字が寫眞印刷されるもので、大小どのやうにも機械自在且つ鮮明で美術的な仕上りとなるもの。その他化學的なものや物理的なもの家庭的な發明品等ある。何といつても時代は電氣工學の全盛時代で、電氣利用の發明品が殊に多く、昨今世界的な發明品とされてゐる各種の電氣發明品がある。此の電氣工學方面の新發明品は擧げて本館西口前のJOAK館に蒐められここには各帝大その他から多數の出品があり、場内一番の呼物となつてゐる。電波に口や鼻を動かす像、羽根を顫ける孔雀が居り光線を當ると吠えながらとび出してくるライオン、大きい聲を立てると首を振る白熊、ガラスへ手をふれると泳ぎ出す魚等がある。これが

動物園と呼 ばれる所だ。ここは子供達には一番喜ばれる此處を出ると各種の新しい電氣機械の陳列された場所ガラス板の上に手をかざして上下に振ると美しい音波を奏する小氣振動器（テレミン）音波を光線に變化して送り再び音波として再生させる光線電話、音を光の曲線にして見せる音波視感光装置を應用して外界の光線の明暗に從つて自然に電燈を點滅する仕掛けのオードレイなど、人間の世界から神の世界に入つたやうな不思議なものばかり。尤も一々係員が說明して呉れるから何處までも人間の世界にゐる自分であることは自認し得られるが呼物の第一テレヴイジョンもここにある。說明するまでもないが喋つてゐる人の聲と姿がスクリーンにうつるのであるから[illegible]大勢の人々が好奇心にかられて[illegible]つてはゐるがやがて、數年後と思ひかも知れぬ、各家庭のラヂオは古くなつてテレヴイジョンが[illegible]張り出して美しい

スターの姿 と聲ばかり聞いてゐるかどんな顔だかわからなかつたアナウンサーもラヂオ劇の先生たちも、親しく小さいスクリーンの上に活躍することであらう。現在は一大衆向のものの二種と消費者工の家庭向のものの二種が發明博の人氣を背負つてゐるが、何れも我が國發明界の誇りで世界的のものである。尙場內を一通り見るには開場時刻から一日かかるつもりで入らねばならないであらう。（S生）

魅力百パーセントの 眼のお化粧法

―美眼藥は一時的のもの―

銀座ハリウッド美容室　メイ・ウシヤマ

近代人の 眼も注意しなくてはならない化粧は眼の化粧、眉毛の化粧、唇の化粧等でありますが、中でも眼は物をいふと云ふ程で最も大切であります。遠視とか、斜視とか、近視等の視力が完全でない事が一番の缺點ですからつまりこれ等の障害が何よりも眼の美には先決條件です。眼の化粧法としては上り眼の人ならば眼尻と眉毛の終りあたり迄の所を白粉をやや濃い目に塗り、眼尻と反對側の方、眼頭の下の方を濃ゆくし下瞼のあたりは頰紅でほのかにぼかします。下り眼の人は今のやり方の逆ですが、この手際は經驗によりますから、初めの間は眼尻には少しも白粉がつかないもの

腫れ眼の 人は眼頭から、眼尻へかけて頰紅を瞼の下方をこく上に向けてぼかしてつけます、この場合頰紅はあまりに濃すぎますと却つて眼を見苦しいものにいたします、凹眼の人は他の部分よりもやや濃い目に白粉をつけて眼を浮き出して見える樣にします、次に最も外面的化粧法として睫毛の化粧です、可愛い所謂瞳を張つた樣な眼といふ條件には必ず長い黒い睫毛がなくてはなりません睫毛の化粧法はデリカブロー・メーブリン等の睫毛墨を使用してこく長く見せるのですが、素人のお化粧にはメーブリン等はつけない方が安全です、和製の睫毛墨もありますが、それは

外國製の ものの樣な睫毛を上方にはね返す作用がありませんから外國製のものをお奬めします、時々揉消して睫毛を指先で上の方へはね返す樣にする事も又その効果はあがるやうです、眼に潤ひを持たせ樣とする結果か、或はパッチリとさせ樣とする結果か藥品を眼にさす方がありますが、これは一時的刺戟物ですので、一時的の効果はありませうが長い間には眼が刺戟に慣れてしまつて何等反應がなくなります、それで外出から家に戻つたら溫いホーサン水へ五十倍位で眼を洗滌した方が害もなくよろしいと思ひます、ただの水で洗ふことも又よろしうございます

子供天國

◇花の下影！花吹雪を浴びて（この花ビラの積雪、雪達磨にもならぬと子寶はつぶやく（上）

◇藤棚の下すべり臺　お父ちやんとお母ちやんと、ねえちやんを助手に、坊ちやんと孃ちやんのドライブ振り（下）

輝かしい肌 朝晩の手當が大切

―クリームの撰擇に御注意―

東京丸ビルクレオ研究所　小柳浪子

米 國の一婦人ミス・ホッパーは七十に近いお婆さんですが、その肌はまるで二十四五歳の若い婦人のやうです、その秘訣をうかがひますと女史は二十代から決して湯水で顔を洗はない、朝はコールドクリームでマッサージして拭とり、日中は化粧水をさし、日晩はかがひだけで水洗ひにかへてゐるといふことです。誰しも美しくありたいと念願せぬ方はありませんが、殊に若い婦人は美しくなるためにはあらゆる努力を惜しまないといふ程です、いかに努力してもその手入れが間違つてゐましては、女性の

美 貌を傷ける場合もあり、又中以下の容貌の持主でも手入れがよければすつきりとした美しさを感じさせることが出來るのです。昔は色の白さに重きをおかれましたが、今日ではお化粧術も大分に進歩しまして、色の白さと云ふことよりも、肌の美しさと云ふことに變つてきて居ります、輝かしい肌のつやつやしい美しさは、全くお手當一つで創造されるもので、それは、前に申上げたミス・ホッパーがその好例でせう

皮 膚のお手當で一番大切なのは、朝と晩の[illegible]です、これさへ規則的に合理的に實行して居りましたならば、決して肌が荒れるとか、お婆さんじみた皮膚になることはありません、朝起きた時の手當は、荒性の人はなるべく溫湯を使はないで、冷水（或は一寸溫湯）で洗ひ、絶對に石鹸を使つてはなりません。若し、どうしても水だけで洗顏の出來ぬ方は良質の洗粉（アブキ洗粉）を使ふ程度にすべきです

脂 性の人は溫湯で洗顏するのがよいのですが、[illegible]たいがいよく、ふとしたら洗顏用石鹸等で輕く洗ひます、そして水分をよく拭きとつた後洗顏用のクリーム[illegible]レモンクリームを上くお顏全部にひきます、特に外出する時はこのクリームをすり込まないと外界の塵埃に混つたバイキンが汗腺や脂腺に進入してニキビの原因となることもあります、晩のお化粧に[illegible]お肌についた汚や塵を落すためと荒れを防ぎ皮膚を養ふために是非クリームでマッサージなさることが大切であります、以上の樣に朝晩心して實行してゐますと皮膚は何時とはなしに艶々としてほんとに輝かしい肌を永遠に得ることが出來ます

貧しい戰傷兵の 遺族にこの心やり

―愛國婦人會の企て―

名譽の戰傷者となつて病院に收容されてゐる息子さんたちを見舞ひ度いと思つてもお先だつものはお金でどうにもしやうがなく、中には遠く內地に送還されてゐる大事の時の最期にも會ひ得なかつたといふ悲劇が地方農村のここかしこに演ぜらるるのに鑑み愛國婦人會は陸軍衛戍病院と交渉の上これ等の氣の毒な出征者の家族に旅費を與へて病院で「親子對面」の嬉しい場面を演出させることに決定しそれぞれ此の趣を全國の支部に通牒した、同會の三浦

社會部長 は「今陸軍の病院と療養所三十三ケ所、同樣海軍の五ケ所に收容されてゐる名譽の戰傷病者は約二千人で此の二割が重病者と看做し此中の二割の中に大事な働き手が出征したために東京致遠を受けてゐるものは到底病院へ見舞ひにゆくことなどは出來ない貧しい氣の毒な人達ばかりなのです、それで重傷と診斷されたものの所うした家族には旅費の外に宿泊料をも贈つて悲しい裡にもうれしい親子の對面をさせようとする譯の人間味から思ひついた事なのです」と語つた

米國で慘死した 名越大尉遭難刹那

（寫眞は名越大尉と尙燃えつつある墜落機）

【紐育寫眞通信】三月二十九日日本の飛行家名越大尉はフロイド・ベンネット港の附近で水中に墜落慘死を遂げた。

人柄を物語る 手の美しさ

―マニキユアは部分よりも全體的に―

「女性が人々に與へる印象として最もその相手に強く感じさせるものは何と云つても顏で殊に眼はその感じを支配しますが、向ひ合つて對話する場合その人の嗜みのよさとか奥ゆかしさとかが最もよく知られるのは手の美醜です。手が汚れてゐたり、手入れが行屆いてゐなかつたりするとどうしても相手に不快な念を抱かせるものとなります。ところが歐米東洋人は手の美醜と云ふものに餘り認めてゐなかつたやうです。これは婦人といふものは家の中で水仕事をしたりお裁縫をしたりして手を荒らしてゐなければ一種の恥といふやうな氣持もあつたさうです。しかし近代の「生活様式で」は手の美も亦大きい部分をしめるやうになりました。ことに近來著るしく進歩したマニキユアによつて手の美に注意が拂はれるやうになつてきたことは非常ですこのマニキユアなる言葉はどう云ふ意味かといふにマニはラテン語で手を意味し、キユアは用心手當といふことですから、それから考へてもマニキユアは一般に考へられてゐるやうに決して爪の先だけの問題ではなく、手全部の手當といふことになるのです。唯に爪だけ美しくするといふ考へは時代後れとなつて手そのものの美しさを考へねばならない時代となりました。そこで、美しい理想的の手といへるのは大きからず小さからず、全體の均齊のとれてその上手頸も柔軟で前腕も圓味を帶び次第に細くなつて美しい手頸につながつてゐるものだといはれます。皮膚は又美しく柔かくなめらかで「バラ色を呈し」してゐなければならず斑痕や斑點があつてはならず指は指で適度に長くしなやかで優雅に尖端が尖つてゐなければならぬし手をひろげた時に少しく凹面が曲線美を呈さなければならぬ、そして指の關節が突出してゐてはいけないなどとアメリカなどでは一つの典型が定められてゐますがこんなむづかしい條件に當はまるやうな手は、さう澤山ある譯にはゆきません。このやうな手を實際にもつてゐる人は餘ほどの有閑女性でせうか普通の人達は出來なくともかうした點に御注意なされば結構でせう（山野千枝子）

脚の捌き方一つで 優美にも不細工にも

―洋裝美を生かす脚―

婦人の洋裝が近頃大分增えて來ましたが、洋裝の姿を優美にするのも、不恰好に見せるのも脚のえらびかたそして歩き方に大きな關係があることを知らねばなりません。この內股の形や、飾りは各人の好みがありますが洋裝美に必要な脚のさばきかた、腰の立ちかた、歩き方は他の美容條件以上に大切です、又、脚は生活に大きな關係があるもので、姿勢も不恰好、健康も不健康も元氣も不元氣も脚に起因すると云ふ位重大な役目をもつものです

……○……

さて、姿を優美に見せる立ちかた、歩き方とはどう云ふものでせうか、歩き方の根本から言ひますと「つまさきを外にむけて歩くな」と云ふことが最も肝要なことです、そして立つてゐるときも歩いてゐるときも兩足の內線が並行に落ちて居ることです

……○……

もしつまさきを外側にむけて歩くと、その各つまさきの方向に[illegible]然身體は交互にうごきます、これが非常に身體のこなしを不細工に見せるのです

……○……

脚をきちんとそろへて立つてごらんなさい、身體の重みは何處にかかつて來るでせうか、一たいかかとへでせうか？つまさきへでせうか、かかとへ重みを加へて立つてごらんなさい、優美なかつこうに見えるでせうか、そして歩いてごらんなさい、どんなに歩きにくいかがわかるでせうし、きつと頭痛が起つて來ます

……○……

又爪先へ重みを加へて立つてごらんなさい、見る人に身體の不安定を感じさせるでせう、之もまた前者とともに正しい重さの加へ方でないことがわかります

……○……

正しい身體の重さの加へ所、それはまつすぐくるぶしの骨の上に落ちて來ねばならないのです、さてあしを正しい位置においたならば次にどう押しすすめたらよいかが問題です、それはまづ一本の直線の上を歩くことを考へる、之が[illegible]つてゐるやうに婦人が踵かかとを[illegible]げてゐる程不細工なものはありません「かかとを付ける」と云ふ事も亦必要なことです

日俳壇

村上鬼城選

臺南　伊田　芳郎

枯れ草を分けて蓬を摘みにけり

臺東　上村　吐月

二つ三つ漁舟や沖かすみ

春雨に濡るるトマト哉

宜蘭　佐藤　無我

一期田に桃の花ちる朝かな

石垣にたふつく春の潮かな

樹林　東城　信次

[illegible]の隙夕燒水にあはただし

臺東　上村　吐月

春の川家鴨流れて來りけり

宜蘭　佐藤　無我

[illegible]へるものの光りや春の潮

臺北　伊　皿子

干し竿にわらべの遊ぶ春日かな

金山　坪井　斐兆

支那芝居きこえて來るや春の宵

水牛の足跡のあり春の泥

芭蕉と初鰹（上）

―また越えん小夜の中山初鰹―

山口剛

青葉の季節になると、兎角誰しも一日に「目には青葉山ほととぎす初鰹」といふ山口素堂の俳句を思ひ出す事がある。その句につられて、素堂の親しき友であり又師匠分であつた芭蕉、この人と初鰹のことについて述べて見たい

◇―◇

はじめ斷つておくが、何も芭蕉が鰹が好きだといふやうな事からではなく芭蕉の好きだつたのは蕎麥とか豆腐ふろふき大根と云ふが鰹をどの程度まで好んで居つたかと云ふことは古い本にも記されてゐない。けれども芭蕉の全集とでも云ふべき一葉集の中に一つの手紙があるが、これはよく芭蕉といふ人を說明し、芭蕉の俳諧といふものを――藝術といふものを說明するに足りる事だと思ふ

「初鰹御振舞下さる由、かかる隱居に似合はしからず候へ共、おもと殿御志、おつつけ參上」

手紙の本文はこれだけ宛名が「太右衛門樣、嵐蘭」その後に何か一つ書かれてある

先づこの手紙によつて、初鰹といふものがどういふものか芭蕉の言葉はどんな意味か考へて見やう

◇―◇

鰹を江戸の人々が賞翫する、この由來はかなり古い事のやうに思はれる。江戸ではないかの鎌倉の人々が賞翫した[illegible]は[illegible]代のはじ[illegible]獲れてよく見る事が出[illegible]時代頃に[illegible]ぎされて來た。[illegible]鰹、かかる名前に從つて[illegible]出した鰹の文字に[illegible]か出來る。その中に「[illegible]の子に[illegible]」「[illegible]の字に百金を[illegible]」また「鰹一尾他の人が手中に買ふ時は鬼の首[illegible]うな嬉しさがある」とも云つてゐる。初の[illegible]とは朝早く人が買[illegible]といふ事で夜の字に百金[illegible]とは夜蝦を出すのも惜し[illegible]鰹、この珍重ぶりはズ[illegible]で、俳句にも川柳にも多く見ることが出來る

初鰹藥のやうに盛り[illegible]とか

初鰹[illegible]見た[illegible]

[illegible]珍重ぶりをうたつた[illegible]これは江戸の町人達が吝臭いといふことを初[illegible]じて嘲笑したものである[illegible]みは野暮のことである

◇―◇

かやうに珍重された初[illegible]であるから「かかる隱居[illegible]しからず」と芭蕉が云[illegible]然の事であらうそれに[illegible]いふ人の日頃の態度か[illegible]る隱居の似合しからず[illegible]していはねばならぬ人[illegible]當然すぎる人であつた[illegible]細道の長旅をして加賀の[illegible]つた時弟子達が大勢[illegible]を開いた。その時山海の[illegible]數を盡き並べる。芭蕉は[illegible]どころか甚だ不滿の色[illegible]

◇―◇

さて誰かにその人々に[illegible]わしは俳諧修行をして[illegible]野にも山にも寢もする[illegible]は勿論いとひはせぬ[illegible]に寢ろ、食事の[illegible]そこに俳諧の味がある[illegible]後で冷飯のままで茶漬[illegible]杯サラ〳〵と掻つ込んだ[illegible]そして眞に風雅とはか[illegible]だと弟子に聞かせて[illegible]した

白溪のさびしき味を[illegible]

童話 坊さんの心

たから・ごん助

ある所の 田舍村に、年寄りの頭のはげた坊さんが一人住んで居りました。ある天氣のよい日に、いつもの通り黒い衣を着て、白い足袋をはいて、赤いジュズをさげて、すたすたと道を歩いて居りますと、みちばたに、赤い小さな石が、きらきら光つてころがつて居るのを見つけました

「これは、きれいな石だ」

と言つて、腰をかがめてひろひ上げました。すると、どうでせう。坊さんの體が、いつのまにか、ふわりふわりと空へまひ上りました

「おや、おや――」

と坊さんはびつくりいたしましたけれども、高い空に上つたら[illegible]、よい氣持ちがよく、森だの野原だの

お家だの か、眼の下にみんな小さく見えますので、坊さんは、すつかりうれしくなつて[illegible]

[illegible]る內に、坊さんは大きなお山のふもとまで飛んで來て、やつと下におりました。そのお山のふもとに、三人の坊さんが住んでをりました。この三人の坊さんは、一つづつ、ふしぎなたからを持つてをりました。一人の坊さんは斧を持つてゐました。この斧にふしぎなたからがあつて、手で三つ〳〵とたたきますと、ひとりでにうごき出して、どんなものでも切つてしまふと云ふふしぎな力をもつてをりました

もう一人 の坊さんには、このたいこに、おもてをどん〳〵たたきますと大ぜいのへいたいが、あらはれて、[illegible]てきなら[illegible]やぶると云ふ、ふしぎな力を持つてゐました[illegible]

[illegible]りました。このつぼはさかさにしますと中からどつどつと水がたきの樣に流れ出て、たちまち大水になつてしまふと云ふふしぎな力を持つてをりました。赤い石を拾つた年寄りの坊さんは、この三人の坊さんがめづらしいたからを持つてゐると云ふことを聞いて、惡いことを考へました

「うまくだまして、とつてやらう」

と、大へんにずるいことをやらうとしました。そこで、拾つた赤い石と同じ樣な小石を三つ拾つて、えのぐで赤くそめました。にせものの

赤い石を 作つたので、まづ斧を持つてゐる坊さんの家をたづねました

「私はふしぎな赤い石を持つてゐます。この石を手に握りますと鳥の樣にふわり〳〵と空へ上ることが出來るのです。面白いでせう」

と言つて、ふところから赤い石を出して見せました。そして手に握つて[illegible]、まひ上りました。斧を持つて居る坊さんは、これを見て

「めづらしい石だなー」

と感心しました。空からおりて來ますと、年寄りの坊さんは

「どうです、めづらしい石でせう。あなたのもつてゐる斧とこうかんしませうか」

と云ひました

斧を待つ てゐる坊さんは、空へ上つてみたくてしかたがないものですから「ぢや、とりかへませう」と言ひました。すると年寄りの坊さんは、そつと、にせものの赤い石ととりかへて、斧を持つてゐる坊さんにわたしました。斧をだまして取ると、こんどは、いそいでたいこを持つてゐる坊さんの家へ來ました。ここでも同じ樣にして、たいこと、にせものの赤い石とこうかんしました。そして、三人目の坊さんの家でも、ふしぎなつぼとにせものの赤い石とをうまくとりかへることが出來ましたので、年寄りの坊さんは四つのめづらしいたからを持つて、いそいで自分の家へかへつて來ました

「四つのたからがあれば、もう何も恐れるものがない。これから王樣の御殿へ行つて、王樣を追ひ出して自分が王樣になつてやらう」

と坊さんは

大へん惡い 考へをおこしました。そして御殿にやつて來て王樣に

「こんど私があたらしく王樣になるのだから、お前は、さつさと、御殿から出て行け」

と申しましたので、王樣は大そう怒られて

「ぶれいものめ」

と大きな聲でおしかりになりました。そして大ぜいのへいたいを出して、坊さんをせめさせました。けれども坊さんは、四つのたからを持つてゐるから、少しもおどろきませんでした。坊さんは御殿の門の屋根に立つて

「ふしぎなたからの力を見よ」

とたいこをどん〳〵とたたきました。すると、たちまち、大ぜいのへいたいがあらはれました。ところが、どうしたことか、そのへいたいたちはみんなあとへ〳〵と逃げて行きます。坊さんは、びつくりして

「こ、これは、大へん〳〵」

と思つて、たいこを見ますと、たいこがうらむきになつてしまつたのです。その[illegible]坊さんはたいこのうらをたたいたので、へいたいが、前から[illegible]來ましたのでいそいで[illegible]しました。ところがあわてたものですから、つぼとつちやんと

ぶつけて しまつて、つぼはこはれてしまひました。坊さんはすつかり[illegible]えがぬけて[illegible]ましたが、こんどは赤い石を出して、手に握りそして空へ、ふわり〳〵と、逃げて行きました

「ああ、やつとたすかつた」

と、あんしんをした時に、體の力がだらりと拔けて赤い石がころりと手から落ちて、おつこちてしまひました。すると、坊さんは、もうたまらず、高い高い空の上からさかさまに、どしいんとおちてへしやんこになつて、[illegible]しまひました（をわり）

奉祝天長節

臺中市醫師會
吉田清治
辻守昌
古市虎熊
南尚一
鈴木武夫
石津坂一
宮原武熊

臺中市大正町五丁目 服部醫院
臺中市寶町一丁目 安田醫院
臺中市大正町三丁目 森部醫院
臺中市榮町三丁目 林醫院

臺中市 **大竹勇**

臺中市 **川島清**

御旅館 **千代乃家本店** 臺中市曙町 電話五〇二番・一二七二番

御旅館 **千代乃家支店** 彰化 電話二二〇番

總督府鐵道部 臺中州能高郡役所 指定旅館 **愛月旅館** 臺中市寶町二丁目 電話一二二番

大東信託株式會社 臺中・臺南・臺北・新竹

和洋雜貨 **貴田商店** 臺中市寶町二丁目 電話（二）、（二三六）

諸紙文具 小間物品 各種印刷 **崙尚文堂本店** 臺中市新富町三丁目 電話一一〇五番 印刷工場 臺中市錦町四丁目

臺中料理屋飲食店組合

臺中公園 **弘園閣** 電話二五五・一二〇八番

新高製糖株式會社
彰化一工場 彰化郡和美庄中寮
彰化二工場 同（電話彰化四四六番）
嘉義工場 嘉義郡大林庄大湖 電話大林一二番
大阪工場 大阪市此花區春日出町上七丁目四番地
大阪事務所 大阪市東區博勞町二丁目一番地
東京事務所 東京市麹町區丸ノ内二ノ一八

臺中州青果同業組合 臺中市柳町一丁目四番地

臺灣青果株式會社 臺中市橘町二丁目一番地

臺灣青果同業組合聯合會
本部 臺中州廳內（電話一二四〇番）
運輸部 臺中市綠川町（電話八三四番、九六八番）
青果時報社 州廳聯合會本部內

員林郡 **溪湖信用購買販賣利用組合** 電話九番

員林郡埔鹽庄長 **李功垂**

員林郡溪湖庄 電話一六番 公醫 **濟世醫院** [illegible]

員林郡 **員林信用購買販賣利用組合** 電話二一番

員林郡 **永靖信用購買販賣利用組合**

員林郡埔鹽庄 **康傳**

大日本製糖株式會社
資本金五千百四十一萬六千六百圓
本社 東京
[illegible]
Gading Straat No.16 Ketanbang Soerabaja Java
臺灣支社
臺灣支社理事長 藤山愛一郎
[illegible]

彰化市 澤井益衛
林其祥
深山要助
田村健一
大久保彥右衛門
作山泰武
埔里 王峻槐
施云釵
何其昌

回生醫院 院主 黃千秋 電一〇番
泉成醫院 院主 陳石鍊 電六六番
安東醫院 院主 張進來 電一〇六番
勝久醫院 院主 勝久忍 電四一番
私立埔里醫院 院主 潮軍市 電二〇番
池田齒科醫院 院主 池田龜男 電一二五番
埔里街 林齒科醫院 [illegible]
埔里街 御旅館 日月館 電五番
魚池・埔里間 乘合自動車 二高自動車商會 電一二四番
埔里街 日用雜貨 食料品 旭日商會 鍾阿作 電一三七番
竹南郡中港 新世界御料理 秋波
竹南タクシー商會 電話三五番
利豐產業公司 電話一三四番
ホーライ撞球場 ボーライ 電話四五五番
嘉義市 臺生堂藥房 電話四九番
嘉義市 陳際唐
嘉義驛前 モリカワ自動車 電話五〇六番
嘉義市大通 伊ケ崎商店 電話九番
嘉義市 丸三藥房 電話一五〇八番
嘉義市 いさみ 堀池義專
嘉義市 永登命治

專賣局嘉義支局管內 **煙草賣捌人組合**

臺南州青果同業組合

嘉義市 **坂本吳服店** 電話一三五番

嘉義木材商組合

臺灣酒類賣捌人組合 嘉義支部員一同

嘉義宿屋組合員一同

嘉義商工會 電話四三八番

嘉義電燈株式會社

嘉義市 **藤田電氣工業所** 電話七四〇番

臺南州土木建築請負業組合 **嘉義支部** 電話二三五番

資本金四十萬圓 **嘉義自動車株式會社** 社長 林抱 電話三〇八番

有限責任 **羅山信用組合**

嘉義市 **徐乃庚**

嘉義土木建築請負組合 組合員一同 電話六三五番

嘉義 臺灣運輸業組合 **嘉義作業所**

嘉義市南門町七丁目二八 **平井力松** 電話七三七番

南門保甲役員 [illegible]

煙草賣捌人 **黃嫣典** 東石郡朴子街

酒類賣捌人 **陳信**

顧客本位 迅速親切 嘉義・朴子間 乘合自動車 **ツバメ貸切自動車商會** 吳萬淺

有限責任 **朴子信用組合**

林金臻

臺灣酒類賣捌人組合 屏東支部

◎蘇澳花蓮港間乘合自動車 宜蘭線 臺東線 汽車連絡

蘇澳から花蓮港に至る三十一里の臨海道路、此間には東洋第一の大斷崖あり、國立公園候補地たる太魯閣の大溪谷あり、北の天下の絶景の地とドライヴに又は探勝に或は沿道埋まる東臺部に御旅行の方は是非東海バスを御利用下さい。

上り（花蓮港發蘇澳方面行）
一番 午前八時
二番 午後〇時三十分

下り（蘇澳發花蓮港方面行）
一番 午前八時
二番 午後〇時三十分

蘇澳花蓮港間乘合自動車賃金
甲 四圓五十錢
乙 三圓五十錢

貸自動車賃金
蘇澳花蓮港間 二十五圓

東海自動車運輸株式會社
臺灣花蓮港廳花蓮港街黑金通[illegible]番戶
電話 本社 三五二番 花蓮港營業所 四五五番 蘇澳營業所 七二五番

嘉義市
千原醫院
加藤病院
岡田醫院
勝生病院
丹下醫院
永松病院
酒井病院
芝野醫院

嘉義市元町五丁目 自轉車ノ御用ハ **三五商會へ** 電話二五八番

嘉義 **蔭州堂印刷所** 電話三七番

澎湖土產 陸海軍御用達 マロンクリーメス 羊羹 最中 **千壽堂** 和洋生菓子 馬公市砲兵大隊前

嘉義 割烹 **魚喜** 電話三二〇番

有限責任 **馬公融通信用組合** 電話二二番

臺灣煙草賣捌人組合 屏東支部

屏東郡九塊庄九塊 有限責任 **九塊信用組合**

屏東街 **大和興業株式會社** 電話長一四八番

屏東街 **日乃出カフェー** 電話二六七番

屏東 御料理 **梅園** 電話四三番

屏東街屏東 **屏東信託株式會社** 電話二五一番

屏東 **升島戶野一**

屏東街屏東 漢方調劑 藥種賣藥 **屏東藥局** 電話五七番

大日本生命保險會社代理店 鯛 製造 馬公市場內 **金義發商店** 電話一二二番

陸軍糧食品御用達 **日進商店** 馬公市場內 電話一〇四番

馬公街馬公大隊前 **有村寫眞館**

永聯泰商店

馬公 **井手吳服店** 井手英孝 電話六三番

永遠の若さを保つ
王妃の肌に化粧は光る
王妃
石鹸

馬公 **會館** 電話一〇番

澎湖文庫

澎湖廳馬公 商船組 **上瀧利雄** 電話二六番

澎湖商工會

日本生命代理店 **山口信行** 電話三三番

海軍御用商 澎湖廳馬公 **山口商店**

伊東醫院 馬公 **伊東正成** 電話二六番

澎湖廳馬公街城外 **馬公貸座敷組合**

馬公棧橋通り **丸八旅館** 電話九番

馬公街馬公 西嶼庄長 酒類賣捌人 **鍾炬** 電話五三番

海軍糧食請負御用達 **西室直次郎** 本店 電話五六・六一番 [illegible]

奉祝天長節

臺南市本町四丁目
日吉屋吳服店
電話一九三・二六四番

臺南市錦町二丁目
吳服太物
北佐古屋
電話一五九番

臺南市錦町二丁目
合名會社 自轉車販賣
長岡商會
電話七五三番

臺南市錦町三丁目
印章彫刻 事務用品販賣
藤井日木堂
電話四六二番

臺南市錦町一丁目
明治製菓 文房具 運動具類
竹中商行
電話二三七番 振替臺灣二一〇八番

臺南市錦町一丁目
榊商店

臺南市大宮町一丁目
林方一商店
電話一六四番

臺南市錦町三丁目
橋本紙店
電話三三八番
臺南市大宮町二丁目
橋本紙店印刷部

臺南市大宮町二丁目
和洋雜貨 卸問屋
阿波屋商行
電話二六二番

保險の御用命には五分配當の帝國生命を御推奬申上ます
臺南市代理店
幕内菊太郎
臺南市白金町 電話二一番

臺南市大宮町二丁目
榮安齒科醫院
電話七二七番

臺南市郵便局前
御料理 松
電話二一二番
臺南市本町三丁目
御旅館 松金旅館
電話一四二番

臺南驛前
丸三組
遠藤彥四郎

臺南市本町三丁目
三共金物店
電話一〇六番

臺南市明治町三ノ三六
臺灣輕鐵株式會社
電話三九一番

臺南市本町四丁目
漆器・家器・荒物
五端第二支店
電話三九八番

臺南市錦町二丁目
洋品雜貨
櫻井商店
電話三八六番

臺南市錦町一丁目
印刷紙器
水木本店
電話五四五番

夏物新流行品豐富荷揃
美利安洋品店
臺南市本町二丁目

臺南市本町二丁目
菓子と喫茶
トミヤ
電話九七三番

臺南市明治町三丁目
川中鐵工所
電話二六一番

諸機械製作 設計鑄造 火造品
明石鐵工場
臺南市白金町四丁目六六
電話七六六番

臺南市本町四丁目
西洋料理
臺灣樓
電話三三番

米穀・雜貨卸小賣 材木其他建築材料
永合成商行
精米部 臺南市白金町 電話一五一番
材木部 同西門町 電話二五二六番
製材部 同田町 電話五〇八二七番

今川淵

菱村彥十郎

臺南市大宮町四丁目 電話三二六番
津田法律事務所
辯護士 津田毅一
辯護士 柏原武夫

臺南市花園町一丁目
辯護士 和田二三松
電話六五七番

臺南市幸町二ノ四四
辯護士 井戶諫
電話二二〇番

辯護士 法學士 松田宏一
臺南市大宮町四丁目二四番地（電話一四五番）
出張所 嘉義市元町三丁目二三番地（電話六一三番）

臺南市明治町
辯護士 川村彌永吉
電話四八四番

臺南市大宮町四ノ九
辯護士 有水定次郎
電話八六二番

臺南市大宮町三ノ三四（電話四五九番）
辯護士 高橋常吉
辯護士 安里積千代

第五十區 煙草賣捌人
臺南市清水町
黃欣
電話七三一番

第四十九區 煙草賣捌人
臺南市港町一丁目
陳鴻鳴
電話五八二番

臺南市大宮町一丁目（電話四三一番）
和洋紙 文房具類 印刷材料一式販賣
頭安開進堂
頭安印刷部

臺灣南部無盡株式會社
專務取締役 栗山新造

臺南市錦町二丁目
三勇自轉車商會
電話三八三番

臺南商友會
（いろは順）
西村商會
越智商店
宅商會
辰馬商會
矢頭商店
近藤商會

產業組合
臺南六日會
信用組合臺南友信會
臺南信用組合
臺南庶民信用組合
臺南建築組合
臺南冷藏製氷組合
信用組合臺南興信社

臺南驛
臺灣運輸業組合員一同

酒類賣捌人組合
臺南支部

臺南市新町一丁目九八
臺南氷業共同計算所
電話一九一番

映畫常設
臺南 世界館
吾等の一園
電話一四六番

煙草賣捌人組合
臺南支部

材木商
佐々木商店
臺南市港町二丁目 電話七四番
高雄市新濱町 佐々木高雄支店 電話五一番
嘉義市北門外 佐々木嘉義出張所 電話五五〇番

臺南市花園町
御料理 鶯
電話四〇九番

臺南市大正町二丁目
御料理 鶯遷閣
電話五二番

臺南市白金町
歐米雜貨 貴金屬類 書籍文具 運動用具
小出商行
電話一二三番・二八四番 振替口座一六七番

臺南州自動車協會

臺南州自動車講習所

臺南市明治町
御料理 小梅園
電話二二七番

臺南驛前
臺南タクシー株式會社
電話三〇〇番 七五一番

臺南市明治町二丁目
御料理 一筆
電話三四七番

臺南宿屋組合

臺南貸座敷組合

臺灣弘仁會社
臺南市白金町四丁目 電話四〇一番
高雄出張所 電話四〇三番
嘉義出張所 電話三〇六番
臺北出張所 電話六九九番
屏東出張所 電話四〇八番

庖丁の冴へ！
御料理 稻福
自慢の料理！

高雄醫會
尾上醫院 電話二、六五一番
渡邊醫院 電話二、五〇六番
若宮醫院 電話二、五六五番
小出醫院 電話二、一五八番
海老名醫院 電話二、四三四番
仲村醫院 電話二、三二二番
右田醫院 電話二、五三四番
島田醫院 電話三、三〇五番
日置醫院 電話三、一七八番

辰馬汽船株式會社
高雄 基隆 出張員

高雄壽町
御料理 高雄花壇
電話二〇〇五番 二〇一五番

高雄貸座敷
料理屋 組合

東光洗濯石鹸

高雄
株式會社 臺灣鐵工所
電話 代表番號長三、三三八番 本社
六五〇番 第二工場

今井昌治
花蓮港街

泉芳德
高雄市

高雄市湊町五丁目一番地
臺灣鳳梨罐詰共同販賣株式會社
電話三、一五三番

帝國生命保險株式會社代理店
眞砂洋品店
高雄市湊町 電話二、三二六番

高雄
御旅館 吾妻支店
電話長三三三番

御料理 梅屋敷支店
電話二、三三二番

高雄市平和町
陳光燦

高雄市堀江町四丁目十一番地
臺灣鳳梨罐詰同業組合

高雄
陳中和物產株式會社
電話 本社二、〇〇八番 工場二、〇七九番

臺灣地所建物株式會社
高雄出張所
基隆出張所

淺野セメント株式會社
工場 東京、川崎、北海道、大阪、門司
高雄支店
臺北出張所

米穀 肥料
杉原商店
高雄、臺北、臺中

高雄市入船町六丁目八番地
内外食品株式會社 臺灣事業所
電話一、〇〇三番

新興製糖株式會社
製品記號 SAA SBB SBR
電話鳳山三〇番

高雄製氷株式會社
高雄市鹽埕町 電話二、五〇八番
港町貯氷庫 電話三、〇一八番

臺灣高雄市新濱町二丁目一〇番地
高雄魚市株式會社

陳啓峰
高雄市

代表車 アスリート號 其他各種
ケーエス自轉車商會
電話三、三五三番

高雄土木建築請負業組合
組合員一同

高雄市
高雄州青果同業組合
電話三、一二〇番

辰馬汽船株式會社 大連汽船株式會社 代理店
高雄市堀江町三ノ七
一丸組
電話長三二四一 二四八七番
出張所 臺北市北門町 一九七七

中村一造
高雄市

大坪與一
高雄市

高木拾郎
高雄市

高雄市西子灣
高雄共榮自動車株式會社
電話三五四七 三九番

高雄材木商組合

高雄劇場株式會社
電話二、四三八番 二五六番

大阪商船株式會社 [illegible] 代理店
高雄市新濱町三丁目五四番地
臺灣運輸株式會社
電話 代表番號 三、三六一番 [illegible]

私設高雄臨港線 高雄市新濱町一丁目一番地
日東商船組本店
電話 代表番號長三、一五二番 [illegible]
支店 [illegible]
出張所 [illegible]

煎熬鹽の輸送權獲得
並に買上五百萬斤增加
有利に展開した臺灣製鹽

臺灣製鹽會社では鹽の輸送權が大日本鹽業會社の手にあるのでこの輸送權の移管及煎熬鹽の買上增加に就て

大藏省

に對し出願懇談中であつたが今回輸送權の一部と煎熬鹽二ケ年一千五百萬斤の大藏省買上を二千萬斤に增加決定した元來臺灣製鹽の輸送は以前名古屋の服部氏が引受け來つてゐたものを大日本鹽業が繼承したものであるから同社と臺灣製鹽とは何等關係がない、即ち

青島の

鹽輸送權は當局に於て[illegible]を持つてゐると云ふ理由あるも實際にはさうした事情がないので六、七年前から問題となつてゐたが何分日本鹽業の內容が良くなかつたので今日に至つた次第で最近[illegible]大藏省に交涉中で先般來鹽務局の大津山

支配人

が上京し同時に樋口代議士、國三郎の兩氏も東京にあつて大に後援したのである、（樋口、國兩氏は共に會社の大株主である）その結果大藏省も力を入れ問題が進捗しつつあつたので樋口氏より臺北の中辻取締役に長文の入電があつたので中辻氏より不破長官に[illegible]を開陳し當時の中川專賣局長に[illegible]したのであるが時恰も官界人事異動の直前であり[illegible]總督府を代表して[illegible]大株主と協力大藏省に運動の結果臺灣の鹽全部の輸送は不能であるし又大日本鹽業もまた存續があるので結局次のやうな條件の下に解決した即ち

一、從來臺灣鹽の買上は千五百萬斤であつたのを本年度から五百萬斤を增加して二千萬斤を買上る事

一、二千萬斤買上の結果千島、樺太の[illegible]

以上の條件の下に數年來の問題は茲に圓滿解決した結局臺灣製鹽會社としては煎熬鹽の輸送權と五百萬斤の買上增加と云ふ

大特典

を獲得しその代償として千島、樺太の販路を鹽業に讓る事となつたが會社の採算上非常に有利な狀勢に展開したのである

銑鐵業界
漸く明るくなる

【大阪二十八日發本社特電】內地銑鐵業者は六十萬噸のストックを擁しながら印度銑の壓迫もあり依然たる不況に苦しんでゐる結果本年年初以來これが打撥策に苦心してゐたが銑鐵の民間消費年額六十萬噸の中約七割を占めたる製鋼業者とは近く銑鋼比率の協定によつて一手供給の契約が實現せんとし印度銑輸入防止のために關稅調査會に[illegible]引上の提案を見る機運となつたので業界の前途は著るしく樂觀的となり從つて各社の利害關係の相違によつて纏らなかつた市場統制策としての現在の銑鐵共同組合を銑鐵共販會社とする案は漸く關係各社間の諒解を得るに至り現組合は會社案にて進むことになつた會社設立の[illegible]は組合に缺けてゐる法人格の取得によつて對[illegible]契約を有效化し會社への出資者即ち現在組合員の拔駈を絕對に防[illegible]

日清汽船の
最後的整理

【大阪二十八日發本社特電】日清汽船は三月末に終る今期末決算[illegible]の決算案を五月中旬の株主總會に附議するに先だち上海勤務米里外[illegible]を招致して最後的の緊縮整理を協議中であるが陸上勤務は元より[illegible]社員職員を全部整理し[illegible]の見當まで減員の方針だと

岡山試驗所長
重要協議の爲め延期

目下出府中の岡山試驗所長は二十七日夜行で歸南、[illegible]の例會に出席の豫定であつたが既報の如く米穀政策に一轉期を劃せねばならぬ時代となつて[illegible]總督府としては本島[illegible]長官と重要協議をなし新方針を確立すべく奔走中であるので[illegible]研究會には出席出來ず一方[illegible]研究會も無期延期となつた

米穀代行
總會
配當一割据置

臺灣米穀代行會社の第[illegible]回定時株主總會は二十八日午後三時四十分から臺北米穀市場組合會議室に於て開催[illegible]十四名[illegible]出席[illegible]

來賓として

三菱支店長代理宮本氏、[illegible]

[illegible]長の[illegible]は未定である

加賀氏の
米況視察日程

米穀聯合會加賀卯之吉氏の島內米況視察日程は次の如く決定した[illegible]

▲二十九日夜行にて臺北出發▲三十日[illegible]▲四日[illegible]▲五日[illegible]▲六日[illegible]▲七日[illegible]▲八日[illegible]▲十日臺北に歸る▲十一日[illegible]

五十萬石買替は
買上と同樣の效果
百萬石の買替は問題
加賀卯之吉氏談

二十六日來臺した米穀聯合會の加賀卯之吉氏は米界各方面の事情及本年の米價狀態物價と米價との關係等につき氏一流の觀測談を試みたが、いまその要領を摘記すると

名古屋の米穀大會には例により私も出席したが全國から知名の仕手が此の大會を機會に

名古屋

に集つた、東京からは田邊、山谷、三橋を始め地場の仕手、大阪からは海江、汐見、汐汲、木村（四郎兵衛）岡米、其他岡山の島地、矢吹、鹿兒島の[illegible]新潟の[illegible]、北海道の[illegible]、山形の主なる仕手と云つたやうに澤山集まり互に意見の交換をした——その結果目先は安いが將來は高いといふ意見が多かつた、大會に出席した一部の領袖は當時東京の先物を二十四圓五十五錢で一萬三千石程買つたし汐見、濱岡なども名古屋の期米を二十四圓四十五錢で買つた、その後財界悲觀

株安に

連れて期米も崩落し、大阪二十三圓二十九錢、名古屋二十三圓〇二錢まで突込み百丁以上引かれたわけで出動が稍早かつたといふ感じがある、此の際[illegible]何うやら[illegible]拔けたところへ政府買米の買上値が一般の豫想より八十錢ほど高く平均二十四圓ところに決定したので最近期米も二十四圓五、六十錢まで持直したわけだ

政府の

拂下米

五十萬石は今度全部拂下げたわけではなく旣に昨年來から漸次各地に拂下げたものが四十三萬餘石で殘り六萬餘石が今度拂下げられたに過ぎない、而も買上げは五十萬石一時に行はれたので、名は買替でも事實は買上と同樣であると思ふ

百萬石

の出米が拂下げられると、その拂下値が安ければ市中正米への壓迫となるから買替へ必らずしも強材料とは云へぬ、買替をやるとの噂もあるがこれは果してやるか何うかまだハッキリしない、假令百萬石買上げてもその所在地が變るわけではなく一方[illegible]大勢にはかなはぬ、[illegible]解合に應じた賣方は[illegible]それだけ儲りが[illegible]道理で正米を持つて期米に繫いで行くほど樂なことはない、正

米を抱

いて更に定期も買ふといふ一部強氣のヤリ口は自分としては感心出來ないと思つてゐる（完）

本邦品の
積極的對外進出
未到の地約十ケ所へ
名譽領事と連絡をとり

【大阪二十八日發本社特電】從來大阪商品の海外進出に多大の努力をなしつつある府

貿易課

では現在海外主要地十二ケ所に貿易通信員を派し海外市場の精査本邦品の進出につき諸種の便宜をはかりつつあるがこれは邦人の在留せる所又本邦品が旣に進出してゐる箇所のみであつたので今回本邦品未到の地への積極的進出計畫を立て[illegible]南米等の諸地方或はシシリー島の如き諸島約十ケ所を選び同地在住の本邦名譽領事と連絡をとり同地方の貿易事情或は諸引合せに對する諸種の便宜を計つてもらふ事、あわよくばオフィスの一隅にささやかな

商品陳

列所でも設けて本邦品の積極的進出を策せんとの計畫で現在調査中との[illegible]名譽領事の活動によつて大阪商品のみならず本邦品の[illegible]に於いては貿易振興の[illegible]と言はれてゐる

機關無

き[illegible]たとへば亞弗利加[illegible]であつた箇所、[illegible]

紐育極東運賃同盟
英船脫退から不安に襲はる

【大阪二十八日發本社特電】日、英、米諸船會社凡そ十社を以て組織する紐育極東運賃同盟では

昨秋

十一月從前アメリカ船との競合から同盟を脫してゐた英吉利四社の復歸を得て陣容を固め直し去る四月一日からは[illegible]を引上げて[illegible]しつつあつたが何分加盟會社の所有船性能に不均衡あるため折角運賃を協定しても配船の調節は自由

競爭

に任せられたままであるから果して同盟の協調が好調に維持されるかどうか危ぶまれてゐた所二十三日郵船本社入電によれば英吉利船四社の中最も劣勢のエクアマン社より六月二十一日限り同盟を脫退すべき旨紐育なる本部に申出た、これを以つて折角小康を得た該同盟も再び

不安

に襲はれたわけで同盟を脫退したエクアマン社の今後の成行は注目される、尚殘留英船はバンク、プリユフアネル、プリンスの三社で日本では郵船、商船、國際の三社が加盟してゐる

鹽糖新營
本期製糖終了

鹽水港新營製糖所の本期壓搾作業は二十三日午後十一時終了した、作業全部の終了に二十四日で壓搾原料は三億八千萬斤製糖高五十三萬三千六百四十七擔で[illegible]下期壓搾終了の第一着であると

最近の移出米

二十五日基隆出帆長野丸は丸間積荷揚五〇〇袋を二十六日出帆[illegible]丸は丸間名古屋揚一六五袋、[illegible]

五月の
溶糖三十萬擔
並白糖賣出決定

【大阪二十八日本社特電】砂糖供給組合は二十八日定例協議會を開き五月分溶糖三十萬擔及び[illegible]五月中渡十二萬五千擔の賣出を決定した

島內の
生保契約高
會社別

總督府商工課調査昨年十一月末現在本島內の生命保險契約高は[illegible]件、[illegible]圓にして之を會社別にすれば（單位圓）

社名	件數	金額
帝國	[illegible]	[illegible]
第一	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
千代田	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
安田	[illegible]	[illegible]
日清	[illegible]	[illegible]
東洋	[illegible]	[illegible]
太陽	[illegible]	[illegible]
日華	[illegible]	[illegible]
共保	[illegible]	[illegible]
三井	[illegible]	[illegible]
富國	[illegible]	[illegible]
常盤	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]
大正	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
第一徵兵	[illegible]	[illegible]
日本徵兵	[illegible]	[illegible]
日本醫師	[illegible]	[illegible]
東海	[illegible]	[illegible]
東華	[illegible]	[illegible]
仁壽	[illegible]	[illegible]
福德	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

[illegible]十一月末現在本島內の[illegible]保險契約高は二十七件、六萬一千九百九十圓にして前月に比し一件、一千圓を增加し更に前年同月に比すれば四件の增加二千九百十圓の增加を示してゐる、十一月末に於ける各社の契約高を示せば次の通りである

社名	件數	金額
日本海上	一五	四一、九九〇
共同	一〇	一四、〇〇〇
中央	二	五、〇〇〇
計	二七	六一、九九〇

東西南北

島田栄[illegible]の元氣の[illegible]

[illegible]

商況
二十八日

米況
臺米相場

基隆在庫米（前期比）
正米市場
大阪期米
東京期米
神戶期米
各地正米
堂島米況前場

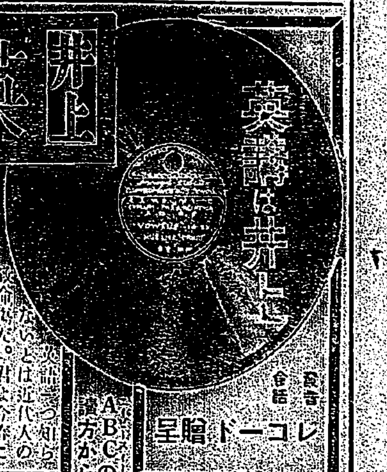
【大阪二十八日發電通】[illegible]

堂島米況後場

【大阪二十八日發電通】[illegible]

堂島兩建控除
大阪中の島標準相場
株況
東京短期
大阪短期
糖況
玖馬
爪哇
大阪現物
大阪定期
穀肥
シカゴ小麥
神戶豆粕
神戶市中相場
銀塊
米日替替
米英クロス
神戶爲替
絲況
橫濱生絲

[illegible]



レコード贈呈　英語は井上から　ＡＢＣの讀方から

井上英語講義

[illegible]

井上英語學校

※ 奉祝天長節 ※

臺北市北門町十九番地　梅屋敷　電話長七四五六

御料理　日本亭　電話長一七〇六

割烹　梅本　臺北電話五五三

臺北市永樂町　米穀商　田村良太郎商店

臺灣鐵道ホテル　電話五五五

支配人　後藤鐵二郎　福島篤

大春石鹼本舖　臺灣石鹼合資會社

愛國婦人會臺灣支部

臺北市新起町一丁目　臺北檢番　電話一、三三〇・一、三一六・九二三

第一區營業擔人　谷河梅八

氷は松月　電九五一番

御料理　一丸旅館　電話三七一番

社團法人　臺灣土木建築協會

オフセット石版印刷　田淵石版印刷所

五月節句御祝菓子は　かとや總本店

細田管絃樂團　臺北音樂會

お節句用の御菓子は　朝日堂へ

臺北菓子商組合

果松　白慶

土木建築請負　林工務所　林才

三勇士料理　カフエーキング　臺北市西門町

カクリヨバー

臺北南人力車營業組合

臺北北人力車營業組合

臺北貸家業組合

●臺灣巡查看守試驗　問題及答案集　書籍の御用命は　臺北市榮町　新高堂書店へ

永遠の若さを保つ　王妃の肌に化粧は光る　王妃

內地お土産の御用命は全島特產名品豊富と最も勉強する弊所を御利用下さい

臺北市榮町　電話九七四番　山一物產販賣所

世界的調味料　宮內省御用達　味の素　味の素本舖　鈴木商店

橫井勝治郎商店

まつや

泰記汽船公司

石堂壽一

祝天長節（いろは順）

日新醫院

田中醫院

梅野醫院

松垣醫院

福永醫院

久保醫院

小島醫院

後藤醫院

松山庄長　五十嵐喜一郎

土木建築請負業　張媽進

カフエーミドリ

朱總成商店

永茂商行

東亞の謎

（251）

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

ウイグル人の國（二三）

闇が背後にあるばかりで、人の姿は見えなかつた。

「たしかに足音がしたんだが、どうも可笑しい、誰もゐない」

朱匡胤は不安さうに云つた。

それが武村をも不安にし、これも氣味惡さうに振り返つたが、

「私には何んにも聞えませんでしたよ。」

しかしさう云つた瞬間に、咳をするやうな聲が闇の中でした。

「あッ誰！誰か咳をしたぞ！」

武村は怯えたやうに云ひ。

「誰だ！」

と大聲で闇に向つて叫んだ。

何んの返辭も來なかつた。

「朱さん、行つて見ませうか。」

「もう少し樣子を見てゐませう。」

朱匡胤は思慮深く云つた。

「こんな時には躍動しては不可ない」

二人は尚も物音のした方を、眺めながら固くなつてゐた。

咳をなしたのは老人であつた。

例の沙漠の神父であつた。

武村達の樣子を木立の蔭の、闇の中から眺めてゐたが、やがて背後へ引つ返へした。

老人はノロノロと歩いて行つた。

「いろいろの人間が入り込んで來た。……そろそろ用意をしなければなるまい」

こんなことを呟いてゐた。

闇の森の中を老幽靈のやうに。

老人はノロノロと歩いて行つた。

ところどころ木の間を透いた所へ來ると、木洩れの月光が老人を照らし、その長い影を路に立たせた。

木々を迴り藪を迴り、巨木を蹊ぎ迴し、先へズンズン進んで行つた。

と、その時行手の方から、二人の男が歩いて來た。

それはダクトと次郎とであつた。

老人は急いで木の蔭へ隱れた。

老人が木陰にゐるとも知らず。

二人は此方へ近寄つて來た。

「どうも大變な森ですなあ」

次郎は感歎の聲で云つた。

「お伽噺にある、魔の森つてやつだ」

「さよう、全く魔の森です」

ダクトの聲はおちついてゐた。

「その魔の森の中へ我等の姫が、引き込まれたといふ次第です」

「いや、大變なモダンプリンセスだ。……洋子さんと來ると淑君といふより、ワイルドフラッパーと云つたが似合ふ」

「相變らず口が惡いですな」

「好感を持つてゐない證據でさあ」

「洋子さんに好感を持つてゐない？」

「昔は持つて居りましたがね」

「それだのに今は持つてゐない？」

「さやう、ちつとも持つてゐません」

「どうしてでせう、不思議ですね」

「次郎が好感を持ち出したからです」

「私は昔からあの人に對して……」

「さうして今は一層にでせう」

「………」

「美しい一人の女に對して、二人の男が好感を持つたら、變な結果になるでせうよ」

「………」

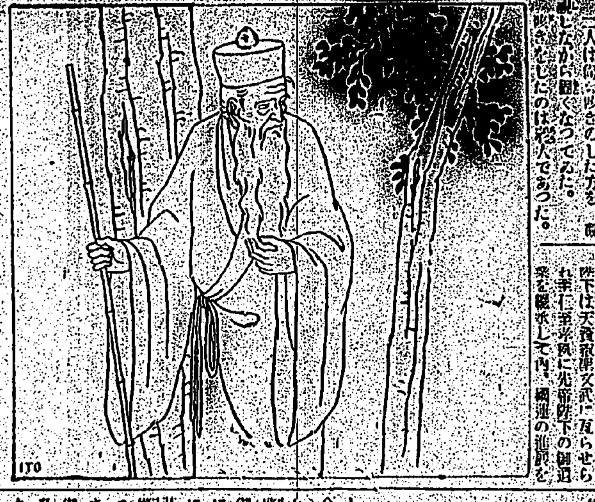
「しかもその女が一人の方へ、より多く好感を持ち出したとなつたら、もう一人の男は反動として、女に惡感を持つものでさあ」

「そんな議論は止めませう。……議論する時ではありません」

「ちやア喧嘩をする時かな、索古の騎士と日本の文士とが」

するとダクトは笑ひ出した。

「アッハハ、そんな時でもない、姫君を探がして連れ戻す時さ。……おや、向ふに火が見える」



聖旨を奉戴して皇謨を翼贊せん

臺北州知事 中瀨拙夫氏謹話

◇本日茲に臺北州民と共に欣喜措かず 陛下第三十一回の御誕辰を奉祝することを得るは國家の爲め欣幸措く能はざるところであり又臣子として無上の光榮と感ずるものであります

◇恭しく 惟みるに今上陛下は天資聰明文武に亙らせられ夙に先帝陛下の御遺業を繼承して內、國運の進展を圖り外列國との交誼を厚うし給ひ常に世界の平和と人類の福祉を御軫念あらせ給ふことは中外齊しく欽仰感激し奉るところであります

◇御踐祚 後朝見式の際賜はりたる勅語に「夫レ浮華ヲ斥ケ質實ヲ尚ヒ模擬ヲ戒メ創造ヲ勗メ日進以テ會通ノ運ニ乘シ日新以テ更張ノ期ヲ啓キ人心惟レ同シク民風惟レ和シ汎ク一視同仁ノ化ヲ宣ヘ永ク四海同胞ノ誼ヲ敦クセムコト是レ朕カ軫念最モ切ナル所」と仰せられました

◇御卽位 大禮の當日紫宸殿の儀に於て賜はりたる勅語の中に「皇祖皇宗國ヲ建テ民ニ臨ムヤ國ヲ以テ家ト爲シ民ヲ視ルコト子ノ如シ列聖相承ケテ仁恕ノ化下ニ洽ク兆民相率ヰテ敬忠ノ俗上ニ奉シ上下感孚シ君民體ヲ一ニス是レ我カ國體ノ精華ニシテ當ニ天地ト並ヒ存スヘキ所ナリ」と仰せられてあることを拜しても如何に我が皇謨の深遠にして君民の關係の緊密なるかを知るべく誠に畏き極みであります

◇宜なる 哉我國二千六百年皇統一系連綿上下和親、君民一致し以て金甌無缺の國體を保持し國運年と共に伸暢す吾々が斯る邦土に生れかかる聖天子の御治下に平安なる日常を送り得ることは實に至幸至福と謂はなければなりません

◇本島こ して は大正十二年四月陛下御東宮に在せしとき行啓の榮を賜り遠く千里の波濤を越えて親しく行啓[illegible]一審さに民情を視はせ給うた緣由があり「親しく斯地の狀況を視察して行政司法、敎育、産業、交通、衞生等の施設國防の完備明著なるは既往官民の和衷協力に出づるもの多きを知り心深く之を喜ぶ將來益々相和協して共に文化の發達民生の安定を圖り遍く均く康福を享け以て皇土仁愛の盛意に副はむことを望む」

◇臺北州 として は四月十六日北白川宮御遺跡御巡使同十七日還啓の途に上らせらるる迄日も長く御駐輦遊ばされ同二十五日には特に北投草山方面に御微行御行啓遊ばされ之が機因となり同方面が今日の如き繁榮を來してゐることは州民として一層感激に堪へざる次第であります當時 陛下の御英姿と寬仁なる御態度とは今尚島民の記憶に新たなるところであります本島に於ては爾來毎年四月十六日を行啓記念日として御沙汰書を捧讀して當時の御盛儀を偲び奉ると共に天恩の廣大無邊なることを感謝いたして居ることは洵に意義あることと思ひます

◇翻て方 今我帝國の情勢を顧まするに國民の血を湧かし世界の視聽を集めた彼の滿洲事變は[illegible]りまして滿洲に於ては兇暴なる兵匪を掃滅して新たに在住各民族の和衷協力に成る滿洲國が誕生せられ上海に於ては[illegible]なる第十九路軍を擊破して市外數十哩の地點に驅逐し今や停戰協約に入つて居るのでありますが其の間は何所在にも[illegible]出沒して良民を殺傷掠奪し殆んど寧日なく而も當局に於ける國際聯盟會議の形勢は必ずしも樂觀を許さず上海停戰協約亦未成立のまま今日に及んで居る

◇今や我 國は內外共に多事多難の秋に遭遇してゐるのでありますここに於て一部識者は經濟國難、思想國難を叫んで前途を憂慮してゐるのでありますが、一たび國家の重大時期に遭遇するや三千年來培ひ來れる我が國民精神は、驟然として其の精華を發揮し國防獻金の如き至るところに數百萬金に達し老幼婦女も身命を賭して國難に當らんことを期する事は是れ實に我國民性の美點であり他の追從を許さない所であります

◇我々國 民たるもの此の非常の時に際し益々上下官民和衷協力して此の難局を打開し皇謨を翼贊し以て國家の隆昌を圖らなければならぬことを痛感する次第であります茲に天長の佳節を迎へ聖壽の萬歲と寶祚の無窮を祝し奉ると共に聊か所懷の一端を申述べて自他共に相戒むるところあらんとす

飛行する時の『感』に就いて

航空研究所 高木貫一

飛行機の操縦に微妙な感覺のはたらき特に機の姿勢、運動の速度方向の鋭敏なる判斷の必要なことは仕事の性質から推しても明かな事實である。飛行家が「感」といふ言葉を常に口にするのは當然なことであらう。もちろん、飛行家のいはゆる「感」なるものは生理學者や心理學者のいはゆる感覺なるものよりももつと複雜な高等なものを意味してゐるに相違ないが、暫らく假りに、感覺の方面から考へてみる。

◇ ◇

飛行家の談、手記、報告の類によつて判斷してみるとそれは主として、いはゆる平衡感覺、筋肉感覺、關節感覺乃至は深部感覺と呼ばれてゐるものの、或組合を指してゐるらしい。そして事實日常の經驗においてはこれらの感覺が自身の姿勢運動の方向及び速度の判斷の基礎になり、またその調節の手段にもなつてゐる。ところがこれらの感覺は客觀的にみて餘り精確なものでないと同時に主觀的にいつても餘り明確なものではない。（それだけにいはゆる「感」といふやうな神秘的な觀念に結び付き易いかも知れないが）早い話がいはゆる平衡感覺は主として內耳迷路の三半規管の運動の加速度の變化によつて起るものであるが、加速度の變化の小さい時乃至は加速度の變化のない運動を行つてゐる場合と靜止してゐる場合とでは感覺的には全然差が現はれない。

◇ ◇

だから昇降機に乘つて眼を閉ぢてゐると、急に昇り始めるとその當座だけは昇つてゐることが分るが暫らくして等速度で昇つてゐる最中にはあたかも靜止してゐるやうに感じ急に止まると逆に降り始めたかの如く感じる回轉イスに腰かけて廻される時も同樣であるこれらの感覺が頼りにならないことは次の事實によつても實證される

◇ ◇

目隠しして歩いてみると眞直ぐ歩いたつもりでも知らず知らず右か左へ曲つてゐる。そしてそのまま歩きつづけると、らせん狀の進路をとつてゆくこの傾向は泳ぐ場合にも艇を漕ぐ場合にも乃至は自動車を操縦する場合にも一樣に現はれるが飛行機の操縦に際しても同じことが起る。これに關する飛行試驗の結果をみると、例外なくすべての操縦者は暫らくも直線飛行を維持し得ず、間もなく飛行機を或は右へ或は左に傾けて旋回の姿勢に入り數回の旋回の後遂に飛行機の頭部を下げてスパイラルに入つてしまふ。その際右旋回に入る場合と左旋回に入る場合との數を比較してみるとほとんど同數であり、また操縦者の右利左利とは無關係であることから推すとそれは主としてチャンスによつてきまるものであるらしい。

◇ ◇

飛行機が雲霧の中などに入ると操縦者がグルグル廻ることがしばしばある。しかしこれは操縦者が廻るのではなくて事實は飛行機の方がグルグル廻つてゐるのである

◇ ◇

それはともかくこれらの事實は一度視覺が遮斷されると自己の姿勢及び運動の方向等の判斷が如何に困難になるかを示すものである。もつとも飛行機の失速を判斷するのは主として『感』による外はないのでその意味においては重要であり着陸の操作等には缺くべからざる役割を演ずるものではあるが一般にはそれは視覺と協同する場合の外或は視覺を主要なる因子とした場合の外餘り役に立たないものである。これは飛行の場合に限らずいはゆる感といふものを充分吟味せずに假信しすぎるとんだ錯覺を起し想はざる不覺をとることが他の場合にもしばしばある。

身の上相談

相談相手もなく眞剣に惱む精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

私生子の名を戸籍から除きたい

先生、私生子といふ名は父が居なければ永久に變へることができずに一生を暗く生活してゆかねばならぬものでせうか、私は目下某會社に勤めてゐる二十四歲の青年です、家族としては母と二十歲の嫁入期にある妹と三人暮しです、父は七年前母を入籍せず、そして我々兄妹の私生子認知をせずして死去して了ひました、之がため我々兄妹は今私生子といふ名で日夜惱んで居ります、何とかして庶子にでもなる事はできないでせうか、妹が嫁いでも一生私生子といふ名が戸籍から消せぬとすると可愛想です、親族もありますが我々家族には振向きもしません（一青年）

認知者が死んでは駄目です

私生子の認知は戸籍吏に屆け出ることに依つて爲されるのですが之を認知する本人が死亡しては仕方がありません、認知は遺言によつても出來ますが、若し遺言があるならば遺言執行者から認知屆けをやつてお貰ひなさい、認知といふ事は事實上親子關係があるといふ事に依つて發生せずして認知屆け出に依つてのみ發生しますから父の生前に認知なく又認知の遺言なき場合は其の死後に認知を請求する方法はありません、然し此の現行法は餘りに人情を無視してゐるので目下私生子の社會的立場を有利にすべく種々な企てがなされてゐますから近く何等かの救濟方法が付くものと考へます、あなたや妹さんの實際問題としては父母の婚姻に際して立會つた媒酌人か或は其の當時の事情を知つてゐる人達に親類の證明でも貰つて身のあかりを付ける外ない樣です、事情をよく知つてる人や之をよく話せば世間でもあなた方を私生子とて然う卑下するものでもないと思ひます、尚あなた方としては精神的にもつと強く生きることをお勸めします（係）

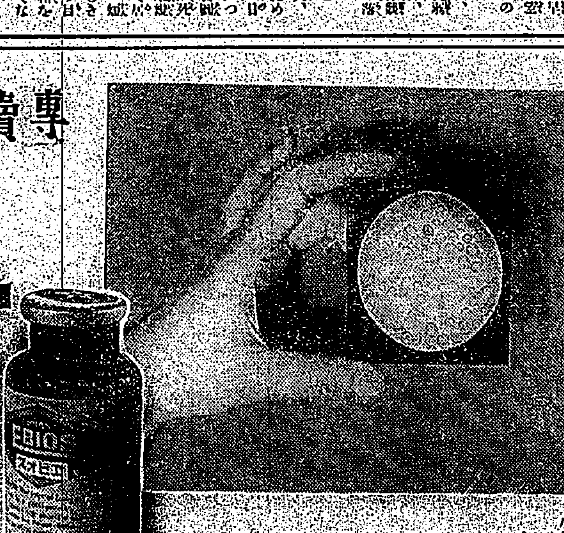
◇……スケッチ……◇（劍潭寺附近）

臺なかだち欄
電話九十七番 御申込又は 電話三六二六 合資會社三成社
讓 オートバイハーレー三馬力半 中古安く讓りたし 西門町三ノ一九 電二四六三番 森
求人 [illegible]
店員 內地人男女十四五歲前後 [illegible] 電二三番 村井商行
小店員入用 內地人十五六歲まで 本人來談 西門市場 [illegible]
乳呑兒より十五歲迄預ります [illegible]
貸住宅 [illegible] 電二七六〇番 [illegible]
貸住宅 [illegible] 電二四六四 [illegible]
高級住宅 [illegible] 電三三五〇 [illegible]

生殖器と科學
性教育新聞講座
成人期に於ける男女の肉體的變化
男生殖器發育不全と腦神經衰弱
性慾と智能の相對關係

◇人生十七八から春機發動期となり、男は男らしく、女は女らしい特徴が著るしく現はれ、肉體に急激なる變化を生じて、性的に一人前の資格を造る樣になる。女は肌に脂肪がのり、乳房が膨くれ、月經を見るが、男子は、甲狀腺が特に發達して喉笛が現はれ聲變りがする。そして睾丸がだんだんと大きくなり、陰莖は小兒樣包莖より發育して男一人前の形となり[illegible]
◇中年階級の人 でも、房事過度の者は、局部が貧血系統に陥つて機能衰弱となり[illegible]
◇性的知識が乏しいと [illegible]
◇發育不全、短小 [illegible]
◇不自然行爲の害 [illegible]

專賣特許 國際的發明
局部へ直接の器械療法
物理的眞空吸引力で＝迅速發育
エンツンデユング作用＝機能增進
專賣特許ホリック眞空水治療法器は、現代醫學の尖端たる物理療法の國際的發明品として[illegible]
◎有意味なる一週間！ [illegible]
醫學博士十餘名實驗證明推獎
各博覽會名譽大金牌受領
專賣特許 登錄商標 ◇ホリ眞空水治療法器（一具）金四圓五十錢 ◇ツク包莖安全自療器（一具）金三圓八十錢 送料 內地 廿一錢 植民地 五十一錢
◎無料進呈 非賣品 圖入說明書 實驗例 告白文集附 內容[illegible]
◎直ぐハガキで御申込あれ 全部無料で匿名密送す
東京市[illegible] 新療法研究所
代理店 [illegible]



專賣特許 エビオス
胃腸強壯榮養劑
治癒力の驚くべき增加
抵抗力、体力の增加
精力、氣力の旺盛
胃腸疾患 脚氣 肺肋膜 發育不全 母乳不足 虛弱、衰弱 等の諸症に最上の藥劑である
製造元 アサヒ・エビス・サッポロビール醸造元 大日本麥酒株式會社
發賣元 大阪市東區道修町 田邊五兵衞商店 東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店
三十三日量 粉末一〇〇瓦 一圓七十錢 錠劑一〇〇〇個 一圓三十錢 [illegible]
全國藥店に在り
說明書進呈

全幅の信頼
エビオスの治療及榮養的效果の偉大なることが認められて、學界に於ける酵母の研究が益々盛んになつて來た。殊に近來はヴイタミンB劑として應用する研究が多く先には馬越博士と橋谷博士、近くは東京帝國大學醫學部の研究にエビオスがヴイタミンB劑として最も優秀なものであることが闡明せられた。これ醫界より全幅の信頼をかけられる所以である。
斯くの如くエビオスが優秀であることは新鮮な麥酒酵母を特許を得たる低温乾燥法によつて粉末とし錠劑としたからで、簡略法による製品の及び難いところである。然るに低温乾燥法によるものはエビオス唯一であるが故に斷然推奬される所以である。
小谷野博士の「酵母劑の優劣」に關する研究發表によれば[illegible]
EB. 192

聯盟俄に態度を變へ
卅日特別總會を開く
十九ケ國委員會の決議を
總會決議とすべく

【東京二十八日發電通】上海停戰問題に關する十九ケ國委員會決議案中第八、第十一、第十二の三項は政府の絕對に反對する所であつたが、去る二十六日秘密會議の結果第十一項原案を削除しランプソン案を採入するに決したので、政府は之を十九國委員會の決議とする限りに於て第八、第十二兩項に對する反對は不問に附し承認した所、二十七日に至りイーマンス委員長は聯盟事務總長ドラモンド氏と會談の結果、同二十日中に十九ケ國委員會を公開し、決議案を正式に決定し、總會に報告するに止め、特に總會を召集せずと通告し來れるに反し、俄に態度を變更し、三十日特別總會を開き委員會案を總會決議として採擇せしむるに意見一致しその旨兩大使に通達して來た總會開會に決した理由は總會決議として日本を拘束し且つ若し日本が總會決議に棄權しても決議を有效ならしめんとするにあり、斯くて同總會は日本の意に反し十九國委員會案を決議すべきは明瞭となつた

反對理由を主張し
表決に當つては棄權
わが方針大體決まる

【東京二十八日發電通】芳澤外相は二十八日午後外務省首腦部と三十日の聯盟總會に對する態度を協議したが

一、總會には我代表を出席させ上海停戰問題の經過及び十九國委員會案に對する我政府の反對理由を充分主張せしむ

一、決議案表決に當りては棄權し、その故に右決議の拘束力を否定する政府の所信を表明せしめる

に大體方針を決定し正式に總會の通告あり次第回訓する筈

突如、日支及び四國公使の
非公式本會議開かる
二十八日英國總領事館に於て

【上海二十八日發電通】重光公使、郭泰祺氏と四國公使の非公式本會議は本日午後三時突如英國總領事館に於て開會され會議目下進行中である

【上海二十八日發電通】重光公使郭泰祺兩日支代表英米佛伊四國公使は二十八日午後三時イギリス總領事館に會合し、突如非公式停戰會議を開き、[illegible]英公使館參事官ライヒマン氏も參加して[illegible]討議を開始した本日の會議では日支間に未解決なる蘇州河以南の支那軍駐兵地點の件を除く外は全部最後的に協定案の字句修正及び[illegible]を終る模樣である

協定成立の障害
全部が一掃さる
支那軍駐屯地問題も妥協

【上海二十八日發電通】混成小委員會で決定に至らなかつた蘇州河以南の支那軍駐屯地決定問題は既に支那側で蘇州河以南に支那軍駐屯せずと言明し、且つ現在駐屯地から一歩も前進せぬことを約してゐるので、この點支那側の言を信じて寬大な態度を執り協定成立を促進する態度に出るに決した模樣であるから、協定成立を妨ぐる障碍は一掃された譯である

日本外交勝利

【上海二十八日發電通】二十七日の停戰協定起草委員會で結ばれた第四條中新に附加された部分は若し日支何れかに於て協定の履行を怠りたる時は混合委員會は直ちにその注意を喚起すといふ[illegible]即ち支那の[illegible]主張した我撤退時期の明示其他は跡方もなく消去つたので本日の支那紙は一齊にこの點を非難し、一方英字紙はランプソン案承認は日本の外交的勝利なりとし賞讃してゐる

萬寶山事件

たつた三百圓の
金の腕環が原因
調査團聞いてビックリ

【奉天二十七日發電通】滿洲事變の導因ともいふべき萬寶山事件が僅か三百圓の賞金の腕環から起つたことが判明して調査中の聯盟調査員を驚かした、二十六日午後大和ホテルの一室で聯盟調査員に[illegible]四代表より陳情中話が萬寶山事件に移つた時あの事件は三百圓の賞金の腕環にあるのですと說明したが、それによると鮮農側に當然許さるべき筈の萬寶山水田經營が却々許されぬので鮮農は無けなしの金を集め三百圓の金の腕環を縣知事夫人に贈つた所漸く許可されたが、それを聞き知つた公安局長夫人がこれを嫉んで吉林省政府に訴へたので許可取消となり、萬寶山事件が惹起したのである、委細を聞いた調査委員は[illegible]やつしあつたが、支那官憲の腐敗せる裏面を說明されてヤツと諒解[illegible]

攪亂さるる滿洲國

蛟河鐵橋破壞
電信電話は全部不通

【新京二十八日發電通】吉敦線蛟河鐵橋は二十八日朝匪賊のため破壞され電信電話は全部不通となつたので吉林より直ちに討伐隊出動した

【新京二十八日發電通】二十八日午前三時頃吉敦線拉法、蛟河兩驛の中間鐵橋は匪賊のため破壞され吉敦線は不通となつた

石頭河子は全滅

【ハルビン二十八日發電通】東鐵東部線石頭河子は兵匪の放火掠奪の爲め全滅した、同地鮮人約二千名はハルビンに避難した

○○○の部下
呼海線を占領
附近住民は大恐慌

【ハルビン二十八日發電通】兵匪約千五百は二十八日午前十一時四十分突如呼海線を全線に亘り占領した、右は問題の○○○の部下で附近住民は大恐慌を來してゐる

興津副領事以下
四十名監禁
寐返つた公安隊の爲

【奉天二十八日發電通】確報に依れば通化領事分館の興津副領事以下邦人警官隊等四十名は寐返つた公安隊のため通化城內に監禁されたと

烏吉密河附近で
我偵察機不時著
機體大破搭乘者無事

【ハルビン二十八日發電通】昨日大西兩航空大尉は二十七日午前八時頃偵察機を操縱し一面坡方面の偵察に向ひそのまま消息を絕ち案ぜられてゐたが、同機は機關に故障を生じ午後四時頃烏吉密河附近に不時著し機體は大破したが、搭乘者は無事らしい

討伐隊活躍

【奉天二十八日發電通】二十七日夜通化に向け出動した坂井部隊指揮の警備隊は二十八日午前三時海龍線山城子に到着しそれより馬車で匪賊の根據通化に向け急行し

濱田大尉重傷
便衣隊が狙撃

【新京二十八日發電通】二十八日[illegible]

[illegible]としてゐた

全滿洲赤化の
驚くべき陰謀發覺
ラヂオ交信裝置の發見から

【新京二十七日發電通】ラヂオ交信裝置中二十七日寬城子にて逮捕されたロシア人に就いて取調べの結果次の如き驚くべき事實が判明した、即ち彼等を一味とするソビエット共產黨は寬城子、ハルビン、ポグラニチナヤ、滿洲里四ケ所に無電の交信裝置を爲し、滿洲國內に動員された若干の黨員と相互に連絡を圖り全滿洲赤化の大陰謀の計畫に着々その步を進めてゐたもので、その連絡網が完備せるには係當局も驚かされてゐる、尚寬城子で逮捕されたロシア人は[illegible]たる邸宅を構へ精巧なる小型發信裝置を備へ既に多數の黨員と連絡を通じて活躍してゐた事實も彼の自白で判明した、右に付き滿洲國官憲はこの恐るべき陰謀の發覺と同時に各地に手配を爲し彼等の根據を完全に殲滅すべく意氣込んでゐる

東京、大阪にまで
小型無電機を裝置
驚くべき赤化宣傳

【新京二十八日發電通】滿洲國警察のため新京、寬城子に逮捕されたロシア人の供述に依り更に驚くべき事實が暴露された、即ち彼等は滿洲國は無論、[illegible]ロシア共產黨員は全部この大陰謀の[illegible]要都市に我國の東京、大阪、[illegible]小型無電を裝置し、[illegible]一味なる事明瞭となり、[illegible]に頻りに赤化宣傳を[illegible]めてゐる事實判明し、[illegible]

[illegible]二十八日夕到着の豫定

【奉天二十八日發電通】通遼西北の匪賊討伐のため通遼より進擊した我獨立守備隊の○部隊は二十八日朝來[illegible]に向ひ行方なき敵[illegible]に對し進擊を開始し退却する敵を追擊中

【新京二十八日發電通】二十八日午前九時頃吉敦線新站北方十山に騎馬賊三百現はれ線路を破壞せんとして守備隊に發見され[illegible]奧地に逃走した

發會式と結團式
來る三十日擧行
臺北州敎化聯合會と
聯合男女兩青年團

臺北州敎化聯合會、臺北州聯合青年團及び臺北州聯合女子青年團は二十九日を以て共に結成り三十日午前十時より臺北市樺山小學校に於て其の發會式と結團式を擧行し引續き午前十一時より同所で臺北州敎化大會及び臺北州男女青年團大會を開催するが當日は中川知事の訓示がある由

凱旋列車顛覆は
露共產黨員の仕業
愼重調査の上嚴重抗議

【東京二十八日發電聯合】去る十三日ハルビン地方で起つた我凱旋列車顛覆事件に付き外務、軍部當局に達した情報に依ると事件はハバロフスクに在る露國共產黨員の陰謀なる事が判明した、依つて當局は更に慎重の調査を行ひ調査の結果如何に依つては我[illegible]に與へられた[illegible]ソヴエート政府に嚴重抗議すべきが至當であるとの意見に一致した

露國共產黨の
陰謀眞相

【ハルビン二十七日發電通】滿洲國ハルビン特別區警察總監部では二十七日午後一時北滿に於ける露國共產黨の陰謀眞相を談話の形式で大要左の如く發表した

日本軍の北滿進出後ロシアの[illegible]失敗化し、ロシア共產黨北滿委員會は決死的[illegible]として鐵道の破壞を目的として活動を開始し、一味は去る八日第一松花江鐵橋爆破を敢行せんとして失敗したが、彼等は日本軍の輸送に際し[illegible]機關を爆破して北滿を大混亂に陷らしめんと畫策したもので、その陰謀資金は國際革命後援會から支給を受けてゐたもので、現在多數の證據物件と共にロシア人八十八名を逮捕し嚴重取調中であるが[illegible]爆破も彼等一味の仕業と見られてゐる

滿洲國政府に
釋放要求か

【ハルビン二十八日發電通】勞農總領事スラウスキー氏は本國政府の訓令に依り滿洲國當局の陰謀犯人として逮捕されたロシア人八十八名の釋放方を近く滿洲國政府に要求すると見られる

明糖の脫稅額
約三百萬圓
川崎工場の分だけで
三重役は近く送局

【東京二十八日發電聯合】警視廳[illegible]本刑事部長以下明糖事件捜査關係官は二十八日午後三時宮城檢事正を訪ひ、約三時間打合せを行つた結果、相馬名譽社長以下目下取調中の關係者は一兩日中に檢事局に送られ、取調べに移ることとなつた、尚警視廳の取調べの結果、明糖脫稅額は川崎工場分のみで約三百萬圓前後でこの外神戶西條兩工場にも脫稅あるべしと見、之も警視廳の手で調査されてゐる

三好前代議士
正式起訴
詐欺罪として

【東京二十八日發電通】前代議士三好榮次郎氏は元山陰水力電氣重役時代その退職金七千圓の濟ひ殘りがあると稱して高利貸中谷愛八から千圓を借受け、重役賞金の[illegible]を中谷に交付して置きながら、翌日に至りて之を解除したため罪に問はれ東京地方裁判所檢事局[illegible]檢事の取調べを受けてゐたが、二十八日午後五時詐欺罪として正式起訴されそのまま收容された

外交代表を
滿洲國特派
日、英、米、佛、獨へ

【ハルビン二十八日發電通】滿洲國政府は近く非公式に日、英、米、佛、獨の各國に外交代表を特派する方針である

遠賀川鐵橋で
貨物列車顛覆
十四輛は川中に顛落

【福岡二十八日發電通】二十八日午前一時五十分熊本發門司行急行貨物列車が鹿兒島本線遠賀川鐵橋東方五百米の曲川鐵橋に差懸かつた際突然機關車が脫線顛覆し續いて貨車十四輛は鐵橋下の川中に顛落し十四輛は脫線中倒れとなり上下線を閉鎖し機關手は打撲傷を負ふた原因は何者か大釘を拔いてゐる

顛覆原因

【東京二十八日發電通】鐵道省發表鹿兒島本線遠賀川間列車顛覆事件の原因に就ては曲川鐵橋の大釘二本が取外してあつたことが判明し[illegible]で目下嚴重取調べ中

政界名士に
波及の形勢
明糖事件は業務上
横領の嫌疑が濃厚

【東京二十八日發電聯合】明糖事件に關する脫稅はその脫稅額の數字的算出を完了し脫稅に一段落し、[illegible]この結果重役の背任罪は更に一步進み、業務上横領の嫌疑が濃厚となり、[illegible]この横領の不正利得が如何に[illegible]ので、[illegible]今後は政界名士に關係する[illegible]

明糖總會
配當は一割据置

【東京支局特電二十八日發】明治製糖では本日午前十時五十分より丸の內生命保險協會にて總會を開いたが、同社の所謂脫稅問題が目下警視廳の俎上に上せられてゐる折柄とて出席者も相當に多く、株式五十萬株以上人員三百名以上に達した、先づ山田重役より今期の營業成績につき說明し更に「我社の脫稅問題其他色々の風說のために目下株主諸君に御心配をかけてゐるやうであるが、決して心配する程のものではない、萬事は自分等に任せて貰ひたい、自分等を信頼して貰ひたい」と述べ株主側よりは別段異議もなく利益配當年一割據置案を承認し一時十分間で散會した

基隆婦人會で
バザー
趣向を凝らして

基隆婦人會では五月一、二兩日公會堂で華やかなバザーを開き、その收益の一部を兵器獻金とし、殘餘を同會活動資金に充て、差當りその經營にかかる授產講習所並特賞を捻出せんとて會員總出で奔走してゐるが、バザーは兩日午前九時から午後十時まで徹夜開店し、陳列品は講習所生徒と婦人會員同家族手製の手提、エプロン、兒童の下衣、各種袋物等で其他澤山で基隆商工會でも此擧に賛成し、吳服物、雜貨、小間物、玩具、文房具、海產物を義捐開店し、その收益を婦人會に寄附する、又人當日の趣向には公會堂內庭上に肉彈三勇士の記念の飾りを[illegible]しめてその記念土產物を作製し、庭內に棚をしつらへポンポリを飾つて花見だんごを賣り、隅々にいろいろの模擬店を設けて初夏の行樂氣分をそそると云ふので前景氣百パーセントで婦人會員さん達が大童になつて準備中

建功神社奉納

けふの競技
一大躍進を期待さる

建功神社大祭奉納の各種催し物は二十九日から一齊に行はれるが、殊にスポーツは昭和七年の飛躍を試みて一大躍進を期してゐる、特にウインタースポーツたるラグビーを除いては本年度シーズンの前衛的任務を帶ぶるものであり陸上競技水上競技に在りては國際オリムピック派遣日本代表選手決定の全日本豫選の地方豫選を兼ねるものであるから競技者自身にとつてもファンにとつても試金石として見逃し得ない大會である、野球は全島[illegible]チームが各々一戰を交ふることとなつたが久しく覇を爭はず機會のなかつた南北の兩雄が岡山球場に熱戰を展開して球狂をエキサイトすることであらう、其他庭球、ホツケー、サツカー、ラグビー、籠球、排球、相撲、柔道、劍道、薙刀、銃劍術、弓道、馬術など各種競技の外、能楽、生花、茶道、[illegible]、花火などの催し物があるが、二十九日は陸上競技、野球、庭球、ラグビーなどが行はれる

鐵團對全高雄野球戰 午後一時岡山球場

國際オリムピツク大會全日本陸上競技豫選臺灣地方豫選（兼奉納陸上競技會）午後一時[illegible]

硬式庭球大會 午前九時[illegible]銀行コート

軟式庭球大會 午前十時中等學校の部植物園內林業部コート 一般男子の部 午後零時三十分植物園內稅務局コート

全島ラグビー大會 午後三時鐵團對帝大、午後四時三十分高商對臺北CCC（高商運動場）

奉納馬術競技會 來る三十日建功神社祭典に際し武德會馬術部では當日午後三時より奉納馬術競技會を擧行する、その競技種目は次の通りであると

一、馬場馬術　一、障害飛越　一、[illegible]　一、[illegible]　一、[illegible]

尚各競技の他鈴木教師の模範馬術あり

厦門情報
共產軍の動靜

【東京廿八日發電通】海軍省に達した厦門情報左の如し

漳州占領後共產軍は[illegible]同安方面に進擊したりと稱せらる確實なる情報に據れば海澄には赤軍百名あり、石碼より長泰に赤軍三千名が集結中である

魚釣りに行き
危く溺死
助けられて蘇生

臺北市馬場町一二五番地[illegible]男の役武雄（一二）は二十八日午後一時半頃その兄と共に川端町渡船場附近の土手約十丁程の土手にて魚釣の中過つて川中に墜落したので附近の人々駈け付け救助船を出し或は水中に潛らせなどして漸く引揚げ早速附近の南風原醫院に擔ぎ込み應急手當を加へた結果漸く蘇生した

自由人野球聯盟の決勝戰

自由人野球聯盟の第一回リーグ戰は五月一日午後一時より建成小學校校庭に於て最後の決勝試合を行ふ事となつた、今迄の戰績は辯護士團と記者團は共に全勝であるから此の一戰は順位を決定する大事な試合として多大の興味を以て迎へられてゐる

午後一時より齒科醫――記者

午後三時より醫師――辯護士

北二高女のバザー

臺北第二高女では開校記念日を祝し三十日及び五月一日の兩日午前九時より午後四時までバザー並に生徒展覽會を開催し併せて生徒の製作品をも陳列する由

吉岡鶴吉氏逝く

[illegible]吉岡鶴吉氏は臺北醫院入院中の處二十八日逝去、葬儀は五月一日

今日の催し

△岩井少年[illegible]公開（[illegible]）午後七時から太平公學校にて

△臺北大龍峒青年團發會式 午前十時半から大龍峒公學校にて

△[illegible]午後一時から圓山球場にて

奉祝天長節

新竹驛前運送業團
㊂日東商船組
㊅大同運輸會社新竹支店
㊐國際通運會社
㊎益泰運輸部
㊍聯結運輸組

新竹電燈株式會社

新竹土木請負業組合一同

新竹自動車商會

新竹拓殖軌道株式會社

臺灣日日新報取次店
新竹市東門外二一五
沼野作彌
電話五一八番

新竹市東門外二二五
新竹白粉及ビボール紙製造
昌成商店

代理店
味の素　ライオン齒磨　ライオン洗粉　クラブ化粧品　レート化粧品　有名化粧品各種　ライオン石鹸　味の素　食料品雜貨　エビスビール　味の素　食料品罐詰
ト 越智商店 臺南市本町三丁目 電話三八番 三九番
ト 越智支店 臺北市京町三丁目 電話一〇〇二番 一〇〇三番
ト 越智支店 高雄市新濱町三丁目 電話[illegible]

諸機械製作
[illegible]
越智鐵工所
越智肥料部
臺南市港町[illegible]
電話一五六番 三九〇番 一〇四〇番

㊎住吉組
臺南市清水町三ノ六
中井清枝
電話四六番

高島愛生堂
臺南市本町三丁目
電話長二九五番

屏東
御旅館 屏東ホテル
電話二七番

屏東
西洋御料理 觀山亭
電話一三九番

屏東街
料理店 飲食店 屏東組合

屏東驛作業所

屏東
西洋和洋御料理 サクラビヤホール
電話六五番

潮州郡內埔庄內埔
山陽ホテル
電話九番

鍾幹郎

各種肥料
門眞養助商店
花蓮港 電話三四二番

新興花蓮港を表徵する花蓮港新驛の前に新築落成致しましたどうぞお引立を願ひます
花蓮港
常盤館
電話二〇番

漢文臺灣日日新報

臨時議會召集詔書

二十三日起十四日間

二十八日東京電。第六十二議會召集詔書。二十八日以官報公布如左。

詔書

朕依帝國憲法第七條及第四十二條。以本年五月二十三日。召集帝國議會於東京。會期十四日。

御名 御璽

昭和七年四月二十八日

各國務大臣副署

臨時議會開院式 仍用現議事堂

二十八日東京電。貴衆兩院議員間。希望來臨時議會開院式。在新議事堂舉行。各派交涉會。亦向政府希望。然由新議事堂工事進行程度觀之。欲爲使用。實爲無理。故本年仍決定在現議事堂。舉開院式。

航空母艦及艦艇乃攻擊用兵器

我代表部隨員談

二十七日壽府電。本日軍縮會議海軍委員會。我代表部隨員。所談如左。日本依左記理由。航空母艦。及飛行機降着甲板裝置之艦艇。當爲攻擊用兵器。

一、於空軍力有活動性。

二、得以強力作攻擊的動作。

三、增加艦艇攻擊的性質。

四、沿岸防禦兵器。不要此物。

五、因係新式兵器。故特有效果。

六、海上陸上。俱得活動。

故航空母艦及降着甲板裝備之艦艇。不與軍縮本來目的相反。今次會議。宜禁此武器。又日本不認戰鬪艦及潛水艦爲攻擊的兵器。

聖上陛下 關上海事件 召松岡氏

二十八日東京電。天皇陛下。二十八日午後二時。召松岡洋右氏。關上海事件。御聽取約一時間半。

閻奉天市長 訪調查委員 致歡迎辭

二十七日奉天電。閻奉天市長。依謝外交總長訓令。本日午後二時。訪聯盟調查委員于大和旅館。與書記長哈士氏。代表律敦爵與之會見。閻市長代表滿洲國政府。正式述歡迎辭。然後辭去。

戰死者遺族 傷病兵 設全國後援會

二十八日東京電。帝國軍人戰死者。戰病者中。對於不遇家庭。欲舉永久的慰問救護之實。創立戰死者遺族傷病兵全國後援會。二十七日午後六時。在一橋教育會館。開創立總會。來月上旬起。將著手實行。由全國募集百二十萬圓之基金。作財團法人。以其利子。充事業經費云。

凱旋列車顛覆 果係俄共黨所爲

愼重調查後抗議之

二十八日東京至急電。去十三日。哈爾賓地方發生我凱旋列車顛覆事件。據外務。軍部兩當局所接情報。事件知係俄國青年共產黨員所陰謀。兩當局更愼重調查。依其調查結果如何。我陸軍將兵所受損害。當向蘇俄政府嚴重抗議。意見已一致云。

滿洲國近擬對於日英美德法諸國 特派外交代表

二十八日哈爾賓電。滿洲國政府。近將以非公式。對日英美德法各國。特派外交代表。

農基調查 開磋商會

農業基本調查。本年度調查事項之耕地分配。並經營調查。本于督府協議決定。臺北州訂來五月十日午前九時。于州會議室。開農業基本調查磋商會。調查目的。於本島耕地所有狀況。並經營狀況所關。欲以爲資料。其調查事項。一、耕地所有狀況。一、自作別耕地面積。一、自作兼小作別農家戶數。而調查範圍除蕃地外。殆爲全部。調查期間自四月一日至十月末日云。

屏東飛行隊 籌慰靈祭

街民擬參加

屏東飛行第八聯隊。訂來月一日爲該隊開隊記念日。是日祭殉職者。午前九時開空中演習。及各種高等飛行術。並防空展覽會。餘興有隊員演藝。及角力。並武術。假裝行列等。且招待各方面人士參會。又許一般出入營內觀覽。而街民有志。去二十一日午後一時。集在屏東會館。開磋商會。決定料理組合裝演藝員。小公學校兒童參加小運動會及遊戲。以表祝意。又同隊計畫。現由上條中佐。坪內大尉。著々準備云。

在北海道 島米評判

神戶米肥日報社前金良平氏。最近致信于作田技師。報道北海道臺灣米評判。摘其所云。在北海道臺灣米。非昔日之比。而與內地米之差去極少。又北旭川産地米。尤見騰貴。唯高內地米供出。殊爲奇現象。又可特筆者。本島米用爲酒造米。以此觀之。可見知本島米品質向上。而文其重視也。

脫稅問題騷動 明糖總會無事終了

配利照舊年一成

二十八日東京電。因脫稅問題。惹世間視聽之明治製糖定時總會。二十八日午前十時十五分。在丸之內生命保險協會開催。警視廳留置中之相馬社長。有島專務。佐々木取締役缺席。出席株主甚衆。會場無立錐餘地。總株數九十六萬株中。出席株數五十四萬七千三百六十四株。株主總數九千三百四十名中。合委任狀計三千六百八十九名。諸計算書。利益金處分案。配當年一成（照舊）可決。島田取締役罰當社之事。目下有種々風評。然當局尚取調中。不欲言明。想其眞相。不久自明也。株主因不甚追及云。

石頭河子 因兵匪全滅

二十八日哈爾賓電。東鐵東部線石頭河子。因兵匪放火掠奪。而全滅。同地並附近居住俄滿鮮人約一千名。避難於哈爾賓。

南普遜公使 近將歸國

二十八日上海電。南普遜英公使。於停戰交涉停頓後。因中國希望。及本國政府訓令。延期賜暇歸朝。日華間意見已接近。惟待調印而已。近後協定成立。乃於二週間以內。經北平歸國也。

天長節在代々木觀兵

正午豐明殿開御賀宴

召內外臣僚一千名

二十八日東京電。明二十九日。天長節。午前於賢所舉行祭典。天皇陛下。自第一公式鹵簿。午前八時十五分。由宮城御出門。幸代々木練兵場。近衛第一第二師團將下統率二萬御閱兵後。乘空陸壯烈分列式。正午在豐明殿。召內外臣僚約一千名。開御賀宴。君臣和樂。盡半日之清遊云。

冀與兆民共戴聖天子 奉祝聖壽無疆

南總督謹話

恭迎天長佳節。我萬邦無比之國體。在於神代。天祖天照大神。命皇孫。以『是吾子孫所王之地』爲我萬世一系之皇統。君臨我國之事。自己確立。爾來悠々三千年。歷代天皇。施行仁政。億兆臣民。共仰皇室爲宗家。以濟忠孝一本之美。即教育勅語。所謂『此我國體之精華』。大正天皇。所謂義爲君臣。情猶父子。之洞徹我國體之眞髓。爲他國所不可同日語。我國民奉祝聖誕之赤誠。又豈他國民所得而彷彿哉。今上天皇陛下。今年寶算三十有二。春秋方富。玉體康強。天資英邁。政務精勵。加惠兆庶。凡諸臣民。不勝恐懼感激之至。聞我臺灣統治。尤蒙同仁一視。而在東宮之時。曾親臨此地。視察風物。親視施設。且降下「臺灣統治。須待島民各方面融和協力」之諭。及乎登極之後。每年特召總督軍司令官。垂詢治績。當茲天長佳節。吾儕赤子之情。不能不深感激。今日我國。內有思想經濟諸問題。外多國際外交諸關係。凡我國民。不論何時。常宜擁護金甌無缺之國體。克舉舉國一心之實績。當茲佳節。感激倍深。冀與兆民。共戴聖天子。上下協力。用期國運隆盛。謹述蕪辭。奉祝聖壽無疆。

米穀代行會社 第五回總會

臺灣米穀代行會社第五回總會。去二十八日午後三時半。開正米市場立場會。來賓有須田商工課長。作田技師。富田勸業課長。株主三四名出席。社長吳治漢氏開會辭。並報告營業成績。監查役蔡受三氏。報告監查。次議六年度下半期營業成績。照原案通過。選任取締役。重役退任。田村前監查役退任。次須田商工課長訓示。同四時十分閉會。續有加賀卯之吉氏。囑于米界一場講演云。

臺灣神社月祭

臺灣神社月次祭。去二十八日午前八時。在社前執行。同四十分告畢。有南總督。平塚長官。後藤高等法院長。竹內檢察官長。堀川交通總長。贊府內各局長。中瀨州知事。遠藤軍醫部長。鈴木海軍武官。新井法務部長。浦高級參謀。小林高級副官。沼川憲兵隊長。民間則古有賀同分隊長。小松小宮諸氏參拜云。

奉壽天長佳節 所以表現我國特有美風

平塚總務長官謹話

茲迎天長佳節。我國民首要慶祝者。恭惟聖上陛下。宸衷奮健。雖日臨祭。劇國務萬幾不倦。又國母陛下。暨皇太后陛下。內親王殿下。其他各宮殿下。亦皆安泰。願陛下治世。七年于茲。國運瀰盛。我國于世界之地位。逐年加重。今也我帝國。爲東洋平和擁護者。堂々向世界宣明。以圖實現。而此次之滿洲事變。上海事件。即其一表現也。蓋我國于重大使命之下。而負荷非容易責任。雖然。遭遇國步艱難之秋。念倉吾民上下一致。努力打開。乃我國之特色。今日已見無遺憾之發揮矣。目前一轉。戰局漸告終止。賀我帝國之光明平和。[illegible]使命。乃我國民確信而不疑者也。我皇室。與國民關係。義則君臣。情如父子。皇室之憂念。爲國民所心常。皇室之喜慶。乃國民所同欣。而奉壽天長節。所以表現我國特有之美風。且我臺灣。亦風沐一視同仁恩澤。島內靜謐。

海山幼兒獎選 入選僅六名

臺灣社會事業協會主催。訂來五月五日。（小孩日）欲開幼兒優良者獎選會。海山郡下各街庄。於去二十二日。各行豫選。由各街庄公醫診察者。計達三百餘名。就中推薦優良兒二十名。於去二十六日午前九時。在板橋公學校。受郡衛生部。托臺北醫院醫長之本審查。其結果僅選左記六名。認爲本島優良健康者。對此六名。皆推薦於督府社會協會者查云。

▲板橋街。蔡義銘氏之長男蔡宗熙。生後五個月。

▲同街坂上氏之子坂上節枝。生後五個月。

▲鶯歌庄。蔡股卅之子蔡股亮。生後七個月。

▲中和庄。呂氏之子呂胸吉。生後五個月。

▲三峽庄。江氏之子江志宏。生後六個月。

▲土城庄。謝氏之子謝禱秀。生後五個月。

時評

○見慶雲。現於東京。堯天舜日。耀乎吉瑞。是我全國民。當聖壽無疆之辰。

○今上陛下。寶算三十有二。勵精爲治。日新日進。應政不緊。福利於發。昭明維新。可期而待。

○然顧現在。政治經濟思想。皆爲內外之難題。而滿蒙遐邇諸府。尤有外交諸懸案。雖不悲觀。宜深努力。

○東亞內地。上下各級。要勤儉勵。奮不顧私。能成文明之治。能收偉大之功。

○凡官吏民。改隸三十餘載。再奉同仁之澤。其深感激。備有自思。振興自國。公私現狀。不敢滿足。

○急起直追。躋體弗及。苟自暇逸。豈甘落伍。延長王義。何日能行。凡諸島民。應同感懷。

島民咸鼓腹擊壤。感激不知所云。吾人于此機會。尤深感泣聖恩之浩大。時適初夏新綠之候。天地明朗。萬物生氣條暢。恰如奉祝此佳節者。茲與島民諸君。恭祝聖壽萬歲。奉頌寶祚無窮。

如水社美舉 補助北高校生

既報臺北如水社。係屬蘇脚醫院。所剩餘之利益金一部。此回由同社幹部決議。以金百八十圓。補助於現臺北高等學校在學中文科生某氏。氏新竹人。學行優秀。然貧困。殆將於繼續。得此是以沾潤。美舉也。

新竹州官民 祝天長節

新竹州。訂本二十九日上午九時。在州廳會議室。舉天長節御眞影奉拜式。而竹市官民。則於正午。開合同祝賀會於新竹公會堂。又內海州知事官邸。擬欲招待州下重要官民。開天長節園遊會。

桃園軌道 一日起臺北線 增發三回

桃園軌道株式會社自動車部。與新莊自動車公司連絡之臺北線。現時每日二十一往復。乘客日加。茲因夜短日長。爲圖乘客之便。自五月一日起。再增三往復。其時間午前六時三十分。午後一時三十分。午後九時。計增三回。而臺北桃園兩地。照北時間運轉開始云。

運用術練習艦春日 來月二日抵基隆港

參拜臺灣神社見學市內

軍用術練習艦春日。訂來月二日午後一時入基隆港。繫留于驛前岸壁。乘組員分三、四兩日。各半數來北。參拜臺灣神社及見學市內。其日程如左。午前八時六分基隆驛發。同八時五十分臺北驛著。臺灣神社參拜見學動物園（臨時列車）見學市內。後午後三時二十六分臺北驛發。同四時十六分基隆驛著。又該艦乘組員。准士官以上四十三名。下士官六百九十七名。幹部。艦長大佐太田垣富三郎。副長中佐六村爲樹。教官挺岡中佐。副官有賀少佐。運用長矢野少佐。航海長關川少佐。機關長中島少佐。砲術長松本少佐。軍醫長中野少佐等云。

本市優良兒 選廿名

來月五日發表

既報臺北市社會課主開。優良兒選獎會第二回審查。去二十七日午後一時起。將二十四日所選四十名。再行嚴選後。由安井臺北醫院小兒科醫長及小林。樋口。谷口。松山諸氏。依市內各開業醫。標準。議至五時半。決定優良兒二十名。此等氏名。與各州所選。集于總督府。待來月五日兒童日發表之云。

遠賀川鐵橋附近 貨車脫線顛覆

十四輛墜於溪中

二十八日福岡電。二十八日午前一時五十分。熊本發門司行急行貨物列車。至鹿兒島本線遠賀川鐵橋東方五百米之曲川鐵橋。機關車忽脫線顛覆。未幾貨車十四輛。翻落溪中。十四輛脫線下倒。上下線閉鎖。機關手負重傷。原因乃大釘一本。爲人拔去。警察疑有惡意者云。

阿里山口至鹿林山 開鑿自動車道路

測量隊廿九日入山

臺南州。曩計劃開鑿阿里山第一分水嶺。經兒玉山至鹿林山自動車道路。故[illegible]澤技手外八名。去二十七日赴現場。途中一宿阿里山。準備一切。與護衛巡查二名。及蕃人運搬夫。于二十九日入山。從事測量。而第二分水嶺。至第二分水嶺。僅補修路面。及其他急斜之處。開鑿迂回路。該測量之工作頗難。務定來月中旬歸州。而該工事之著手。諒在雨期後十月間云。

密醫生 罰金三十圓

臺北市下奎府町人。密醫生吳阿富。年六十五。去二十七日。診察石門庄人潘林氏賢。年二十六。被北署探知。拘引北署嚴究。判明自二十年前來。診察本島人紳士甚多。即處以罰金三十圓。以戒其後。

三女賭徒罰金

新竹市北門人陳趙氏鳳及林氏晔。洪吳氏甘。右三名。於去二十四日下午二時。在北門陳洲宅內。賭十湖。被東門派出所巡查撿舉。受罰金刑結案。

羅東小公校 新入學兒童

羅東街小公學校。本期新入學兒童。發表如左。

▲小學校。尋常科男三十名（共爲尋常六名）。女七十名。高等科男十七名女九名。

▲公學校。本科百九十名。高等科八十六名。

▲女公學校。本科百十名。高等科十一名。

新店庄德高嶺 有瀑布古洞 籌建關帝廟

文山郡新店庄青潭德高嶺。離新店約一里許之高原。有瀑布。高百餘丈。洞。深可容數百人。經士人首傳後。遠近士女。多往遊賞。日昨又有稻江方主墩氏一行十數名。連袂往探。大爲呼快。遂與該地有志。議建關帝廟於附近。並設休憩所云。

新竹

任檢查員

新竹州會計課。爲檢查各郡。在勤之物品會計係員事務。乃任命各郡庶務課長八名。將任檢查員氏名如左。山田竹三郎。馬場人紀。石井祖一。德永吉郎。吉田三々郎。高松武彥。河本金朝。補原美積。

檢查種豚

州農會竹郡支會。自二十六日起三日間。派竹州東條。佐竹郡梅田兩技手。前赴紅毛庄新庄子檢查種牡豚。

合格理髮

新竹州。經于三月十五及十六兩日。對州下理髮業志願者百二十六名。執行理髮許可試驗。發表合格者。內地人七名。島人十九名。計二十六名。茲將氏名錄左。富田忍。我謝[illegible]。前田[illegible]。潘連亮。莊力陳。葉再來。沈乾郎。劉發。合陳金滄。陳耀宗。徐阿[illegible]。牧[illegible]。陳進興。林吳木。黃錦文。鍾阿鄭。林炎昆。古阿亮。陳萬詩。張錦士。蔡阿龍。山本女江。朱樹興。蔡阿冉。小松初代。假屋園吉。

送往迎來

二水公學校長川村秀穗氏。此回轉大甲郡視學。去二十六日午後六時。在該校開餞別會。出席者頗多。至午後八時頃散會。氏於去二十七日午前攜眷赴任。與其後任者北斗郡視學。亦於是日到任云。

二水

水門告竣

員林郡二水庄鄭子頭。八保圳水利組合取入口。自去年末。落札於臺中丁尻組。以是著手興工。至最近半數以上完成。近日中全部。得以告竣云。

發動機船載密航者 歸航載密輸入品

共犯者甚多陸續檢舉

基隆署。日前由安武刑事主任。指揮諸刑事。捕本島人二名。內地人四名。留置嚴究。更派浙江李兩刑事到臺南。高雄搜索。據聞內容。客年彼等由川發動機。載密渡航者赴廈門。歸航載阿片。布類等。價格數萬圓。起水于安平方面。然後配交于各地密輸入團。且出售。該事累在長多。現繼續檢舉中云。

詩壇

雲林北港觀兩石圖

陳瑞高士穆

宗風王厭詰。給事風所耽。

示我兩石圖。居然鄭所南。

胸羅丘壑間。縱橫乘毯々。

好花自俯仰。閒合各兩三。

我愛花叢外。山氣此中涵。

問[illegible]何處出。青齊鄒魯[illegible]。

節周晉長。命意自高。

臺北橋晚眺

如虹高拱浪花明。斜倚橋欄望渺冥。

和尚洲前春草碧。觀音山外暮雲青。

帆揚帆片歸沙岸。收網漁舟泊淺汀。

水鳥世同人意悃。[illegible]依[illegible]

渺杭創。

春遊汐止

探幽水石間。野趣足開顏。

詩味令人瘦。謊言入耳閒。

聽鶯過花塢。飛鳥沒松山。

隄柳籠烟碧。村荒吠[illegible]還。

吳夢周君過訪

好友能相訪。論文避俗喧。

論詩推竹宅。家與潮[illegible]村。

忙裡書宜讀。夜深酒尚溫。

枝頭鶯語滑。除卻勵吟魂。

各有詞台蘊藉。皆作者爲人。潤菴漫評

英美滙水 二十八日

英美滙水 三弗六六仙四分

金塊 金塊 二十六日

上海金塊 七二九兩

銀塊行情 二十八日

倫敦現物 一七片一六分三

同先物 一七片四分一

紐育現物 二八仙五分

同先物 二九仙七五分

對外滙水 二十八日臺灣銀行

倫敦電信 一志八片一六分九

紐育同 三一弗四分三

孟買同 一二〇留比

新嘉坡同 一三九圓

爪哇同 一八一盾

馬尼剌同 一五五仙

上海（同參考） 九七兩二分一

漢口參考 八八兩

福州同 七五圓四分一

廈門同 七五圓

汕頭同 七五圓

香港同 七七圓四分二

廣東同 七七圓四分二

大稻埕慈聖宮媽祖行列寫眞

板橋媽祖 繞境誌盛

既報海山郡板橋街慈惠宮天上聖母。依例於去二十七日。舉行例祭。及繞境行列。是日天氣晴朗。自早各戶祭備祭品與祭。各種閣陣列。踵事增華。遠近紅男綠女往觀者。絡繹不絕於途。郡警察課。爲取締交通。特別張非常線。幸無何等事故發生。至中午各地方陣頭。陸續集合取齊。行列人員。無慮二萬餘人。街頭巷尾。擁塞不開。各陣列。由指定路開行列。均在信組前受審查員。評選甲乙。不薄暮解散。入夜各戶燕接遠客。及演唱梨園。門低煥興。而板橋至及海山自動車乘客各回滿載。爲數年來未有熱鬧。入賞優勝陣頭如左。

一等 板橋永平安社

二等 稻江新安樂社

三等 新莊新樂社

漢文臺日案內

藥種商

豚病救治藥

雜件

炭坑

洋傘は 島屋

大猫之蚤虱壁蝨如是驅除

凡蚤、虱、壁蝨瘧之毒。[illegible]必能驅除。

又名猫狗取蚤。名曰猫取粉。不獨犬猫之蚤。虱。壁蝨猶能驅除。凡木虱。蚤。毛虱。蟻。衛生大掃除時之必需品。[illegible]凡家庭用[illegible]

良告